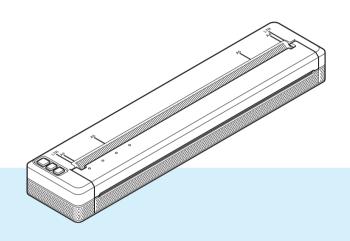


取扱説明書

PJ-773 PJ-763MFi PJ-763 PJ-723



はじめに

重要なお知らせ

- ■本書の内容ならびに製品の仕様は、予告なく変更されることがあります。
- ブラザー工業株式会社は、本書に記載されている仕様および内容を予告なく変更する権利を保有し、誤植やその他の出版関連の誤りを含む(ただし必ずしもこれに限定されない)記載内容によって生じた、いかなる損害(間接損害を含む)についても責任は負いません。
- 本書に掲載されている画面イメージは、お使いのパソコンのオペレーティングシステムによって異なる場合があります。
- 安全に正しくお使いいただけるよう、ご使用になる前に必ず本機に付属されているすべての文書をお読みください。
- ■本書に掲載のイラストは、お使いのプリンターと異なる場合があります。

使用可能なマニュアル

本機をご利用にするための取扱説明書、および本書の最新版は、弊社サポートサイト (support.brother.co.jp) からダウンロードすることができます。ご利用になる前に、取扱説明書をはじめ とするマニュアルをダウンロードして、ご確認いただくようお願いします。

| 安全にお使いいただくために ¹ | 安全情報が記載されています。本機をご使用になる前にお読みくだ さい。 |
|---|---|
| 基本操作説明 ¹ | 本機の使用についての基本的な情報と、困ったときの詳しい対処方法が記載されています。 |
| 取扱説明書 2 | 取扱説明書には、「基本操作説明」の内容、本機の設定や操作についての追加情報、ネットワーク接続と設定、困ったときの対処方法、お手入れの手順が記載されています。 |
| AirPrint を用いて印刷するためのご案内 ² | Mac または Apple iPhone/iPad/iPod touch/iPad Air/iPad mini™ 等から AirPrint を使用して印刷する手順が記載されています。 |
| Google クラウド プリント ガイド ² | Google Cloud Print™サービスを使用してインターネット経由で印刷 する詳しい方法について記載されています。 |
| モバイルプリント&スキャンガイド Brother iPrint&Scan 用 ² | 本機と携帯端末を Bluetooth または Wi-Fi® を使用して接続し、デバイスから印刷する際に役立つ情報が記載されています。 |
| P-touch テンプレートマニュアル ² | P-touch Template についての情報が記載されています。 |
| ラスターコマンドリファレンス ² | 本機を直接制御するプリンター制御コマンドについて記載されています。 |

¹ 同梱されている紙面のマニュアル

i

² 弊社サポートサイトでは、PDF 形式でマニュアルを公開しています。 弊社サポートサイトからお使いの製品をご選択いただき、「製品マニュアル」の項目を選んでください。

本書で使用されている記号

本書では、以下の記号を使用しています。

| A | 警告 | この記号は、傷害を負う可能性のある危険を避ける方法を表しています。 |
|---|----|--|
| A | 注意 | この記号は、軽傷あるいは本機の故障を避けるために従っていただく手順を表しています。 |
| 0 | 重要 | この記号は、従っていただく情報や手順を表しています。もし手順に従っていた だけない場合は、故障や誤動作の原因となる場合があります。 |
| | メモ | この記号は、本機をよりよく知っていただくための情報や手順、または機能的に 使用していただくための情報や手順を表しています。 |

重要事項

- ■本製品は購入した国での使用に限り承認されています。本製品は購入した国以外では使用しないでください。その国の無線通信や電力規則に違反する場合があります。
- 本書の Windows Vista はすべてのバージョンの Windows Vista を表します。
- 本書の Windows 7 はすべてのバージョンの Windows 7 を表します。
- 本書の Windows 8 はすべてのバージョンの Windows 8 を表します。
- 本書の Windows 8.1 はすべてのバージョンの Windows 8.1 を表します。
- 本書の Windows 10 は、Windows 10 Home、Windows 10 Pro、Windows 10 Enterprise、Windows 10 Education を表します。
 - 本書の Windows 10 は、Windows 10 Mobile、Windows 10 Mobile Enterprise、Windows 10 IoT Core を含みません。
- 本書の Windows Server 2008 はすべてのバージョンの Windows Server 2008 と Windows Server 2008 R2 を表します。
- 本書の Windows Server 2012 はすべてのバージョンの Windows Server 2012 と Windows Server 2012 R2 を表します。
- すべての国ですべてのモデルが利用できるわけではありません。

目次

第1節 基本操作

| 1 | プリンターを設定する | 2 |
|---|---|----|
| | 各部の名称 | - |
| | 各モデルの表示ランプ | |
| | 表示ランプ警告 | |
| | ボタンの機能と操作 | |
| | - 本機を電源に繋いで使用する | |
| | 本版と电源に乗りて使用する | |
| | Li-ion 充電池を装着する | |
| | Li-ion 充電池を充電する | |
| | Li-ion 充電池の充電を停止する | |
| | Li-ion 充電池を取り外す | |
| | Li-ion 充電池の充電、使用について | |
| | Li-ion 充電池の特性について | |
| | 電源の接続 | |
| | モ <i>派の</i> 技術 | |
| | カーアダプターで接続する(別売品) | |
| | 電源を入れる、または切る | |
| | 甲紙をセットする | |
| | 用紙の使用について | |
| | パソコンや携帯端末にソフトウェアをインストールする | 10 |
| | | |
| | 利用可能なソフトウェア | 18 |
| | または Mac を使用する場合) | |
| | 本機とパソコンまたは携帯端末を接続する | 22 |
| | A版とバノコンよたは携帯端木を接続する | |
| | USB C接続する Bluetooth で接続する(PJ-763MFi/PJ-763 のみ) | Zi |
| | Mi-Fi で接続する(PJ-773 のみ) | |
| | VVI-FI C技術する (PJ-773のみ) | 21 |
| 2 | プリンターを使用する | 32 |
| | | |
| | Windows コンピューターまたは Mac から印刷する | 32 |
| | プリンタードライバーで印刷する | 32 |
| | プリンタードライバーのオプションを設定する | 33 |
| | Windows プリンタードライバーで変更できる設定(例) | 33 |
| | Mac プリンタードライバーを使用して変更できる設定(例) | 38 |
| | Google クラウド プリント ™ で印刷する(PJ-773 のみ) | 40 |
| | AirPrint で印刷する(Mac で PJ-773 を使用している場合のみ) | 40 |
| | Apple iPhone/iPad/iPod touch/iPad Air/iPad mini 等から印刷する | 4 |
| | . iPrint&Scan で印刷する(PJ-773/PJ-763MFi/PJ-763 のみ) | 4 |
| | AirPrint で印刷する(PJ-773 のみ) | 42 |
| | Google クラウド プリント ™ で印刷する(PJ-773 のみ) | |
| | Android™ デバイスから印刷する | |
| | iPrint&Scan で印刷する(PJ-773/PJ-763MFi/PJ-763 のみ) | |
| | Mopria™ で印刷する(PJ-773 のみ) | |
| | Google クラウド プリント ™ で印刷する(PJ-773 のみ) | |
| | | |

| 3 | プリンター設定を変更する | 4 |
|----|-------------------------------------|----|
| | プリンター設定ツール(Windows コンピューターの場合) | |
| | 印刷設定ツールを使用する前に | 40 |
| | プリンター設定ツールを使用する(Windows コンピューターの場合) | |
| | 通信設定(PJ-773/PJ-763MFi/PJ-763 のみ) | |
| | 設定ダイアログボックス | 49 |
| | メニューバー | _ |
| | 全般タブ | |
| | Bluetooth タブ(PJ-763MFi/PJ-763 のみ) | |
| | 無線 LAN タブ(PJ-773 のみ) | |
| | Wireless Direct タブ(PJ-773 のみ) | |
| | 複数のプリンターに設定変更を適用する | |
| | 本体設定 | |
| | 設定ダイアログボックス | |
| | メニューバー | |
| | 設定タブ | |
| | 複数のプリンターに設定変更を適用する | |
| | P-touch Template の設定 | |
| | P-touch Template | |
| | P-touch Template 設定ダイアログボックス | |
| | プリンター設定ツール(Mac コンピューターの場合) | |
| | 印刷設定ツールを使用する前に | |
| | プリンター設定ツールを使用する(Mac コンピューターの場合) | |
| | 設定ダイアログボックス | |
| | 用紙設定タブ | |
| | 印刷設定タブ | |
| | 本体設定タブ | |
| | Bluetooth 設定タブ(PJ-763MFi/PJ-763 のみ) | |
| | 無線 LAN 設定タブ(PJ-773 のみ) | |
| | 複数のプリンターに設定変更を適用する | |
| | 携帯端末から印刷する際に設定を変更する | |
| | プリンター設定の確認 | 92 |
| ļ. | その他の機能 | 93 |
| | マスストレージモード | 93 |
| | 内容 | 93 |
| | マスストレージモードを使用する | 93 |
| | JPEG 印刷 | 94 |
| 5 | お手入れ | 95 |
| | プラテンローラーのクリーニング | |
| | 本体外側のクリーニング | |
| | 紙がつまったときは | 96 |

第 Ⅱ 節 アプリケーション

| 6 | P-touch Editor の使用方法(Windows のみ) | 98 |
|----|--|------------|
| | P-touch Editor を使用する P-touch Editor を使用する | |
| 7 | P-touch Transfer Manager と P-touch Library の使用方法(Windows のみ) | 102 |
| | P-touch Transfer Manager を使用する | 103 |
| | テンプレートを P-Touch Transfer Manager に転送する | |
| | USB 経由でコンピューターからプリンターヘテンプレートやその他データを転送する | |
| | プリンターに保存されたテンプレートやその他データをバックアップする | |
| | すべてのプリンターデータを削除する | |
| | P-touch Library を使用する | |
| | P-touch Library を起動する | |
| | テンプレートを印刷する | |
| | テンプレートやその他のデータを検索する | |
| | , | |
| 8 | P-touch Transfer Express でテンプレートを転送する(Windows のみ) | 117 |
| | P-touch Transfer Express を準備する | 117 |
| | テンプレートを P-Touch Transfer Manager に転送する | 118 |
| | テンプレートを Transfer Package ファイル(.pdz)として保存する | |
| | Transfer Package ファイル(.pdz)と P-touch Transfer Express をユーザーに配布する | |
| | Transfer Package ファイル(.pdz)をプリンターに転送する | 122 |
| 9 | Windows と Mac コンピューターを使用したプリンターのソフトウェアの更新方法 | 125 |
| | P-touch Editor を更新する | 125 |
| | ファームウェアを更新する | |
| | ファ ユノエア E 史制 テ G | 121 |
| 第Ⅲ | 節 無線ネットワーク(PJ-773 のみ) | |
| 10 | はじめに | 131 |
| | ネットワーク機能 | 131 |
| | | |
| 11 | プリンターのネットワーク設定を変更する | 132 |
| | Windows コンピューターを使用して、プリンターのネットワーク設定(IP アドレス、 | |
| | サブネットマスク、ゲートウェイ)を変更する | |
| | BRAdmin Light ユーティリティーを使用する | |
| | その他の管理ユーティリティー | 134 127 |
| | Web Based Management (ウェンフラウッー)を使用する | |
| | | |

| 12 | Web Based Management | 135 |
|------|---|-----|
| | 概要 Web Based Management(ウェブブラウザー)を使用してプリンター設定を構成する | 135 |
| 第 IV | 節 付録 | |
| 13 | 製品仕様 | 138 |
| 14 | 困ったときは | 140 |
| | 概要 | 140 |
| | 用紙の問題 | |
| | 印刷の問題 | 141 |
| | 印字ができない | 143 |
| | 部分的に印刷される | 144 |
| | ネットワーク設定の問題 | 145 |
| | ネットワーク経由で印刷できない | |
| | インストール完了後、ネットワーク上で本機が見つからない | |
| | セキュリティーソフトウェアの問題 | |
| | ネットワーク機器の操作を確認する | 147 |
| 15 | サポートされるプロトコルとセキュリティ機能 | 148 |
| 16 | ネットワーク用語および情報 | 149 |
| | ネットワーク接続およびプロトコルの種類 | 149 |
| | ネットワーク接続方法について | 149 |
| | ネットワークの設定について | |
| | IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイについて | |
| | 無線ネットワークの用語と概念 | |
| | セキュリティ用語 | 153 |
| 17 | 製品の外形寸法 | 158 |

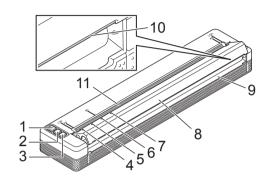
基本操作

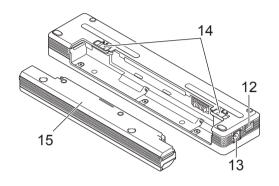
| プリンターを設定する | 2 |
|--------------|----|
| プリンターを使用する | 32 |
| プリンター設定を変更する | 46 |
| その他の機能 | 93 |
| お手入れ | 95 |

1

プリンターを設定する

各部の名称

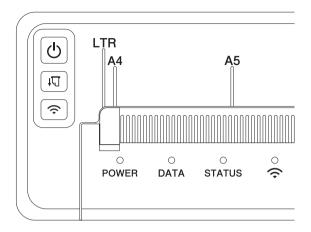




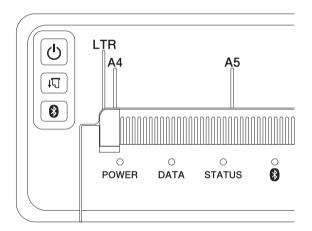
- 1 電源ボタン ((^l))
- 2 フィードボタン(印)
- 3 Bluetooth ボタン (♠) (PJ-763MFi/PJ-763 のみ) Wi-Fi ボタン (♠) (PJ-773 のみ)
- 4 電源表示ランプ (POWER)
- 5 データ表示ランプ (DATA)
- 6 ステータス表示ランプ (STATUS)
- 7 Bluetooth 表示ランプ(❸) (PJ-763MFi/PJ-763 のみ) Wi-Fi 表示ランプ(✧) (PJ-773 のみ)
- 8 排紙カバー
- 9 用紙排出口
- 10 ティアバー (用紙手切り部)
- 11 用紙挿入口
- 12 USB ポート
- 13 電源コネクタ
- 14 充電池ロック
- 15 充電池型コネクタカバー

各モデルの表示ランプ

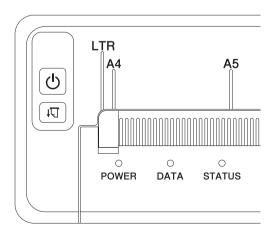
PJ-773



PJ-763MFi/PJ-763



PJ-723



表示ランプは点灯や点滅、色により本機の状態を示します。それぞれの表示ランプによって、緑色、赤色、オレンジ色、または青色で表示されます。

下記の記号は、本章で使用する表示ランプの色とパターンの意味を示しています。

| 表示ランプが点灯 |
|------------------|
| 表示ランプが点滅 |
| 表示ランプが各色で点灯または点滅 |
| 表示ランプが消灯 |

エラーの原因と解決方法の詳細については、「表示ランプ警告」(7ページ) または「困ったときは」(140ページ) をご覧ください。

| POWER | DATA | STATUS | (Bluetooth) ¹ | ⇒ (Wi-Fi) ² | 内容 |
|------------|---------|-------------------|--------------------------|------------------------|------------------------------|
| | | | 0 | | AC アダプターまたはカーアダプターで の充電完了 |
| | | | | | 充電中 |
| | | | | | Li-ion 充電池使用中(充電完了) |
| | 0 | (4 秒に 1 回) | 0 | | Li-ion 充電池使用中(充電容量半分) |
| | | (4 秒に 2 回) | | | Li-ion 充電池使用中(充電容量低) |
| | | (1 秒ごと) | | | Li-ion 充電池使用中(要充電) |
| | | | | | 電源オフで充電中 |
| / 3 | | | | | アイドルモード |
| 1 3 | | | | 0 | データ受信中 |
| / 3 | | | 0 | | 印刷中またはバッファーに印刷未デー タ有り |
| 1 3 | (1 秒ごと) | | | | データ転送中 |
| / 3 | | | | | テンプレートまたはプログラムの更新 中 |

| POWER | DATA | STATUS | (Bluetooth) ¹ | | 内容 |
|---------|-------------------|--------------------|--------------------------|---|---|
| / 3 | | | | | メンテナンスモード / 本体設定の印刷中 / クリーニング中 |
| / 3 | | | | | ブートモード中 |
| 1 3 | (2 秒に 1 回) | - (2 秒に 1 回) | | | クールダウン中 |
| (1 秒ごと) | | | | | 通信エラー テンプレートなしエラー メモリーフルエラー アクセスポイント検索エラー ² アクセスポイント接続エラー ² |
| | | | • | • | マスストレージエラー |
| | | | • | | システムエラー |

Bluetooth 表示ランプ¹

| POWER | DATA | STATUS | (Bluetooth) | 内容 |
|-------|------|--------|-------------|--|
| | | | | Bluetooth オンまたは接続中 |
| | | | (1 秒ごと) | Bluetooth とペアリング中 |
| | | | (2秒ごと) | プリンターから Apple デバイス (iPad, iPhone, iPod touch) に接続中 |
| | | | , (| Bluetooth モジュールエラー |

Wi-Fi 表示ランプ ²

| POWER | DATA | STATUS | 奈 (Wi-Fi) | 内容 |
|-------|------|---------|------------|-----------------|
| | | | (3 秒に 1 回) | Wi-Fi オンの状態で未接続 |
| | | | | Wi-Fi オン、接続中 |
| | | 0 | (1 秒ごと) | WPS 設定中 |
| | | (1 秒ごと) | (1 秒ごと) | WPS エラー |
| | | | (1 秒ごと) | Wi-Fi モジュールエラー |

¹ PJ-763MFi/PJ-763 のみ

² PJ-773 のみ

³ AC アダプターまたはカーアダプターが接続されている場合、表示ランプは緑色に点灯します。Li-ion 充電池が取り付けられている場合、表示ランプはオレンジ色に点灯します。

表示ランプ警告

| 内容 | 原因または解決方法 |
|----------------------|---|
| 電源表示ランプ(POWER)が点灯しない | 電源が供給されていません。 |
| | AC または DC 電源をお使いの場合は、AC アダプターやカーアダプターが正しく接続されていること(「電源の接続」(14 ページ)をご覧ください)、AC または DC 電源コンセントから電力が供給されていることを確認してください。 |
| | Li-ion 充電池をお使いの場合は、充電池が確実に本機にセットされていること、充電池が満充電されていることを確認してください。 |
| バッファーに受信済みデータあり | バッファー上に印刷データが溜まっています。最後までデータを受け取っていない場合(Wi-Fi 接続が切れた場合など)、印刷は開始しません。本機の電源を落とし、電源を入れ直してください。 |
| 印字ヘッドまたはモーターのクールダウン中 | 印字ヘッドまたはモーターが非常に高温です。 |
| | 印字ヘッド : 本機は印刷を中止し、印字ヘッドが冷えてから印刷を再開します。印字濃度が濃い文書や印字密度が高い文書を大量に印刷すると、印字ヘッドが非常に高温になる場合があります。 |
| | 印字ヘッドが高温になると、用紙に余分な印刷がされる場合があ ります。 |
| | この現象を回避する、または発生頻度を減らすには、印字濃度を薄く設定し、印字する量を減らしてください (グラフやプレゼンテーション文書内の背景の陰影や色などを省きます)。また、本機は、密閉された場所ではなく、十分な換気を行える環境でご使用ください。 |
| | モーター: 本機を連続使用すると、モーターが高温になります。本機が高温になった場合、印刷を停止し、モーターが冷えてから印刷を再開します。 |
| | ラメモ 高所(3,048m/10,000 feet 以上)など空気濃度の薄いところでは、本機を冷やすために利用できる空気が薄いため、このような現象が起きやすくなります。 |
| データ受信エラー | 通信が不安定な場合、データが正しく受信できないことがあります。通信条件を改善し、もう一度接続してください。 |
| ブートモード中 | 問題を解決するために、販売店または弊社コールセンターまでお 問い合わせください。 |

ボタンの機能と操作

| 電源ボタン(() の機能 | 操作 |
|-----------------|--|
| 電源を入れる | 電源表示ランプ(POWER)が点灯するまで約1秒間ボタンを押します。 |
| 電源を切る | 電源が入っているときに、約1秒間、電源ボタン(())を押します。本機の設定を変更することにより、すばやく2回電源ボタン(())を押すことで、電源が切れるようになります(「プリンター設定を変更する」(46ページ)をご覧ください)。(プリンター設定ツールで[自動電源オフ]機能が有効である場合、選択した非作動時間が経過すると本機の電源が自動的に切れます。) |
| マスストレージモードで起動する | フィードボタン (口) を押しながら、電源ボタン (一) を長押しすると、本機はマスストレージモードで起動します (「マスストレージモード」(93ページ) をご覧ください)。 |

| フィードボタン(口)の機能 | 操作 | | |
|------------------------------------|--|--|--|
| 用紙を送る | 電源が入っている状態で、用紙をセットしてボタンを押すと、用紙が送られます。用紙を約 12.7 mm 送り出した後でボタンを 3 秒以上押すと 1 ページ分の搬送が行われます。用紙送りの量は、プリンター設定ツールの [用紙排出モード] の設定によって決まります。 | | |
| | 用紙送りをする直前に印刷を行った場合は、プリントが完了していることを 確認するため、5秒間待ってからフィードさせてください。 | | |
| 印刷設定情報を印刷する (「プリンター設定の確認」(92 ペー | 次の手順で、本機をコンピューターや携帯端末に接続せずに、印刷設定情報 を印刷できます。 | | |
| (ジ)をご覧ください) | 1 本機の電源を入れ、用紙がセットされていないことを確認します。 | | |
| | 2 データ表示ランプ(DATA)が赤色に点灯するまで、ボタンを押し続けます。 | | |
| | 3 用紙をセットします。 | | |

| Bluetoorh ボタン(👂)の機能 | 操作 |
|----------------------|---|
| Bluetooth 機能のオン / オフ | 1 秒間ボタンを押すと、本機の Bluetooth 機能のオン / オフが切り替わります。 |

| Wi-Fi ボタン(🤝)の機能 | 操作 |
|-----------------------------|---|
| Wi-Fi 機能のオン / オフ | 1 秒間ボタンを押すと、本機の Wi-Fi 機能のオン / オフが切り替わります。 |
| WPS を使用して簡単に Wi-Fi 設定 する | 約5秒間ボタンを押し続け、WPSを使用して Wi-Fi 設定を構成します。 |

本機を電源に繋いで使用する

本機は、同梱されている AC アダプター、または別売のカーアダプターを利用して、外部から直接電源を供給して動作させることができます。

また、Li-ion 充電池(リチウムイオン充電池)を充電しておき、外部からの電源がないところでも持ち運んで印刷することが可能です。

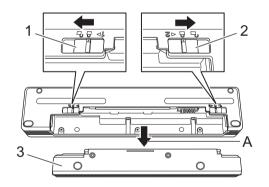
Li-ion 充電池を使用する

Li-ion 充電池の充電は、本機に取り付けた状態で、同梱されている AC アダプターまたは、別売のカーアダプターを通じて行います。

Li-ion 充電池を装着する

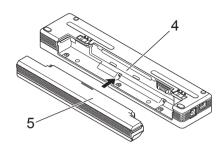
お買い求めいただいた最初は、充電池型コネクタカバーがセットされています。これを取り除き、Li-ion 充電池をセットします。

- ② 充電池ロック2を解除位置で押さえながら、充電池型コネクタカバーを矢印(A)の方向にまっすぐスライドさせて、取り外します。

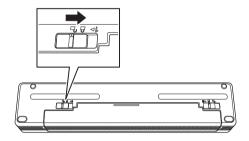


- 1 充電池ロック1
- 2 充電池ロック 2
- 3 充電池型コネクタカバー
- 3 充電池ロック2から指を外します。 充電池ロック2がロック位置に戻ります。

4 Li-ion 充電池が充電池取り付けスペースに固定されるまで挿入します。



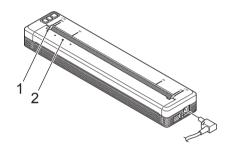
- 4 充電池取り付けスペース
- 5 Li-ion 充電池
- 5 充電池ロック1をロック位置 □ に動かします。



Li-ion 充電池を充電する

∅メモ

- Li-ion 充電池をご購入された直後は、以降の手順で充電を行ってからご使用ください。長期間放置すると、放電され切って、充電できなくなることがございます。
- Li-ion 充電池を満充電にするには、最大 3 時間必要です。新品の Li-ion 充電池は、25 ℃環境下において、 満充電から USB 接続にて連続約 600 枚の印刷が可能です。
- 1 本機の電源をオフにし、Li-ion 充電池を取り付けます。
- 2 AC アダプターと電源コードを使用して、本機を電源コンセントに接続します。または、カーアダプターを使用して本機を電源コンセントに接続します。充電が始まると、ステータス表示ランプ(STATUS)がオレンジ色に点灯します。

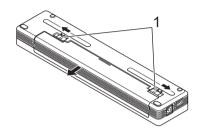


- 1 電源表示ランプ (POWER)
- 2 ステータス表示ランプ (STATUS)
- 3 Li-ion 充電池が満充電されると、ステータス表示ランプ(STATUS)が消灯します。AC アダプターを 抜くか、カーアダプターを電源コネクタから取り外します。

Li-ion 充電池の充電を停止する

充電を停止するには、AC アダプターを抜くか、カーアダプターを電源コネクタから取り外します。

Li-ion 充電池を取り外す



1 充電池ロック

- 2 充電池型コネクタカバーが充電池取り付けスペースに固定されるまで挿入します。
- 3 充電池ロック1をロック位置に動かします。

Li-ion 充電池の充電、使用について

- ご使用になる前に充電池を満充電にしてください。満充電する前は使用しないでください。
- ■濃度設定を濃くして印刷すると、薄い印刷よりも早く充電池を消耗します。
 印刷濃度はプリンタードライバーのダイアログボックスまたはプリンター設定ツールで設定できます(「プリンター設定を変更する」(46 ページ)をご覧ください)。
- 充電池の充電可能な温度環境は 0°C ~ 40°C です。この温度環境外では充電は中止されます。この状態で 充電が中止された場合は、ステータス表示ランプ(STATUS)は点灯したままになります。
- 充電池を取り付け、AC アダプターまたはカーアダプターも接続した状態で本機を使用した時、ステータス表示ランプ (STATUS) が消灯し、充電池が満充電されていない場合でも充電が停止する場合があります。
- 連続充電時間 9 時間を超えても充電が完了しない場合は電源がオフになります。その場合は、電源のオン/オフをするのか、もしくは A C アダプター・カーアダプターの抜き差しを行ってください。
- 充電中に印刷命令を受けた場合、充電を一時中止して、AC アダプターまたはカーアダプターからの電源供給を受けて印刷を行います。印刷完了後、充電を再開します。

Li-ion 充電池の特性について

充電池の性能を最大限に発揮し、長くご利用いただくために、次の点にご注意ください。

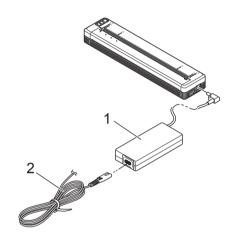
- ■極端に高温や低温になる場所で充電池を使用したり保管しないでください。充電池の消耗が早くなる場合があります。高充電状態(充電容量 90% 以上)の Li-ion 充電池を高温環境下で使用すると、この現象が発生する場合があります。
- 本機を長期間保管するときは、充電池を取り外してください。
- 充電池は、50% 未満の充電状態にして、直射日光の当たらない涼しい乾燥した場所に保管してください。
- 充電をする前に電池の容量を使いきってから充電してください。
- 充電池を長期間保管する場合は、6ヶ月に一度充電してください。

電源の接続

AC アダプターで接続する

AC アダプターを使用して、電源コンセントに本機を接続して本機に電源を供給したり、Li-ion 充電池を充電します。

- 1 AC アダプターを本機に接続します。
- **2** 電源コードを AC アダプターに接続します。
- 3 電源コードを近くの電源コンセント(AC100 240V、50/60Hz)に差し込みます。

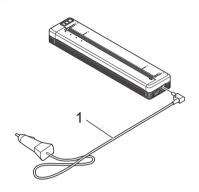


- 1 AC アダプター
- 2 電源コード

カーアダプターで接続する(別売品)

カーアダプターを使用して、車の DC 12V 電源コンセント(シガレットライター部など)に本機を接続して、本機に電源を供給したり、Li-ion 充電池を充電します。

- 1 カーアダプターを車の DC 12V 電源コンセントに差し込みます。
- 2 カーアダプターに本機を接続します。



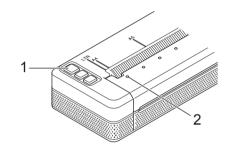
1 カーアダプター

- カーアダプターは別売品です。
- 車両から供給される電圧は変動する場合があります。本機の印刷速度は、供給される電圧によって異なる場合があります。
- 最大電圧は DC 12V です。
- カーアダプターのプラグは、12V シガレットタイプ以外の他のコンセントには対応していません。
- カーアダプターを接続して充電する場合、電源コンセントから供給される電圧が、満充電に必要な電圧 に満たないことがあります。満充電になっていなくても、充電を開始してから最大 9 時間が経過する と、ステータス表示ランプ (STATUS) が消灯して充電は停止します。

電源を入れる、または切る

電源を入れる:

- 1 本機が電源と正しく接続されていることを確認します。満充電した充電池を使用するか、本機をAC またはDC電源コンセントに接続します。
- ② 電源ボタン(()) を約1秒間押して本機の電源を入れます。 電源表示ランプ(POWER) が緑色(本機が AC または DC 電源コンセントに接続されている場合)、 またはオレンジ色(Li-ion 充電池を使用している場合)に点灯します。



- 1 電源ボタン (([|]))
- 2 電源表示ランプ (POWER)

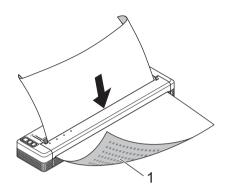
電源を切る:電源表示ランプ(POWER)とステータス表示ランプ(STATUS)がオレンジ色に点灯するまで、電源ボタン(小)を押します。電源表示ランプ(POWER)とステータス表示ランプ(STATUS)が消灯します。

∅メモ

本機の電源を切る場合、電源表示ランプ (POWER) とステータス表示ランプ (STATUS) が消灯するまで、充電池を取り外したり、AC アダプターやカーアダプターを抜いたりしないでください。

用紙をセットする

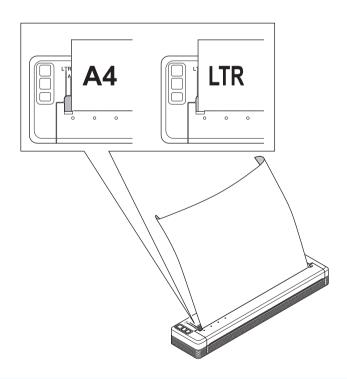
両手で用紙を持ち、本機のローラーの開始位置に用紙が巻き込まれるまで、用紙挿入口にまっすぐに用紙を挿入します。適切な印刷のため、弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。



1 印刷面(下向き)



- 用紙の下側がローラーに対して平行になるように挿入してください。
- 用紙の印刷できる面は片面のみです。用紙を確認して、なめらかな印刷面を下向きにしてセットしてください。
- A4 サイズの用紙をセットする場合は、本機の A4 刻印の位置に用紙を合わせてください。レターサイズ の用紙をセットする場合は、本機の LTR 刻印の位置に用紙を合わせてください。

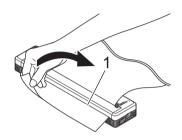


用紙の使用について

プリンタードライバーから、用紙種類を [カット紙]、[ロール紙]、または [ミシン目入りロール紙] に設定できます。

用紙の切り取り

本機のティアバーを使用して用紙を切り取ります。排出された用紙の片側を持って、反対側へ斜め上に引っ張ります。



1 ティアバー

● 重要

ティアバーは鋭利です。ケガをするおそれがありますので、直接手を触れないでください。

パソコンや携帯端末にソフトウェアをインストールする

使用するプリンターのモデルや印刷するパソコン、携帯端末により、複数の印刷方法が利用できます。 必要に応じて、次の表を参照し、パソコンや携帯端末に他のアプリケーションをインストールしてください。

利用可能なソフトウェア

Windows コンピューターの場合

本機をコンピューターに接続するため、プリンタードライバーをインストールする必要があります。プリンタードライバーとアプリケーションのダウンロードとインストールの詳細については、「プリンタードライバーとアプリケーションをインストールする(Windows コンピューターまたは Mac を使用する場合)」(24 ページ)をご覧ください。

| ソフトウェア | | | PJ-773 | PJ-763MFi | PJ-763 | PJ-723 | 機能 |
|--------|----------------------------|-------------------------------|--------------|-------------|-------------|----------|---|
| | | | Wi-Fi Blueto | | oth | | |
| | | | VVI-1 1 | MFi | _ | | |
| | | | | US | В | | |
| 1 | 1 プリンタードライバー | | / | / | ✓ | V | _ |
| | | 通信設定 | / | / | ✓ | _ | 本機の通信設定と本体設定をコン |
| | | 本体設定 | > | ✓ | / | / | ピューターから指定できます。 |
| | プリン | | | • | | | P-touch Template 設定を構成できます。 |
| 2 | ター設定 ツール | P-touch Template 設定 ツール | > | | ✓ | V | P-touch Template は、デバイス (本機に接続したバーコードリー ダーなど)からのデータを、本機 に保存したレイアウトのテキスト オブジェクトやバーコードオブ ジェクトに挿入する機能です。テ ンプレートやバーコードを印刷す るのに役立ちます。 |
| 3 | 3 P-touch Editor | | > | > | / | • | 特別な文書を設計し、テンプレートを保存し、データベースに接続し、ラベルとタグの大きなライブラリーを使用することができます。 |
| 4 | 4 P-touch Transfer Manager | | > | / | > | ' | P-touch Editor で作成したファイルを本機に転送し、本機のメモリーにファイルを保存できます。コンピューターに接続することなく、本機のメモリーからファイルを印刷できます。 |

| ソフ | フトウェア | PJ-773 | PJ-763MFi | PJ-763 | PJ-723 | 機能 |
|----|-------------------------|-----------------|-----------|-------------|----------|---|
| | | Wi-Fi Bluetooth | | _ | | |
| | | **** | MFi | 1 | | |
| | | | US | В | | |
| 5 | Transfer Express | ✓ | / | / | ✓ | 文書を本機に簡単に転送できま す。 |
| 6 | P-touch Update Software | / | ✓ | > | ✓ | ファームウェアとソフトウェアを 更新できます。 |
| 7 | BRAdmin Professional | / | _ | I | _ | BRAdmin Professional は、 BRAdmin Light よりもパワフルな ネットワークプリンター管理機能 を装備しています。ご使用のネットワーク接続プリンターの状態を 簡単に設定およびチェックし、 ネットワーク経由でテンプレート をプリンターに転送できます。 |
| 8 | BRAdmin Light | V | _ | | _ | ネットワーク接続されたプリン ターの初期設定を構成できます。 |
| 9 | BRAgent | V | _ | _ | _ | 別のセグメント * のプリンターを 管理し、BRAdmin Professional が インストールされているコン ピューターにデータを送信できま す。 * セグメントは 1 台のルーターが 管理するエリアです。 |
| 10 | Web Based Management | ~ | _ | _ | _ | 標準のウェブブラウザーを使用して、HTTP でネットワーク上のプリンターを管理できます。 |

Mac コンピューターの場合

プリンタードライバーとアプリケーションをダウンロードしインストールするには、「プリンタードライバーとアプリケーションをインストールする(Windows コンピューターまたは Mac を使用する場合)」(24 ページ)をご覧ください。

| ソフ | フトウェア | PJ-773 | PJ-763MFi | PJ-763 | PJ-723 | 機能 |
|----|-------------------------|-------------|-----------|-----------|----------|--|
| | | Wi-Fi | Bluete | Bluetooth | | |
| | | WI-F1 | MFi | - | _ | |
| | | | US | В | | |
| 1 | プリンタードライバー | / | | / | / | _ |
| 2 | プリンター設定ツール | / | / | / | / | 本機の通信設定と本体設定をコンピューターから指定できます。 |
| 3 | P-touch Update Software | > | / | > | ✓ | ファームウェアとソフトウェアを 更新できます。 |
| 4 | Web Based Management | > | | | _ | 標準のウェブブラウザーを使用して、HTTP でネットワーク上のプリンターを管理できます。 |
| 5 | AirPrint | / | | _ | _ | AirPrint を使用すると、追加のアプリケーションをインストールせずに、Mac、iPad、iPhone、またはiPod touch から簡単に印刷できます。 |

Apple iPhone/iPad/iPod touch/iPad Air/iPad mini 等の場合

| ソフ | アトウェア PJ-773 PJ-763MFi PJ-763 PJ-723 | | PJ-723 | 機能 | | |
|----|--------------------------------------|-------------|--------|-------------|---|---|
| | | Wi-Fi | Blueto | Bluetooth — | | |
| | | WI-FI | MFi | - | _ | |
| 1 | iPrint&Scan | > | < | ı | _ | Brother iPrint&Scan を使用すると、携帯端末から直接、本機の機能を使用できます。 Apple iPhone/iPad/iPod touch/iPad Air/iPad mini 等を使用して App Store からiPrint&Scan をダウンロードできます。 * Brother iPrint&Scan のスキャン機能はPJ-700 シリーズではご利用いただけません。 |
| 2 | Mobile Transfer Express | > | ~ | | _ | Mobile Transfer Express は、P-touch Transfer Manager(Windows バージョン)を使用して準備したファイル(テンプレート、データベース、および画像)を、携帯端末を使用して本機に転送できるアプリケーションです。 |
| 3 | AirPrint | / | _ | _ | _ | AirPrint を使用すると、追加のアプリケーションをインストールせずに、Mac、iPad、iPhone、または iPod touch から簡単に印刷できます。 |
| 4 | Google クラウ ドプリント™ | V | _ | _ | _ | Google クラウド プリント ™ は、Google が 提供するサービスで、ネットワーク- 対応デ バイス(携帯電話またはコンピューターな ど)を使用して、プリンタードライバーをデ バイスにインストールせずに、Google アカ ウントに登録されたプリンターに印刷できま す。 |
| 5 | Web Based Management | / | _ | _ | _ | 標準のウェブブラウザーを使用して、HTTP でネットワーク上のプリンターを管理できま す。 |

ソフトウェア開発キット(SDK)もご利用いただけます。

弊社の「開発者ツール」サイト(<u>https://support.brother.co.jp/j/s/es/dev/ja/index.html?navi=offall</u>)にアクセスしてください。

Android™ デバイスの場合

| ソフトウェア | | PJ-773 | PJ-763MFi | PJ-763 | PJ-723 | 機能 |
|--------|----------------------------|----------|-----------|--------|--------|---|
| | | Wi-Fi | Bluetooth | | _ | |
| | | VVI-FI | MFi | - | | |
| 1 | iPrint&Scan | V | ~ | V | _ | Brother iPrint&Scan を使用すると、携帯端末から直接、本機の機能を使用できます。 Android™ デバイスを使用して Google Play Store から iPrint&Scan をダウンロードできます。 *Brother iPrint&Scan のスキャン機能は PJ-700 シリーズではご利用いただけません。 |
| 2 | Mobile Transfer Express | ~ | ~ | V | ~ | Mobile Transfer Express は、P-touch Transfer Manager(Windows バージョン)を使用して準備したファイル(テンプレート、データベース、および画像)を、携帯端末を使用して本機に転送できるアプリケーションです。 |
| 3 | Mopria™ | V | _ | ı | _ | Mopria™ 印刷サービスは、Mopria Alliance が開発した Android™ フォンとタブレット (Android™ バージョン 4.4 以降)の印刷機能 です。このサービスでは、追加のセットアッ プなしで本機と同じネットワークに接続し、 印刷できます。 |
| 4 | Google クラウ ドプリント ™ | V | _ | _ | _ | Google クラウド プリント ™ は、Google が 提供するサービスで、ネットワーク対応デバ イス(携帯電話またはコンピューターなど) を使用して、プリンタードライバーをデバイ スにインストールせずに、Google アカウン トに登録されたプリンターに印刷できます。 |
| 5 | Web Based Management | / | _ | _ | _ | 標準のウェブブラウザーを使用して、HTTP でネットワーク上のプリンターを管理できま す。 |

ソフトウェア開発キット(SDK)もご利用いただけます。

弊社の「開発者ツール」サイト(<u>https://support.brother.co.jp/j/s/es/dev/ja/index.html?navi=offall</u>)にアクセスしてください。

1

プリンタードライバーとアプリケーションをインストールする(Windows コンピューターまたは Mac を使用する場合)

Windows コンピューターまたは Mac から印刷するには、プリンタードライバー、P-touch Editor、その他のアプリケーションをパソコンにインストールする必要があります。

- 1 弊社のウェブサイト(<u>install.brother</u>)にアクセスし、ソフトウェアのインストーラーと製品マニュアルをダウンロードします。
- 2 ダウンロードした .exe ファイルをダブルクリックし、画面の手順に従ってインストールを行います。 インストーラーのソフトウェア選択ウィンドウで、インストールするソフトウェアを選択します。

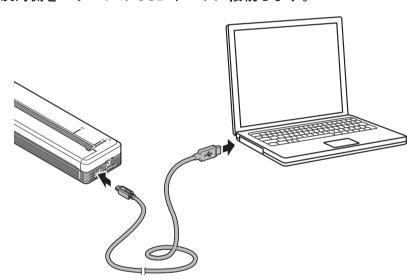
本機とパソコンまたは携帯端末を接続する

本機は、USB ケーブル、Bluetooth 接続(PJ-763MFi/PJ-763 のみ)、または Wi-Fi 接続(PJ-773 のみ)を使用してパソコンまたは携帯端末と接続することができます。

USB で接続する

本機は、Windows パソコン(Windows RT を除くタブレット形状を含む)、Mac といったコンピューターと USB で接続することができます。Android™ デバイスと USB で接続するには、Android™ デバイス側に USB ホスト機能と変換ケーブルが必要になります。

- 1 USB ケーブルを接続する前に、本機の電源がオフになっていることを確認します。
- USB ケーブルのプリンター側を本機側面の USB ポートに接続します。
- 3 USB ケーブルの反対側をパソコンの USB ポートに接続します。



Bluetooth で接続する(PJ-763MFi/PJ-763 のみ)

PJ-763 は、Windows パソコン(Windows RT を除くタブレット形状を含む)、Mac といったコンピューター、Android™ デバイスと Bluetooth で接続することができます。

PJ-763MFi は、上記に加え、iPhone / iPad / iPod touch と Bluetooth で接続することができます。

ジメモ

- Bluetooth 搭載のデバイス(パソコンや携帯端末) または Bluetooth アダプターのメーカーの推奨に従って、必要なハードウェアの設置やソフトウェアのインストールを行ってください。
- Bluetooth 接続設定は本機の電源をオフにしても保存されます。
- ・ 本機は、16 台までのペアリング情報を保持することができます。

次の手順に従い、Bluetooth 管理ソフトウェアを使用して、本機をパソコンや携帯端末とペアリングします。

- 1 電源ボタン(())を電源表示ランプ(POWER)が点灯するまで長押しして本機の電源を入れます。 Bluetooth 機能がオフの場合は、Bluetooth ボタン(⑤)を長押しして、本機の Bluetooth 表示ランプ (⑥) が点灯するのを確認します。
- Bluetooth デバイス管理ソフトウェアを使用して本機を検索します。
- 3 本機は、「PJ-763xxxx」または「PJ-763MFixxxx」として表示されますので、選択します。(「xxxx」はシリアル番号の下4桁の番号)

ジメモ -

- 本機を選択すると PIN コード(または「パスコード」、「パスワード」) を求められる場合があります。
 この時の PIN コードは、シリアル番号の下 4 桁です。端末側が Ver.2.1 以降の Bluetooth 機器の場合、PIN コードの入力が不要になります。
- 端末が接続したプリンターから離れることによって、接続が切れてしまった場合は、Apple iPhone/ iPad/iPod touch/iPad Air/iPad mini 等の設定から「Bluetooth」を選択し、Bluetooth 端末一覧から接続したい端末をタップすることで接続を行ってください。
- 端末から Bluetooth でプリンターを検索できない場合は、プリンターがほかの端末と接続している可能 性があります。接続している端末で Bluetooth 切断するか、プリンターの電源を入れなおしてください。
- データ通信中に、端末のスマートカバーを閉じると、通信できないことがあります。

Wi-Fi で接続する (PJ-773 のみ)

次の Wi-Fi 接続方法がご利用いただけます。

- Wireless Direct
- インフラストラクチャモード
- ■アドホックモード
- WPS (Wi-Fi Protected Setup™)

- アドホックモードに接続するには、弊社サポートサイト(support.brother.co.jp)の[よくあるご質問(Q&A)]をご覧ください。
- アドホックモードは端末や OS によっては使えない場合があります。Wireless Direct をお使いください。

Wireless Direct

Wireless Direct を使用すると、Wi-Fi アクセスポイント / ルーターを使用しないで本機をコンピューターまたは携帯端末に直接接続できます。本機は Wi-Fi アクセスポイントとして機能します。

- 1 本機の Wireless Direct 設定を確認します。携帯端末に接続する場合、Windows コンピューターまたは Mac を使用して設定を確認してください。
 - Windows コンピューターの場合

USB ケーブルで本機とコンピューターを接続します。コンピューターのプリンター設定ツールを起動し、[**通信設定**] ボタンをクリックします。[**全般**] タブの [**インターフェイスの選択**] で [Wireless Direct] が選択されていることを確認します。(これは工場出荷時の設定として選択されています。)

通信設定の詳細については、「通信設定 (PJ-773/PJ-763MFi/PJ-763 のみ)」(49 ページ) をご覧ください。

■ Mac コンピューターの場合

USB ケーブルで本機とコンピューターを接続します。コンピューターのプリンター設定ツールを起動し、[無線 LAN] タブで [Wireless Direct] が [オン] に設定されていることを確認します。(これは工場出荷時の設定として選択されています。)

プリンター通信ツールの詳細については、「プリンター設定ツール (Mac コンピューターの場合)」 (80 ページ) をご覧ください。

- 本機の Wi-Fi ボタン(令)を 1 秒間押して、Wi-Fi 機能をオンにします。本機の Wi-Fi 表示ランプ(令)が 3 秒ごとに青色に点滅し始めます。
- 3 パソコンや携帯端末で本機の SSID (「DIRECT-*****_PJ-773」、「*****」は製品シリアルナンバーの下 5 桁)を選択し、パスワード (「773*****」)を入力します。 接続が確立すると、Wi-Fi 表示ランプ (令) は青色に点灯します。

プメモ

- Wi-Fi ボタン (今) を 5 秒以上押すと、本機は WPS モードになり (「WPS (Wi-Fi Protected Setup™)」 (31 ページ) をご覧ください)、Wireless Direct を使用した接続は失敗します。
- プリンター設定ツールを使用して、本機のネットワーク設定を変更できます(「プリンター設定を変更する」(46ページ)をご覧ください)。
- プリンター設定ツールを使用すると、複数のプリンターにネットワーク設定の変更を簡単に適用できます。(「複数のプリンターに設定変更を適用する」(Windows コンピューターの場合)(64ページ)または(Mac コンピューターの場合)(90ページ)をご覧ください。)
- ・シリアルナンバーラベルは、プリンターの背面または充電池取り付けスペースにあります。 印刷設定情報を印刷することで、シリアルナンバーを確認することもできます(「プリンター設定の確認」(92ページ)をご覧ください)。
- 本機が Wireless Direct の使用中は、Wi-Fi 経由でインターネットに接続することはできません。インターネットを使用するには、有線接続を使用する(コンピューターが接続されている場合)、またはインフラストラクチャモードで接続します。

インフラストラクチャモード

インフラストラクチャモードでは、本機を Wi-Fi アクセスポイント / ルーター経由でコンピューターまたは携帯端末に接続できます。

■ 開始する前に

まず、Wi-Fi アクセスポイント / ルーターと通信するように、本機の Wi-Fi 設定を構成する必要があります。本機を設定した後、ネットワーク上のコンピューターや携帯端末は本機にアクセスできるようになります。

● 重要 -

- ・本機をネットワークに接続する場合、インストールする前にシステム管理者に問い合わせることを推奨します。このインストールを続行する前に、Wi-Fi 設定を確認する必要があります。
- Wi-Fi 設定を再び構成するには、または本機の Wi-Fi 接続の状態が不明な場合、本機の Wi-Fi 設定をリセットします。
 - 1 本機の電源が入っていないことを確認します。
 - 2 フィードボタン(口)を押しながら、電源ボタン(心)を3回押した後、フィードボタン(口)を離します。

電源表示ランプ(POWER)がオレンジ色に点滅し始めます。

3 フィードボタン(瓜)を2回押します。

∅メモ

通常の文書印刷で最良の結果を得るには、本機をできるだけ Wi-Fi アクセスポイント / ルーターの近くで使用し、障害物を最小限にします。2 台のデバイス間に大きな物体や壁があったり、他の電子機器からの干渉があったりすると、文書のデータ転送速度が影響を受けます。

- 本機を Wi-Fi アクセスポイント / ルーターに接続する
 - 1 まず、Wi-Fi アクセスポイント / ルーターの SSID(ネットワーク名)とパスワード(ネットワークキー)を書き留めます。
 - USB ケーブルで本機とコンピューターを接続します。
 - 3 本機の Wi-Fi ボタン (令) を 1 秒間押して、Wi-Fi 機能を ON にします。 本機の Wi-Fi 表示ランプ (令) が 3 秒ごとに青色に点滅し始めます。
 - 4 本機のインフラストラクチャモード設定を構成します。
 - Windows コンピューターの場合

コンピューターのプリンター設定ツールを起動し、[**通信設定**]ボタンをクリックします。[**全般**] タブの [インターフェイスの選択] で [無線 LAN] を選択し、[無線 LAN] タブの [無線 設定] の [接続モード] で [インフラストラクチャ] を選択します。

通信設定の詳細については、「通信設定(PJ-773/PJ-763MFi/PJ-763 のみ)」(49 ページ) をご覧ください。

■ Mac コンピューターの場合

プリンタードライバーパッケージに含まれている無線デバイスセットアップウィザードを起動 し、画面の指示に従ってください。

プリンタードライバーパッケージは、弊社サポートサイト(<u>support.brother.co.jp</u>)からダウンロードできます。ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍します。無線デバイスセットアップウィザードは、[**ユーティリティ**] フォルダー内にあります。

- 5 書き留めた SSID を入力する、または [検索] をクリックして表示されたリストから SSID を選択します。
- ⑥ [PSK (事前共有キー)]にパスワードを入力します。

∅メモ

必要な情報は、認証方法と暗号化モードによって異なります。ご使用のネットワーク環境に関連した情報のみを入力してください。

7 [設定]をクリックします。
本機と Wi-Fi アクセスポイント / ルーターの間で接続が確立したら、Wi-Fi 表示ランプ(令)が青色に点灯します。

タメモ

- ・他のネットワーク設定を変更するには、プリンター設定ツールを使用してください(「プリンター設定を変更する」(46ページ)をご覧ください)。
- 携帯端末をWi-Fiアクセルポイント/ルーターに接続するには、Wi-Fiアクセルポイント/ルーターのSSIDを選択し、パスワードを入力する必要があります。

■携帯端末の場合

- 1 Windows コンピューターまたは Mac を使用して、本機の Wi-Fi 設定を構成します。「本機を Wi-Fi アクセスポイント / ルーターに接続する」(29 ページ) のステップに従ってください。
- 2 携帯端末でWi-Fiアクセスポイント/ルーターのSSIDを選択し、携帯端末とWi-Fiアクセスポイント/ルーターの間の接続を確立します。

WPS (Wi-Fi Protected Setup™)

Wi-Fi アクセスポイント / ルーターが WPS に対応している場合、設定および接続は簡単に構成できます。

↑ まず、Wi-Fi アクセスポイント/ルーターに WPS 記号があることを確認します。

機と同じネットワーク上にあれば、本機にアクセスできます。



- 本機をWi-Fi アクセスポイント/ルーターの範囲内に置きます。この範囲は環境によって異なります。 Wi-Fi アクセスポイント/ルーターに添付されているマニュアルをご覧ください。
- 3 Wi-Fi アクセスポイント / ルーターの WPS ボタンを押し、本機の Wi-Fi ボタン(令)を約5秒間押し続けます。
 本機の Wi-Fi 表示ランプ(令)が1秒ごとに青色に点滅します。
 接続が確立すると、Wi-Fi 表示ランプ(令)は青色に点灯します。コンピューターと携帯端末は、本

∅メモ

本機は WPS を使用して接続を 2 分間試みます。この間に、さらに 5 秒間 Wi-Fi ボタン(令)を押すと、本機はさらに 2 分間接続を試みます。

2 プリンターを使用する

Windows コンピューターまたは Mac から印刷する

プリンタードライバーで印刷する

- ① 印刷する文書を開きます。
- 2 本機の電源を入れます。
- 3 USB、Bluetooth、または Wi-Fi を使用して本機をコンピューターに接続します(「本機とパソコンまたは携帯端末を接続する」(25ページ)をご覧ください)。
- 4 用紙をセットします。

必要に応じて、プリンタードライバーのダイアログボックスまたはプリンター設定ツールのプリンター設定を変更します(「プリンター設定を変更する」(46 ページ)をご覧ください)。

- 5 アプリケーションから印刷します。 データ表示ランプ(DATA)が緑色に点滅し、本機がデータ受信中であることを示します。その後、 文書が印刷されます。
- 6 本機の電源を切ります。

タナモ

- 用紙がセットされ、データ表示ランプ(DATA)が点滅せずに緑色に点灯したままである場合、本機はページ全体を印刷するのに十分なデータを受信していません。本機の電源を入れ直してください。
- 印刷ジョブが送信された後、用紙をセットできます。本機が用紙を開始位置に引き込んだ後で用紙が斜めになっている場合、排紙カバーを完全に開けて用紙を取り出し、カバーを閉めて用紙を再びセットしてください(「紙がつまったときは」(96ページ)をご覧ください)。
- プリンタードライバーを使用せずに JPEG 画像を印刷するには、「JPEG 印刷」(94 ページ) をご覧くだ さい。

薄くまたは濃く印刷する

プリンタードライバーのダイアログボックスまたはプリンター設定ツールで印刷濃度の設定を調整することで、薄くまたは濃く印刷できます(「プリンター設定を変更する」(46ページ)をご覧ください)。

充電池を使用する場合、印刷濃度の設定を変更すると、印刷速度や1回の充電で印刷できるページ数がわずかに変わる可能性があります。

プリンタードライバーのオプションを設定する

プリンタードライバー画面で、用紙サイズ、印刷部数など様々な設定ができます。 最新版は、弊社サポートサイト(support.brother.co.jp)からダウンロードできます。



プリンター設定ツール(「プリンター設定を変更する」(46 ページ)をご覧ください)を使用して、詳細な設定もできます。

Windows プリンタードライバーで変更できる設定(例)

基本設定タブ



* 実際の画面とは異なる場合があります。

1 用紙の種類

セットする用紙の種類を指定します。

利用可能な設定: [カット紙]、[ロール紙]、[ミシン目入りロール紙]

2 複写紙モード

2枚重ねの用紙を使用するために設定します。

3 ロールプリンターケース

別売りのロールプリンターケースを使用するための設定を指定します。[PA-RC-001] または [PA-RC-001 (アンチカール無し)] を選択した場合、ロールプリンターケースのフィード値または用紙の後退量を調整できます。

利用可能な設定:[プリンターの設定のまま]、[なし]、[PA-RC-001]、[PA-RC-001(アンチカールなし)]

4 用紙排出モード

利用可能な設定:[フィードなし]、[用紙固定]、[用紙終端]、[用紙終端/頭出し]

- ■フィードなし 印刷後に紙送りを行いません。追加の用紙は文書の最後で排出されないので、ミシン目入りロール紙以外で印刷する場合は、この設定を使用します。必ず、[用紙の種類]を[ロール紙]に設定してください。
- **用紙固定** 選択したページサイズ(たとえば、レター、リーガル、A4、ユーザー定義のサイズ)の上下の長さに合わせるため、印刷後に紙送りを行います。カット紙を使用する場合は、この設定を選択します。必ず、[**用紙の種類**]を [**カット紙**] または [**ミシン目入りロール紙**] に設定してください。
- **用紙終端** 用紙センサーが用紙上またはシートの最後に予め印刷された改ページマークを検出するまで、あるいは用紙が 355.6mm 送られるまで、用紙は送られます。 [**用紙の種類**] が [カット紙] または [ミシン目入りロール紙] に設定されている場合、この設定を使用します。
- **用紙終端 / 頭出し** 用紙センサーが用紙上の予め印刷された改ページマークを検出するまで、用紙は送られます。その後、次のページが印刷される前に、用紙は開始位置まで戻されます。 [**用紙の種類**] が [**ミシン目入りロール紙**] に設定されている場合、この設定を使用します。

5 紙送り量

印刷の最後のページの余白を指定します。[**用紙排出モード**]が [フィードなし] に設定されている場合、このオプションを使用します。

利用可能な設定:0~51mm

6 給紙位置

カスタム紙に印刷するための用紙送り位置を指定します。

利用可能な設定:[中央]、[左寄せ]

7 レイアウト

用紙の1シートに複数のページを印刷します。

利用可能な設定:[1ページ]、[2ページ]、[4ページ]、[9ページ]

8 ページの順序

[レイアウト]が「1ページ/枚]以外に指定されている場合、ページの順序を指定します。

9 仕切り線

[レイアウト]が「1ページ/枚]以外に指定されている場合、ページの間の仕切り線を指定します。

利用可能な設定:[実線]、[点線]、[なし]

10 おまかせ設定を登録

現在使用している印刷設定を保存するときに使用します。

名称を入力し、アイコンを選択して登録することで、次回以降おまかせ設定タブから使用できます。

拡張機能タブ



1 濃度調整

印刷濃度を指定します。

利用可能な設定:[プリンターの設定のまま]、0~10

2 拡大縮小

印刷の縮小率または拡大率を指定します。

利用可能な設定: [オフ]、[印刷用紙サイズに合わせます]、25% ~ 400%

3 左右反転

文書を逆順に印刷します。

利用可能な設定: [有効]、[無効]

4 上下反転

文書を 180 度回転します。

利用可能な設定:[有効]、[無効]

5 透かし印刷を使う

ロゴまたはテキストを透かしとして文書に印刷します。定型の透かしを使用する、新しい透かしを追加する、または作成した画像ファイルを使用することができます。

利用可能な設定: [有効]、[無効]

6 現在の日付・時間・ID を印刷する

日付、時間、および ID をヘッダーまたはフッターに印刷します。

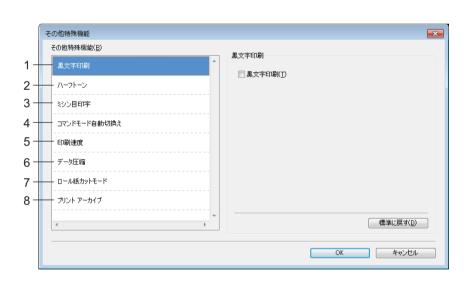
利用可能な設定: [有効]、[無効]

7 設定保護管理機能設定



- 1) ロックを解除するパスワードの変更をします。
- 2) パスワードを入力して、ロックする項目を設定しなおします。 利用可能な設定:[**部数印刷**]、[レイアウト・拡大縮小]、[透かし]、[日付・時間・ID 印刷]

8 その他特殊機能



1) 黒文字印刷

カラーテキストを黒で印刷します。

利用可能な設定:[無効]、[有効]

2) ハーフトーン

印刷の色味を設定します。

利用可能な設定:「単純2値]、「ディザ]、「誤差拡散]

3) ミシン目印字

ページの間の破線を印刷します。ロール紙で印刷するときに便利です。[**用紙排出モード**]で [**用紙 固定**]、[**用紙の種類**]で [**ロール紙**] を選択した時に [**有効**] を選択できます。用紙には破線が印刷されますが、穴は空いていません。

利用可能な設定: [無効]、[有効]

4) コマンドモード自動切換え

本機の使用中にコマンドが切り替えられたとき、モード切り替えコマンドを自動的に送信するかどうか指定します。

PJ-700 シリーズをお使いの方はこの項目のチェックが入っている状態で使用してください。

この機能は過去機種を使用するためのオプション機能となりますので、過去機種でご使用時には基本的に、チェックを外してお使いください。

利用可能な設定:[無効]、[有効]

5) 印刷速度

印刷速度をインチ / 秒またはミリメートル / 秒で指定します。 印刷速度を落とすと、 印刷品質が向上します。

利用可能な設定:[プリンターの設定のまま]、[低速]、[中速]、[高速]、[快速]

6) データ圧縮

PJ-700 シリーズをお使いの方はこの項目のチェックが入っている状態で使用してください。

この機能は過去機種を使用するためのオプション機能となりますので、過去機種でご使用時には基本的に、チェックを外してお使いください。

利用可能な設定: [無効]、[有効]

7) ロール紙カットモード

印刷する場合、各ページの確認メッセージを表示します。

利用可能な設定:[**無効**]、[**有効**]

8) プリント アーカイブ

印刷データを PDF ファイルとしてコンピューターに保存します。

利用可能な設定: [無効]、[有効]

おまかせ設定タブ



おまかせ設定は、頻繁に使用する印刷設定に素早くアクセスするよう設計されたプリセットです。さらに、頻繁に使用する印刷設定をおまかせ設定として追加できます。

Mac プリンタードライバーを使用して変更できる設定(例)

基本設定ポップアップメニュー



1 メディア

利用可能な設定: [感熱紙]、[感熱複写紙]

2 ロールプリンターケース

別売りのロールプリンターケースを使用するための設定を指定します。[PA-RC-001] または [PA-RC-001 (アンチカールなし)] を選択した場合、ロールプリンターケースのフィード値または用紙の後退量を調整できます。

利用可能な設定:[プリンターの設定のまま]、[なし]、[PA-RC-001]、[PA-RC-001(アンチカールなし)]

3 用紙排出モード

用紙送りの方法が選択できます。

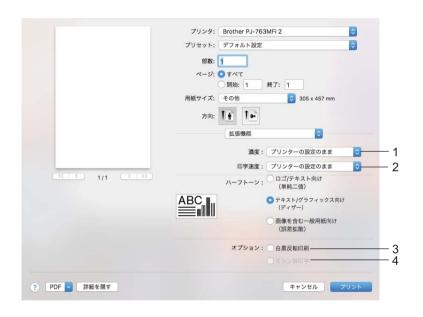
利用可能な設定:[フィードなし]、[用紙固定]、[用紙終端]、[用紙終端/頭出し]

4 紙送り量

印刷の最後のページの余白を指定します。[**用紙排出モード**]が [フィードなし] に設定されている場合、このオプションを使用します。

利用可能な設定: 0~51mm

拡張設定ポップアップメニュー



1 濃度

印刷濃度を指定します。

利用可能な設定: [プリンターの設定のまま]、0~10

2 印刷速度

印刷速度をインチ / 秒またはミリメートル / 秒で指定します。印刷速度を落とすと、印刷品質が向上します。

利用可能な設定:[**プリンターの設定のまま**]、[**低速**]、[**中速**]、[**高速**]、[**快速**]

3 白黒反転印刷

白黒反転印刷を行います。

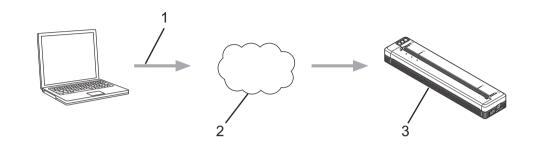
4 ミシン目印字

ページの間の破線を印刷します。ロール紙で印刷するときに便利です。[**用紙排出モード**]で [**用紙固定**]、[**用紙種類**]で [**ロール紙**] を選択した時に [**有効**] を選択できます。用紙には破線が印刷されますが、穴は空いていません。

利用可能な設定: [無効]、[有効]

Google クラウド プリント ™ で印刷する (PJ-773 のみ)

Google クラウド プリント ™ は、Google が提供するサービスで、ネットワーク対応デバイス(携帯電話またはコンピューターなど)を使用して、プリンタードライバーをデバイスにインストールせずに、Google アカウントに登録されたプリンターに印刷できます。

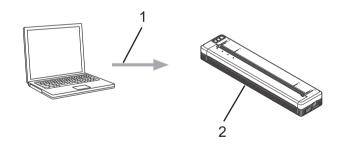


- 1 印刷要求
- 2 Google クラウド プリント ™
- 3 本機

詳細については、「*Google クラウド プリント ガイド*」をご覧ください。弊社サポートサイト (<u>support.brother.co.jp</u>) のお使いのモデルの**製品マニュアル**ページにアクセスし、ガイドをダウンロード してください。

AirPrint で印刷する (Mac で PJ-773 を使用している場合のみ)

AirPrint を使用して、プリンタードライバーをデバイスにインストールせずに、Mac、iPad、iPhone、および iPod touch から写真、E メール、ウェブページ、および文書を無線で印刷します。



1 印刷要求

2 本機

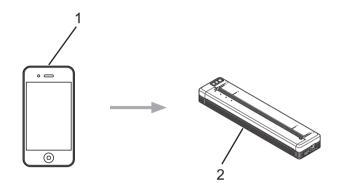
詳細については、「AirPrint を用いて印刷するためのご案内」をご覧ください。弊社サポートサイト (<u>support.brother.co.jp</u>) のお使いのモデルの**製品マニュアル**ページにアクセスし、ガイドをダウンロード してください。

Apple iPhone/iPad/iPod touch/iPad Air/iPad mini 等から印刷する

iPrint&Scan で印刷する(PJ-773/PJ-763MFi/PJ-763 のみ)

Brother iPrint&Scan を使用して Apple iPhone/iPad/iPod touch/iPad Air/iPad mini 等から印刷します。
Brother iPrint&Scan を使用すると、コンピューターを使用せずに Apple iPhone/iPad/iPod touch/iPad Air/iPad mini 等から直接、本機の機能を使用できます。

App Store から Brother iPrint&Scan をダウンロードし、インストールします。



1 携帯端末

2 本機

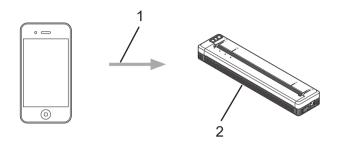
詳細については、「モバイルプリント&スキャンガイドBrother iPrint&Scan 用 (iOS)」をご覧ください。 弊社サポートサイト(support.brother.co.jp)のお使いのモデルの製品マニュアルページにアクセスし、ガイドをダウンロードしてください。



Brother iPrint&Scan のスキャン機能は PJ-700 シリーズではご利用いただけません。

AirPrint で印刷する (PJ-773 のみ)

AirPrint を使用して、プリンタードライバーをデバイスにインストールせずに、Mac、iPad、iPhone、および iPod touch から写真、E メール、ウェブページ、および文書をワイヤレスで印刷します。



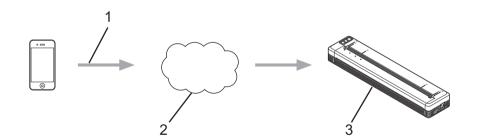
1 印刷要求

2 本機

詳細については、「AirPrint を用いて印刷するためのご案内」をご覧ください。弊社サポートサイト (support.brother.co.jp) のお使いのモデルの**製品マニュアル**ページにアクセスし、ガイドをダウンロード してください。

Google クラウド プリント ™ で印刷する(PJ-773 のみ)

Google クラウド プリント ™ は、Google が提供するサービスで、ネットワーク対応デバイス(携帯電話またはコンピューターなど)を使用して、プリンタードライバーをデバイスにインストールせずに、Google アカウントに登録されたプリンターに印刷できます。



1 印刷要求

2 Google クラウド プリント ™

3 本機

詳細については、「*Google クラウド プリント ガイド*」をご覧ください。弊社サポートサイト (<u>support.brother.co.jp</u>) のお使いのモデルの**製品マニュアル**ページにアクセスし、ガイドをダウンロード してください。

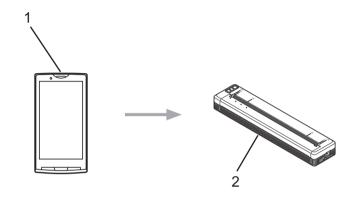
Android™ デバイスから印刷する

iPrint&Scan で印刷する(PJ-773/PJ-763MFi/PJ-763のみ)

Brother iPrint&Scan を使用して Android™ デバイスから印刷します。

Brother iPrint&Scan を使用すると、コンピューターを使用せずに Android™ デバイスから直接、本機の機能を使用できます。

Google Play™ Store から Brother iPrint&Scan をダウンロードし、インストールします。



1 携帯端末

2 本機

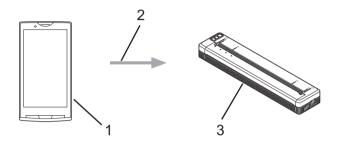
詳細については、「*モバイルプリント&スキャンガイドBrother iPrint&Scan 用(Android™)*」をご覧ください。弊社サポートサイト(<u>support.brother.co.jp</u>)のお使いのモデルの**製品マニュアル**ページにアクセスし、ガイドをダウンロードしてください。



Brother iPrint&Scan のスキャン機能は PJ-700 シリーズではご利用いただけません。

Mopria™ で印刷する (PJ-773 のみ)

Mopria™ 印刷サービスは、Mopria Alliance が開発した Android™ OS 搭載のスマートフォンとタブレット (Android™ バージョン 4.4 以降)の印刷機能です。このサービスでは、追加のセットアップなしで本機と同じネットワークに接続し、印刷できます。Google Chrome™、Gmail、および Gallery を含めた多くのネイティブ Android™ アプリは、印刷に対応しています。

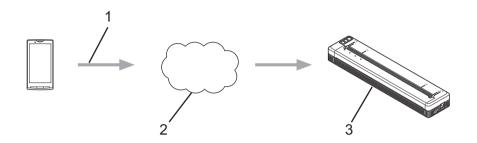


- 1 Android™ Ver.4.4 以降の Android™ 端末
- 2 Wi-Fi 接続
- 3 本機

Google Play™ Store から Mopria Plug-in をダウンロードし、Android™ デバイスにインストールする必要があります。ご使用になる前に本機能を有効にしてください。

Google クラウド プリント ™ で印刷する(PJ-773 のみ)

Google クラウド プリント ™ は、Google が提供するサービスで、ネットワーク対応デバイス(携帯電話またはコンピューターなど)を使用して、プリンタードライバーをデバイスにインストールせずに、Google アカウントに登録されたプリンターに印刷できます。



- 1 印刷要求
- 2 Google クラウド プリント ™
- 3 本機

3 プリンター設定を変更する

プリンター設定ツール(Windows コンピューターの場合)

「プリンター設定ツール」を使用すると、本機の通信設定、本体設定、および P-touch Template 設定を Windows コンピューターから指定できます。

∅メモ

- •「プリンター設定ツール」は、プリンタードライバーなどの他のソフトウェアと同時にインストールされます。詳細については、「プリンタードライバーとアプリケーションをインストールする(Windows コンピューターまたは Mac を使用する場合)」(24 ページ)をご覧ください。
- P-touch Template の詳細については、弊社サポートサイト(<u>support.brother.co.jp</u>)から「*P-touch テンプレートマニュアル/ラスターコマンドリファレンス*」をダウンロードしてください。

印刷設定ツールを使用する前に

- AC アダプターが AC 電源コンセントに接続されている、カーアダプターが DC 電源コンセントに接続されている、または満充電した充電池が取り付けられていることを確認します。
- ■プリンタードライバーがインストールされ、機能していることを確認します。
- USB ケーブルで、または Bluetooth 接続経由で、本機をコンピューターに接続します。 このツールでは、Wi-Fi を使用して設定を指定することはできません。
- P-touch Template 設定ツールは、USB 経由でのみ設定できます。

プリンター設定ツールを使用する(Windows コンピューターの場合)

- ① 設定するプリンターをコンピューターに接続します。
- Windows Vista / Windows 7 / Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 の場合: スタートメニューから、[すべてのプログラム] - [Brother] - [Label & Mobile Printer] - [Printer Setting Tool] をクリックします。

Windows 8 / Windows 8.1 / Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 の場合: [アプリ] 画面の [Printer Setting Tool] アイコンをクリックします。

Windows 10 の場合:

スタートボタンからすべてのアプリケーションを選択し、[Brother] - [Label & Mobile Printer] - [Printer Setting Tool] をクリックします。

メイン画面が表示されます。



1 プリンター

接続されたプリンターを示します。

2 通信設定 (PJ-773/PJ-763MFi/PJ-763 のみ)

無線 LAN および Bluetooth 通信設定を指定します。

3 本体設定

電源設定、印刷設定などの、本体の設定を指定します。

4 P-touch Template 設定

P-touch Template 設定を指定します。

P-touch Template の詳細については、弊社サポートサイト(<u>support.brother.co.jp</u>)から「*P-touch テンプレートマニュアル/ ラスターコマンドリファレンス*」をダウンロードしてください。

プリンター設定を変更する

5 終了

画面を閉じます。

③ 設定するプリンターが [プリンター] に表示されているか確認します。別のプリンターが表示されている場合、ドロップダウンリストからプリンターを選択してください。

プメモ -

1 台のプリンターのみが接続されている場合、そのプリンターだけが利用可能なので選択する必要はあ りません。

- 4 変更する設定を選択してから、ダイアログボックスで設定を指定または変更します。 設定ダイアログボックスの詳細については、「通信設定(PJ-773/PJ-763MFi/PJ-763のみ)」(49 ページ)、「本体設定」(65 ページ)、または「P-touch Template の設定」(77 ページ)をご覧ください。
- ⑤ 設定ダイアログボックスで [設定] [終了]をクリックし、設定をプリンターに適用します。
- 6 メイン画面で [終了]をクリックし、設定の指定を完了します。

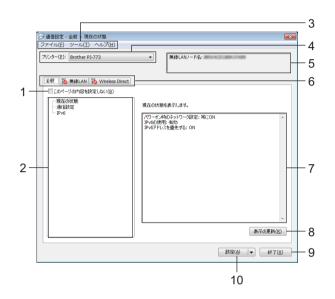
● 重要 -

プリンターがスタンバイ状態の場合のみ、「**プリンター設定ツール**」を使用してプリンターを設定します。ジョブの処理中にプリンターを設定しようとすると、プリンターが誤作動する可能性があります。

通信設定 (PJ-773/PJ-763MFi/PJ-763 のみ)

「プリンター設定ツール」の [通信設定]では、プリンターとコンピューターを USB ケーブルまたは Bluetooth 接続経由で接続すると、プリンターの通信情報を指定または変更できます。1 台のプリンターの通信設定を変更できるだけではなく、同じ設定を複数のプリンターに適用することもできます。

設定ダイアログボックス



1 このページの内容を設定しない

このチェックボックスを選択すると、タブに 🌇 が表示され、設定の指定や変更ができなくなります。

診が表示されているタブの設定は、[**設定**]をクリックしてもプリンターに適用されません。また、[コマンドファイルに保存]または[エクスポート]コマンドを実行した場合でも、タブの設定は保存またはエクスポートされません。

設定をプリンターに適用する、保存する、またはエクスポートするには、チェックボックスのチェックが外れていることを確認してください。

2 項目

[現在の状態]を選択すると、現在の設定が設定表示/変更エリアに表示されます。 変更する設定の項目を選択します。

- 3 メニューバー
- **4 プリンター** 接続されたプリンターを示します。
- 5 ノード名

ノード名を表示します(ノード名は変更できます)。(「メニューバー」(51 ページ)の「7 ノード名 /Bluetooth デバイス名の変更」をご覧ください。)

6 設定タブ

指定または変更する設定が含まれます。

がタブに表示されている場合、そのタブの設定はプリンターに適用されません。

7 設定表示/変更エリア

選択した項目の現在の設定を表示します。

8 表示の更新

最新の情報で表示された設定を更新します。

9 終了

[**通信設定**]を終了し、「プリンター設定ツール」のメイン画面に戻ります。

♀ 重要

設定の変更後、[**設定**] ボタンをクリックせずに [**終了**] ボタンをクリックすると、設定はプリンターに 適用されません。

10 設定

設定をプリンターに適用します。

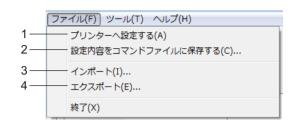
指定した設定をコマンドファイルに保存するには、ドロップダウンメニューから[コマンドファイルに保存]を選択します。保存したコマンドファイルをマスストレージモードで使用して、設定をプリンターに適用できます。(「マスストレージモード」(93ページ)をご覧ください。)

● 重要

[設定]をクリックすると、すべてのタブの全設定がプリンターに適用されます。

[**このページの内容を設定しない**] チェックボックスを選択した場合、そのタブの設定は適用されません。

メニューバー







1 プリンターへ設定する

設定をプリンターに適用します。

2 設定内容をコマンドファイルに保存する

指定した設定をコマンドファイルに保存します。ファイルの拡張子は「.bin」です。 保存したコマンドファイルをマスストレージモードで使用して、設定をプリンターに適用できます。 (「マスストレージモード」(93ページ)をご覧ください。)



[**このページの内容を設定しない**] チェックボックスを選択した場合、そのタブの設定は保存されません。

♀ 重要

- ・次の情報は設定コマンドでは保存されません。
 - ノード名
 - ・ IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイ(IP アドレスが [**STATIC**] に設定されている場合)
- 保存した通信設定コマンドは、設定をプリンターに適用するために使用することのみを目的とします。 このコマンドファイルをインポートしても、設定を適用することはできません。
- 保存したコマンドファイルには、認証キーとパスワードが含まれます。他のユーザーがアクセスできない場所に保存するなど、保存したコマンドファイルの保護に必要な措置を取ってください。
- コマンドファイルがエクスポートされたときに指定されていなかったモデルのプリンターに、コマンドファイルを送信しないでください。

3 インポート

■ 現在の PC 無線設定からインポートする

コンピューターから設定をインポートします。

ジメモ

- ・コンピューターのワイヤレス設定をインポートする場合、コンピューターの管理者権限が必要です。
- ・パーソナルセキュリティ認証の設定(オープンシステム、公開キー認証、および WPA/WPA2-PSK)のみをインポートできます。エンタープライズセキュリティ認証(LEAP および EAP-FAST など)、WPA2-PSK(TKIP)、および WPA-PSK(AES)設定はインポートできません。
- 複数の無線 LAN がご使用のコンピューターで有効である場合、検出された最初のワイヤレス設定(パーソナル設定のみ)をインポートデータと見なします。
- [無線 LAN] タブ [無線設定] ペインからの設定(通信モード、SSID、認証方式、暗号化方式、認証キー) のみをインポートできます。

■ プロファイルを選択してインポートする

エクスポートしたファイルをインポートし、設定をプリンターに適用します。

[**参照**]をクリックし、インポートするファイルを選択します。選択したファイルの設定が、設定表示/変更エリアに表示されます。

∅メモ

- ノード名を除き、ワイヤレス設定または TCP/IP 設定などのすべての設定をインポートできます。
- 選択したプリンターに対応したプロファイルのみをインポートできます。
- インポートされたプロファイルのIPアドレスが[STATIC]に設定されている場合、ネットワークに既存の 設定済みプリンターのIPアドレスと重複しないよう、必要に応じて、インポートされたプロファイル のIPアドレスを変更してください。

4 エクスポート

現在の設定をファイルに保存します。

∅メモ

[**このページの内容を設定しない**] チェックボックスを選択した場合、そのタブの設定は保存されません。

● 重要

エクスポートしたファイルは暗号化されません。

5 適用後、プリンターを自動的に再起動する

このチェックボックスを選択した場合、通信設定が適用された後でプリンターは自動的に再起動します。

このチェックボックスを選択していない場合、プリンターを手動で再起動する必要があります。

∅メモ

-複数のプリンターを設定する場合、このチェックボックスのチェックを外しておくことで時間を短縮で きます。この場合、各設定が目的通りに動作していることを確認できるように、最初のプリンターを設 定するときにこのチェックボックスを選択することを推奨します。

6 プリンター接続時に、自動的に設定対象プリンターを変更する

このチェックボックスを選択してプリンターをコンピューターに接続した場合、プリンターは自動的に 検出され、プリンターの現在の設定が [**現在の状態**] ペインに表示されます。

ジメモ -

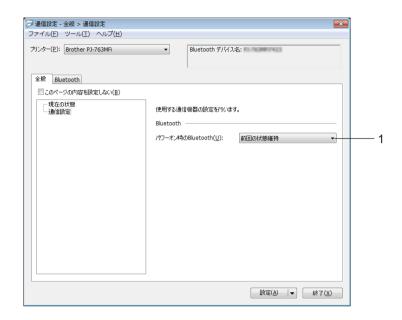
接続したプリンターのモデルが [プリンター] ドロップダウンリストに表示されたプリンターのモデル と異なる場合、すべてのタブで利用可能な設定は、接続したプリンターに適合するよう変更されます。

- 7 ノード名 /Bluetooth デバイス名の変更
 - ノード名を変更できます。
- 8 **通信設定を工場出荷時に戻す** 通信設定を工場出荷時の設定に戻します。
- 9 ヘルプの表示 ヘルプを表示します。
- 10 バージョン情報

バージョン情報を表示します。

全般タブ

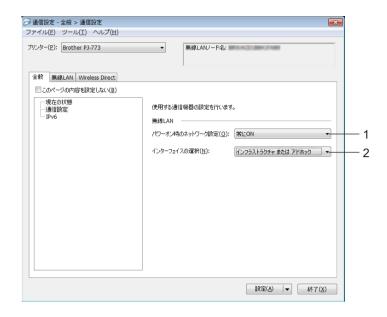
通信設定 (PJ-763MFi/PJ-763 の場合)



1 パワーオン時の Bluetooth

本機の電源を入れたとき、Bluetooth 経由で接続するための条件を指定します。[常に ON]、[常に OFF]、または[前回の状態維持]を選択します。

通信設定 (PJ-773 の場合)



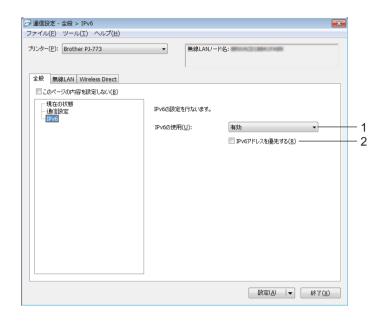
1 パワーオン時のネットワーク設定

本機の電源を入れたとき、Wi-Fi 経由で接続するための条件を指定します。[**常に ON**]、[**常に OFF**]、または [**前回の状態維持**] を選択します。

2 インターフェイスの選択

[インフラストラクチャまたはアドホック]、[インフラストラクチャと Wireless Direct]、または [Wireless Direct] を選択します。

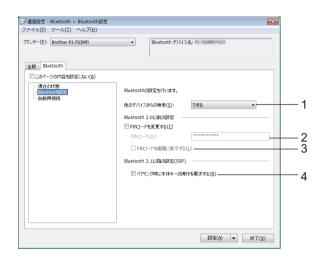
IPv6 (PJ-773 のみ)



- 1 IPv6 の使用 [有効]または[無効]を選択します。
- **2 IPv6 アドレスを優先する** 選択すると、IPv6 アドレスを優先します。

Bluetooth タブ (PJ-763MFi/PJ-763 のみ)

Bluetooth 設定



1 他のデバイスからの検索

他の Bluetooth デバイスがプリンターを「検出」できるようにします。 利用可能な設定:「**できる**]、「**できない**]

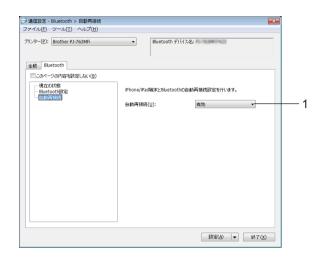
2 PIN コード

Bluetooth 2.0 以前に準拠するデバイスとペアリングする際に使用する PIN コードを指定します。

- 3 PIN コードを画面に表示する このチェックボックスを選択した場合、コンピューターはデフォルトで PIN コードを表示します。
- 4 ペアリング時に本体キーの操作を要求する このチェックボックスを選択した場合、Bluetooth 2.1 以降に準拠するデバイスのプリンターボタンを使用して、ペアリングを実行できます。

プリンター設定を変更する

自動再接続 (PJ-763MFi のみ)

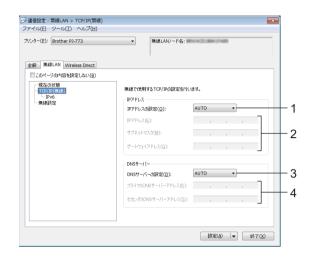


1 自動再接続

Apple デバイス (iPad、iPhone、iPod touch) と Bluetooth の自動再接続設定を行います。 利用可能な設定:[**有効**]、[**無効**]

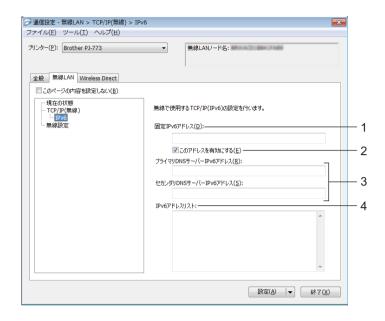
無線 LAN タブ (PJ-773 のみ)

TCP/IP (無線)



- 1 IP アドレスの設定
 [AUTO]、[BOOTP]、[DHCP]、[RARP] または [STATIC] を選択します。
- 2 IP アドレス/サブネットマスク/ゲートウェイアドレス 各種ネットワーキング値を指定します。 IP アドレスが [STATIC] に設定されている場合のみ、これらの設定を入力できます。
- 3 DNS サーバーの設定[AUTO] または [STATIC] を選択します。
- 4 プライマリ DNS サーバーアドレス/セカンダリ DNS サーバーアドレス DNS サーバーが [STATIC] に設定されている場合のみ、これらの設定を入力できます。

IPv6



- **1 固定 IPv6 アドレス** IPv6 アドレスを指定します。
- 2 このアドレスを有効にする

指定された静的 IPv6 アドレスを有効にします。

- 3 プライマリ DNS サーバー IPv6 アドレス / セカンダリ DNS サーバー IPv6 アドレス DNS サーバーの IPv6 アドレスを指定します。
- **4 IPv6 アドレスリスト** IPv6 アドレスのリストを表示します。

無線設定



1 接続モード

[インフラストラクチャ]または[アドホック]を選択します。

2 SSID (ネットワーク名)

[検索]ボタンをクリックすると、別のダイアログボックスに SSID の選択が表示されます。

3 チャンネル

利用可能なチャネルを示します。

- ・この設定は、アドホックモードでのみ有効です。
- ・アドホックモードは端末やOSによっては使えない場合があります。Wireless direct をお使いください。

4 認証方式/暗号化方式

様々な認証方式向けにサポートされた暗号化方式を「通信モードと認証方式 / 暗号化方式」(62ページ)に示します。

5 WEP キー

WEP が暗号化モードとして選択された場合にのみ、設定を指定できます。

6 PSK (事前共有キー)

WPA/WPA2-PSK が認証方式として選択された場合にのみ、設定を指定できます。

7 ユーザー ID/ パスワード

LEAP、EAP-FAST、PEAP、EAP-TTLS、または EAP-TLS が認証方式として選択された場合にのみ、設定を指定できます。さらに、EAP-TLS では、パスワードの登録は必要ありませんが、クライアント証明書を登録する必要があります。証明書を登録するには、ウェブブラウザーからプリンターに接続し、証明書を指定します。ウェブブラウザーの使用の詳細については、「Web Based Management」 (135 ページ) をご覧ください。

8 キーとパスワードを画面に表示する

このチェックボックスを選択した場合、キーとパスワードがプレーン(暗号化されていない)テキストで表示されます。

通信モードと認証方式/暗号化方式

■ [接続モード] を [アドホック] に設定している場合

| 認証方式 | 暗号化方式 |
|----------|--------|
| オープンシステム | なし/WEP |

■[接続モード]を[インフラストラクチャ]に設定している場合

| 認証方式 | 暗号化方式 |
|--------------------|----------------|
| オープンシステム | なし/WEP |
| 共有キー | WEP |
| WPA/WPA2-PSK | TKIP+AES / AES |
| LEAP | CKIP |
| EAP-FAST/NONE | TKIP+AES / AES |
| EAP-FAST/MS-CHAPv2 | TKIP+AES / AES |
| EAP-FAST/GTC | TKIP+AES / AES |
| PEAP/MS-CHAPv2 | TKIP+AES / AES |
| PEAP/GTC | TKIP+AES / AES |
| EAP-TTLS/CHAP | TKIP+AES / AES |
| EAP-TTLS/MS-CHAP | TKIP+AES / AES |
| EAP-TTLS/MS-CHAPv2 | TKIP+AES / AES |
| EAP-TTLS/PAP | TKIP+AES / AES |
| EAP-TLS | TKIP+AES / AES |

● 重要 -

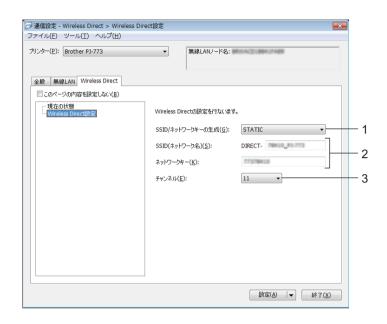
より高レベルのセキュリティ設定を指定する:

EAP-FAST、PEAP、EAP-TTLS、または EAP-TLS 認証方式で証明書の検証を実施する場合、証明書を「プリンター設定ツール」から指定することはできません。ネットワークに接続するようプリンターを設定した後、ウェブブラウザーからプリンターにアクセスすることで証明書を指定します。

ウェブブラウザーの使用の詳細については、「Web Based Management」(135 ページ)をご覧ください。

Wireless Direct タブ (PJ-773 のみ)

Wireless Direct 設定



- SSID/ ネットワークキーの生成
 [AUTO] または [STATIC] を選択します。
- 2 SSID (ネットワーク名) / ネットワークキー

Wireless Direct モードで使用する SSID (25 文字以下の ASCII 文字) とネットワークキー (63 字以下) を指定します。

[SSID/ **ネットワークキーの生成**] で [STATIC] を選択している場合のみ、設定を指定できます。

3 チャンネル 利用可能なチャンネルを示します。



工場出荷時の SSID とパスワードは、次のとおりです。

SSID:「DIRECT-*****_PJ-773」。「*****」は製品シリアルナンバーの下5桁です。 (シリアルナンバーラベルはプリンターの底面もしくは電池取り付けスペースにあります。) パスワード(ネットワークキー): 773*****

複数のプリンターに設定変更を適用する

- ① 最初のプリンターに設定を適用した後でプリンターをコンピューターから取り外します。次に、2台目のプリンターをコンピューターに接続します。
- 2 [プリンター]ドロップダウンリストから、新しく接続したプリンターを選択します。

∅ メモ

[オプション設定] ダイアログボックスの[プリンター接続時に、自動的に設定対象プリンターを変更する] チェックボックスを選択した場合、USB ケーブルで接続したプリンターが自動的に選択されます。 詳細については、「通信設定(PJ-773/PJ-763MFi/PJ-763 のみ)」(49 ページ)をご覧ください。

(3) [設定]ボタンをクリックします。 最初のプリンターに適用された同じ設定が、2台目のプリンターに適用されます。

[適用後、プリンターを自動的に再起動する] チェックボックスのチェックを外すと、設定変更後にプリンターは再起動しないので、プリンターの設定に必要な時間を短縮します。ただし、Wi-Fi アクセスポイント / ルーターとの接続が設定により正しく確立できることを確認できるように、最初のプリンターを設定する際に [適用後、プリンターを自動的に再起動する] チェックボックスを選択することを推奨します。詳細については、「通信設定 (PJ-773/PJ-763MFi/PJ-763 のみ)」(49 ページ) をご覧ください。

- 4 設定を変更するすべてのプリンターに、 ~ ③ のステップを繰り返します。
- 重要

IP アドレスが [STATIC] に設定されている場合、プリンターの IP アドレスも、最初のプリンターと同じアドレスに変更されます。 必要に応じて、IP アドレスを変更してください。

ルメモ

現在の設定をファイルに保存するには、[ファイル]-[エクスポート]をクリックします。

[ファイル] - [インポート] をクリックし、エクスポートされた設定ファイルを選択することで、同じ設定を他のプリンターに適用できます。(「通信設定(PJ-773/PJ-763MFi/PJ-763 のみ)」(49 ページ)をご覧ください。)

本体設定

「プリンター設定ツール」の [本体設定]では、プリンターとコンピューターを USB ケーブルまたは Bluetooth 接続経由で接続すると、印刷設定情報を指定または変更できます。1 台のプリンターの本体設定を変更するだけではなく、同じ設定を複数のプリンターに適用することもできます。

コンピューターのアプリケーションから印刷する場合、プリンタードライバーから様々な印刷設定を指定できますが、「プリンター設定ツール」の [本体設定]を使用すると、より詳細な設定を指定できます。

[本体設定]を開くと、プリンターの現在の設定を取得および表示します。現在の設定を取得できない場合、前回の設定が表示されます。現在の設定を取得できず、また前回の設定が指定されていない場合、本ツールのデフォルト設定が表示されます。

設定ダイアログボックス



- 1 メニューバー
- **2 プリンター** 接続されたプリンターを示します。
- 3 設定タブ 指定または変更する設定が含まれます。

タメモ

がタブに表示されている場合、そのタブの設定を指定または変更できません。また、[設定]をクリックした場合でも、タブの設定はプリンターに適用されません。[コマンドファイルに保存]または[エクスポート]コマンドを実行した場合でも、タブの設定は保存またはエクスポートされません。

4 現在値を取得

現在接続しているプリンターから設定を取得し、ダイアログボックスに表示します。 があるタブのパラメーターに対しても設定を取得します。

5 このページの内容を設定しない

このチェックボックスを選択すると、タブに 🌇 が表示され、設定の指定や変更ができなくなります。

が表示されているタブの設定は、[設定]をクリックしてもプリンターに適用されません。また、[コマンドファイルに保存]または[エクスポート]コマンドを実行した場合でも、タブの設定は保存またはエクスポートされません。

設定をプリンターに適用する、保存する、またはエクスポートするには、チェックボックスのチェックが外れていることを確認してください。

ESCP 互換モードタブと(2) タブはリンクしています。一方のタブのチェックボックスのチェックを変えると、もう一方のタブのチェックボックスも連動して変わります。

6 パラメーター

現在の設定を表示します。

7 終了

[本体設定]を終了し、「プリンター設定ツール」のメイン画面に戻ります。

8 設定

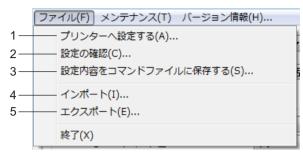
[設定の確認]を押すと現在の設定が確認できます。

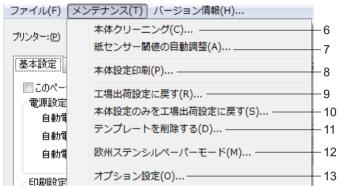
設定をプリンターに適用します。

指定した設定をコマンドファイルに保存するには、ドロップダウンメニューから[コマンドファイルに保存]を選択します。

保存したコマンドファイルをマスストレージモードで使用して、設定をプリンターに適用できます。 (「マスストレージモード」(93ページ)をご覧ください。)

メニューバー







1 プリンターへ設定する

設定をプリンターに適用します。

[設定]ボタンをクリックしたときと同じ操作を実行します。

2 設定の確認

3 設定内容をコマンドファイルに保存する

指定した設定をコマンドファイルに保存します。

[コマンドファイルに保存]が[設定]ドロップダウンメニューから選択されたときと同じ操作を実行します。

4 インポート

エクスポートされたファイルをインポートします。

5 エクスポート

現在の設定をファイルに保存します。

6 本体クリーニング

専用のクリーニングシートを送って、プリンターのプラテンローラーをクリーニングします。「プラテンローラーのクリーニング」(95ページ)をご覧ください。

7 紙センサー閾値の自動調整

用紙検出センサーを自動的に調整します。

8 本体設定印刷

次に示すように、ファームウェアバージョン、用紙サイズ、および設定情報を含んだレポートを印刷します。Bluetooth 設定(PJ-763MFi/PJ-763のみ)または Wi-Fi 設定(PJ-773 のみ)がこのページに印刷されます。

<印刷画像>



フィードボタン(口)を使用して、このレポートを印刷することもできます(「プリンター設定の確認」(92ページ)をご覧ください)。

9 工場出荷設定に戻す

すべてのプリンター設定を工場出荷時の設定にリセットします。

10 本体設定のみを工場出荷設定に戻す

本体設定を使用して指定できる設定のみを、工場出荷時の設定にリセットします。

11 テンプレートを削除する

プリンターに保存されたすべてのテンプレートを削除します。

12 欧州ステンシルペーパーモード

13 オプション設定

[**起動時に現在値を取得できなかった場合、エラーメッセージを表示しない。**] チェックボックスを選択した場合、メッセージは次回表示されません。

14 バージョン情報

バージョン情報を表示します。

設定タブ

基本設定タブ



1 自動電源オン

プリンターを AC または DC 電源コンセントに接続する場合、または充電池を取り付ける場合のプリンターの応答方法を指定します。

利用可能な設定: [無効]、[有効]、[有効(電源ボタン操作無効)]

2 自動電源オフ (AC/DC)

プリンターが AC または DC 電源コンセントに接続されている場合に、プリンターの電源が自動的に切れるまでに経過する時間を指定します。

利用可能な設定: [なし]、1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/15/20/25/30/40/50/60/90/120分

3 自動電源オフ (Li-ion)

プリンターが Li-ion 充電池から給電されている場合に、プリンターの電源が自動的に切れるまでに経過する時間を指定します。

利用可能な設定:[なし]、1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/15/20/25/30/40/50/60/90/120分

4 コマンド系

プリンターのコマンド形式を指定します。

利用可能な設定:[ラスター]、[ESC/P (ブラザー標準モード)]、[ESC/P(PJ-600 互換モード)]、 [P-touch Template]

5 印刷の濃さ

印刷濃度を指定します。

利用可能な設定:0-10

6 印刷速度

印刷速度をインチ/秒またはミリメートル/秒で指定します。

利用可能な設定:[**低速**]、[**中速**]、[**高速**]、[**快速**]

7 ミシン目スキップ

用紙の上下に 25.4mm の余白を残します。

ミシン目入りロール紙に印刷する際に、プリンターがミシン目の上に印刷しないようにするために使用 します。

利用可能な設定:[有効]、[無効]

8 ミシン目印字

ページの間の破線を印刷します。ロール紙で印刷するときに便利です。[**用紙排出モード**]で [**用紙固定**]、[**用紙種類**]で[**ロール紙**]を選択した時に[**有効**]を選択できます。用紙には破線が印刷されますが、穴は空いていません。

利用可能な設定: [有効]、[無効]

9 カット位置補正

ティアバーで用紙をカットする際のカット位置を補正します。

利用可能な設定:[+2.0 mm]、[+1.5 mm]、[+1.0 mm]、[+0.5 mm]、[0 mm]、[-0.5 mm]、[-1.0 mm]、[-1.5 mm]、[-2.0 mm]

プメモ

次の設定の場合、プリンタードライバーの設定が優先されます。

- 印刷の濃さ
- 印刷速度
- ・ミシン目印字

拡張設定タブ



1 ロールプリンターケース使用設定

別売りのロールプリンターケースを使用するための設定を指定します。[オン]を選択した場合、ロールプリンターケースのフィード値または用紙の後退量を調整できます。

利用可能な設定: [On]、[On (アンチカールなし)]、[On (ショートフィード)]、[Off]

2 印刷長の強制補正

印刷の縮小率または拡大率を指定します。

利用可能な設定:95%~105%(0.5%単位)

3 用紙排出モード

用紙送りの方法が選択できます。

利用可能な設定:[長さ指定]、[用紙固定]、[用紙終端]、[用紙終端/頭出し]

オプションの詳細については、「Windows プリンタードライバーで変更できる設定(例)」(33ページ)をご覧ください。

4 用紙固定時間

本機が用紙をつかむまでの待ち時間を指定します。

利用可能な設定:[早め]、[標準]、[遅め]

5 プレフィード

[**有効**]を選択した場合、本機の電源を入れた際に少量の用紙を排出します。ミシン目入りロール紙または事前印刷されたロール紙を使用する場合、このパラメーターを[**無効**]に設定することを推奨します。

利用可能な設定:[有効]、[無効]

6 紙センサー閾値

用紙検出センサーのしきい値を指定します。

利用可能な設定: 0-255

7 印刷後の印字データ

印刷データを印刷したあと、消去できます。利用可能な設定:**[消去する]、[消去しない**]

8 JPEG 印刷設定

JPEG 印刷設定を指定します。

利用可能な設定:[単純二値]、[誤差拡散]

9 JPEG画像を用紙に合わせて拡大・縮小する

用紙サイズに合わせるため JPEG 画像を拡大縮小できます。

利用可能な設定: [有効]、[無効]

10 電源ボタン操作モード

本機の電源の切り方を選択します。

利用可能な設定:[1回長押し電源オフ]、[2回押下電源オフ]

11 Bluetooth/WLAN 完全無効モード

Bluetooth ボタン(の) または Wi-Fi ボタン(令) を無効にできます。この機能は、信号伝送ができない場所でプリンターを使用する場合に役立ちます。

利用可能な設定:[On]、[Off]

グメモ –

次の設定の場合、プリンタードライバーの設定が優先されます。

- ・ロールプリンターケース使用設定
- ・用紙排出モード

ESCP 互換モード(1)タブ



1 用紙サイズ

デフォルトの用紙サイズを指定します。

利用可能な設定:[レター]、[リーガル]、[A4]、[カスタム]

このパラメーターがプリンタードライバーのダイアログボックスで変更された場合、その設定が優先されます。

2 行単位ページ長

このパラメーターは、[**用紙サイズ**]が[カスタム]に設定されている場合のみ設定できます。

行単位ページ長は、ページごとの行数または各ページの長さをインチ単位で指定することで決定します。

利用可能な設定は、選択した[改行量]設定によって異なります。

| 改行量 | 行 | インチ |
|--|----------------|--------------|
| [6 行 / インチ] | 6 ~ 127 | 1.00 ~ 21.16 |
| [8 行 / インチ (0.125")] または [8 行 / インチ (0.12")] | 8 ~ 127 | 1.00 ~ 15.87 |

3 下余白設定

このパラメーターに指定された設定は、[**用紙サイズ**]が[**カスタム**]に設定されている場合のみ有効になります。

下余白の高さはテキストの行数で表示されます。

利用可能な設定は、選択した[改行量]設定によって異なります。

| 改行量 | 行 |
|--|---------|
| [6 行 / インチ] | 3 ~ 126 |
| [8 行 / インチ (0.125")] または [8 行 / インチ (0.12")] | 4 ~ 126 |

4 改行量

各テキスト行の高さを指定します。

利用可能な設定: [6 行 / インチ]、[8 行 / インチ (0.125")]、[8 行 / インチ (0.12")]

5 左余白設定

左の余白を指定します。

利用可能な設定:[用紙の設定]、[列]

6 右余白設定

右の余白を指定します。

利用可能な設定: [用紙の設定]、[列]

7 文字ピッチ

文字幅を指定します。

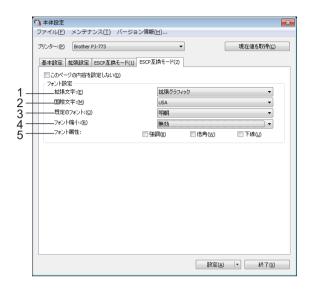
利用可能な設定: [10 文字 / インチ]、[12 文字 / インチ]、[15 文字 / インチ]、[プロポーショナル]

8 改行コード動作設定

LF(改行) および CR(キャリッジリターン) コマンド(ASCII 文字コード 10 と 13) を受信したときに本機が応答する方法を指定します。

利用可能な設定:[LF=LF CR=CR]、[LF=CR+LF CR=CR+LF]

ESCP 互換モード(2) タブ



1 拡張文字

ASCII コード 128 ~ 255 の文字を印刷するときに使用する文字を指定します。 利用可能な設定: [イタリック]、[拡張グラフィック]、[カタカナ]

2 国際文字

使用する文字セットを指定します。選択した言語に適した特殊文字を印刷できます。 利用可能な設定: [USA]、[France]、[Germany]、[United Kingdom]、[Denmark I]、[Sweden]、 [Italy]、[Spain I]、[Japan]、[Norway]、[Denmark II]、[Spain II]、[Latin America]、[Korea]、[リーガル]

3 既定のフォント

使用する組み込みフォントを指定します。 利用可能な設定:[明朝]、[ゴシック]

4 フォント縮小

テキストを縮小サイズで印刷するかどうか指定します。

利用可能な設定:[有効]、[無効]

5 フォント属性

印刷されるテキストに使用する属性を指定します。

利用可能な設定:[強調]、[倍角]、[下線]

複数のプリンターに設定変更を適用する

- 1 最初のプリンターに設定を適用した後でプリンターをコンピューターから取り外します。次に、2台目のプリンターをコンピューターに接続します。
- 2 [プリンター]ドロップダウンリストから、新しく接続したプリンターを選択します。
- (3) [設定]ボタンをクリックします。 最初のプリンターに適用された同じ設定が、2台目のプリンターに適用されます。
- 4 設定を変更するすべてのプリンターに、 ~ ③ のステップを繰り返します。

ジメモ

現在の設定をファイルに保存するには、[ファイル]-[エクスポート]をクリックします。

[ファイル]-[インポート]をクリックし、エクスポートされた設定ファイルを選択することで、同じ設定を他のプリンターに適用できます。(「本体設定」(65ページ)をご覧ください。)

P-touch Template の設定

P-touch Template モードは、デバイス(本機に接続したバーコードリーダーなど)からのデータを、本機に保存したレイアウトのテキストオブジェクトやバーコードオブジェクトに挿入する機能を提供します。 テンプレートやバーコードを印刷するのに役立ちます。

「プリンター設定ツール」の [**P-touch Template 設定**] では、P-touch Template 機能を使用するための設定を指定または変更できます。

P-touch Template

次に、P-touch Template の機能を示します。

基本操作

■ 定型テンプレート印刷

頻繁に使用するテンプレートが本機に保存されている場合、各テンプレートのバーコードをスキャンするだけでテンプレートを再印刷できます。

■バーコード印刷

バーコードリーダーでスキャンしたバーコードを、事前に作成したテンプレートのプロトコルやサイズで印刷できます。

■ データベース支援テンプレートの印刷

テンプレートのオブジェクトをデータベースにリンクし、データベースのキーバーコードをスキャンすることで、テンプレートのオブジェクトをデータベースデータに置き換えてテンプレートを印刷できます。

高度な操作

■ ナンバリング機能(連番)印刷

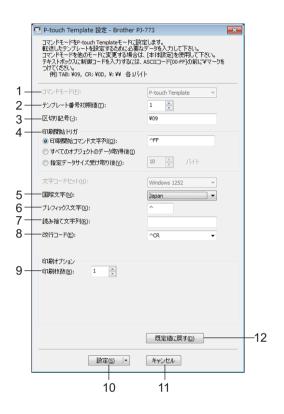
テンプレートの番号またはバーコードを自動で 1 カウントずつ増やしながら、テンプレートを印刷できます。

タメモ

コマンドリファレンスを使用する場合、「P-touch テンプレートマニュアル / ラスターコマンドリファレンス」をご覧ください。最新版は、弊社サポートサイト(<u>support.brother.co.jp</u>)からダウンロードできます。

製品を選択し、[製品マニュアル]を選択します。

P-touch Template 設定ダイアログボックス



1 コマンドモード

P-touch Template モードをデフォルトモードとして指定します。 モードを変更するには、本体設定を使用します。

2 テンプレート番号初期値

本機の電源を入れた際、デフォルトとして選択するテンプレート番号を指定します。 ただし、テンプレートが本機に転送されていない場合、テンプレート番号を指定しないでください。

3 区切り記号

送信中のデータ内の次のオブジェクトに移行するときを示すのに使用される記号。1 ~ 20 文字で指定できます。

4 印刷開始トリガ

印刷を開始するトリガーを次のオプションから指定できます。

[印刷開始コマンド文字列]:ここで指定されたコマンド文字を受信すると、印刷を開始します。 [すべてのオブジェクトのデータ取得後]:最終オブジェクトの区切り文字を受信すると、印刷を開始します。

[指定データサイズ受け取り後]:ここで指定された文字数を受信すると、印刷を開始します。ただし、 区切り文字は文字数にカウントされません。

5 国際文字

文字セットの国を示します。

利用可能な設定: [United States]、[France]、[Germany]、[Britain]、[Denmark]、[Sweden]、[Italy]、[Spain]、[Japan]、[Norway]、[Denmark II]、[Spain II]、[Latin America]、[Korea]、[Legal] 上記のリストから選択した国により、次の 12 のコードを切り替えます。

23h 24h 40h 5Bh 5Ch 5Dh 5Eh 60h 7Bh 7Ch 7Dh 7Eh

切り替えた文字については、「P-touch テンプレートマニュアル / ラスターコマンドリファレンス」を ご覧ください(弊社サポートサイト(support.brother.co.ip)からダウンロードできます)。

6 プレフィックス文字

プレフィックス文字コードを指定します。P-touch Template モードで使用するコマンドを識別します。

7 読み捨て文字列

ここで指定された文字は、データ受信時に印刷されません。1~20文字を指定します。

8 改行コード

改行コードは、次のデータがテキストオブジェクト内の次の行に移動することを示すため、データ送信時に使用します。次の4つの改行コードの1つを選択できます。または改行コードとして1~20文字を指定できます。

利用可能な設定: [^CR]、[¥0D¥0A]、[¥0A]、[¥0D]

9 印刷枚数

印刷部数を設定します。1~99の数字を指定できます。

10 設定

ダイアログボックスが閉じるとき、設定を .ini ファイルとして保存します。

指定した設定をコマンドファイルに保存するには、ドロップダウンメニューから[コマンドファイルに保存]を選択します。保存したコマンドファイルをマスストレージモードで使用して、設定をプリンターに適用できます。(「マスストレージモード」(93ページ)をご覧ください。)

11 キャンセル

設定をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じます。設定は変更されません。

12 既定値に戻す

工場出荷時の設定に戻します。

プリンター設定ツール(Mac コンピューターの場合)

「**プリンター設定ツール**」を使用すると、プリンターの通信設定と本体設定を Mac から指定できます。1台のプリンターの本体設定を変更するだけではなく、同じ設定を複数のプリンターに適用することもできます。

∅メモ

「プリンター設定ツール」は、プリンタードライバーなどの他のソフトウェアと同時にインストールされます。詳細については、「プリンタードライバーとアプリケーションをインストールする(Windows コンピューターまたは Mac を使用する場合)」(24 ページ)をご覧ください。

♠ 重要

「プリンター設定ツール」は、対応した弊社プリンターでのみご利用いただけます。

印刷設定ツールを使用する前に

- AC アダプターが AC 電源コンセントに接続されている、カーアダプターが DC 電源コンセントに接続されている、または満充電した充電池が取り付けられていることを確認します。
- プリンタードライバーがインストールされ、機能していることを確認します。
- USB ケーブルで本機とコンピューターを接続します。このツールでは、Bluetooth または Wi-Fi を使用して設定を指定することはできません。

プリンター設定ツールを使用する(Mac コンピューターの場合)

- 1 設定するプリンターをコンピューターに接続します。
- [Macintosh HD] [アプリケーション] [Brother] -[Printer Setting Tool] [Printer Setting Tool.app] をクリックします。[プリンター設定ツール] ウィンドウが表示されます。
- ③ 設定するプリンターが [プリンター] に表示されているか確認します。別のプリンターが表示されている場合、ドロップダウンリストからプリンターを選択してください。

ジメモ

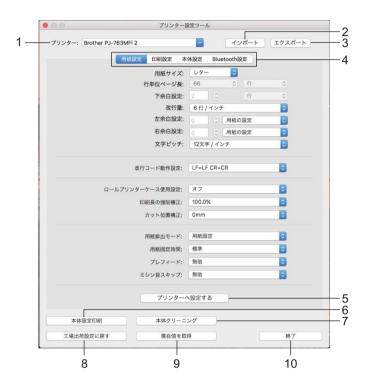
1台のプリンターのみが接続されている場合、そのプリンターだけが表示されるので選択する必要はありません。

- 4 設定タブを選択してから、設定を指定または変更します。
- 5 設定タブの[プリンターへ設定する]をクリックして設定をプリンターに適用します。
- <u>⑥</u> [**終了**]をクリックし、設定の指定を完了します。

♀ 重要

プリンターがスタンバイ状態の場合のみ、「**プリンター設定ツール**」を使用してプリンターを設定します。ジョブの処理中にプリンターを設定しようとすると、プリンターが誤作動する可能性があります。

設定ダイアログボックス



- 1 プリンター
 - 接続されたプリンターを示します。
- **2 インポート** ファイルから設定をインポートします。
- **3 エクスポート** 現在の設定をファイルに保存します。
- **4 設定タブ** 指定または変更する設定が含まれます。
- 5 **プリンターへ設定する** 設定をプリンターに適用します。

6 本体設定印刷

次に示すように、ファームウェアバージョン、用紙サイズ、および設定情報を含んだレポートを印刷します。Bluetooth 設定(PJ-763MFi/PJ-763のみ)または Wi-Fi 設定(PJ-773のみ)がこのページに印刷されます。

<印刷画像>



7 本体クリーニング

専用のクリーニングシートを送って、プリンターのプラテンローラーをクリーニングします。「プラテンローラーのクリーニング」(95 ページ) をご覧ください。

8 工場出荷設定に戻す

すべてのプリンター設定を工場出荷時の設定にリセットします。

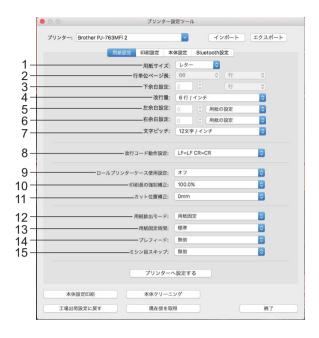
9 現在値を取得

現在接続しているプリンターから設定を取得し、ダイアログボックスに表示します。

10終了

印刷設定ツールを終了します。

用紙設定タブ



1 用紙サイズ

デフォルトの用紙サイズを指定します。

利用可能な設定:[レター]、[リーガル]、[A4]、[カスタム]

2 行単位ページ長

このパラメーターは、[**用紙サイズ**]が[カスタム]に設定されている場合のみ設定できます。

行単位ページ長は、ページごとの行数または各ページの長さをインチ単位で指定することで決定します。

利用可能な設定は、選択した[改行量]設定によって異なります。

| 改行量 | 行 | インチ |
|--|----------------|--------------|
| [6 行 / インチ] | 6 ~ 127 | 1.00 ~ 21.16 |
| [8 行 / インチ (0.125")] または [8 行 / インチ (0.12")] | 8 ~ 127 | 1.00 ~ 15.87 |

3 下余白設定

このパラメーターに指定された設定は、[**用紙サイズ**]が[**カスタム**]に設定されている場合のみ有効になります。

下余白の高さはテキストの行数で表示されます。

利用可能な設定は、選択した[改行量]設定によって異なります。

| 改行量 | 行 |
|--|----------------|
| [6 行 / インチ] | 3 ~ 126 |
| [8 行 / インチ (0.125")] または [8 行 / インチ (0.12")] | 4 ~ 126 |

4 改行量

各テキスト行の高さを指定します。

利用可能な設定: [6 行 / インチ]、[8 行 / インチ (0.125")]、[8 行 / インチ (0.12")]

5 左余白設定

左の余白を指定します。

利用可能な設定: [用紙の設定]、[列]

6 右余白設定

右の余白を指定します。

利用可能な設定:[用紙の設定]、[列]

7 文字ピッチ

文字幅を指定します。

|利用可能な設定:[10 文字 / インチ]、[12 文字 / インチ]、[15 文字 / インチ]、[プロポーショナル]

8 改行コード動作設定

LF(改行) および CR(キャリッジリターン) コマンド(ASCII 文字コード 10 と 13) を受信したときに本機が応答する方法を指定します。

利用可能な設定:[LF=LF CR=CR]、[LF=CR+LF CR=CR+LF]

9 ロールプリンターケース使用設定

別売りのロールプリンターケースを使用するための設定を指定します。[オン]を選択した場合、ロールプリンターケースのフィード値または用紙の後退量を調整できます。

利用可能な設定:[オン]、[オン(アンチカール無し)]、[オン(ショートフィード)]、[オフ]

10 印刷長の強制補正

印刷の縮小率または拡大率を指定します。

利用可能な設定:95%~105%(0.5%単位)

11カット位置補正

ティアバーで用紙をカットする際のカット位置を補正します。

利用可能な設定:[+2.0 mm]、[+1.5 mm]、[+1.0 mm]、[+0.5 mm]、[0 mm]、[-0.5 mm]、[-1.0 mm]、[-1.5 mm]、[-2.0 mm]

12 用紙排出モード

用紙送りの方法が選択できます。

利用可能な設定:[長さ指定]、[用紙固定]、[用紙終端]、[用紙終端/頭出し]

13 用紙固定時間

本機が用紙を挟むまでの遅延時間を指定します。

利用可能な設定:[早め]、[標準]、[遅め]

14 プレフィード

[**有効**]を選択した場合、本機の電源を入れた際に少量の用紙を排出します。ミシン目入りロール紙または事前印刷されたロール紙を使用する場合、このパラメーターを[**無効**]に設定することを推奨します。

利用可能な設定:[**無効**]、[**有効**]

15 ミシン目スキップ

用紙の上下に 25.4mm の余白を残します。ミシン目入りロール紙に印刷する際に、プリンターがミシン目の上に印刷しないようにするために使用します。

利用可能な設定:[無効]、[有効]

印刷設定タブ



1 コマンド系

プリンターのコマンド形式を指定します。

利用可能な設定:[ラスター]、[ESC/P (PJ-600 互換モード)]、[ESC/P (ブラザー標準モード)]、[P-touch Template]

2 印刷の濃さ

印刷濃度を指定します。 利用可能な設定:0~10

3 印刷速度

印刷速度をインチ/秒またはミリメートル/秒で指定します。

利用可能な設定:「低速」、「中速」、「高速」、「快速」

4 拡張文字

ASCII コード 128 ~ 255 の文字を印刷するときに使用する文字を指定します。

利用可能な設定:[イタリック]、[拡張グラフィック]、[カタカナ]

5 国際文字

使用する文字セットを指定します。選択した言語に適した特殊文字を印刷できます。 利用可能な設定:[USA]、[France]、[Germany]、[United Kingdom]、[Denmark I]、[Sweden]、 [Italy]、[Spain I]、[Japan]、[Norway]、[Denmark II]、[Spain II]、[Latin America]、[Korea]、[リーガル]

6 既定のフォント

使用する組み込みフォントを指定します。

利用可能な設定:[明朝]、[ゴシック]

7 フォント属性

印刷されるテキストに使用する属性を指定します。

利用可能な設定:[フォント縮小]、[強調]、[倍角]、[下線]

3

8 ミシン目印字

ページの間の破線を印刷します。ロール紙で印刷するときに便利です。[**用紙排出モード**]で[**用紙固定**]を選択した時に[**有効**]を選択できます。用紙には破線が印刷されますが、穴は空いていません。

利用可能な設定: [無効]、[有効]

9 欧州ステンシルペーパーモード

利用可能な設定:[オフ]、[オン]

本体設定タブ



1 自動電源オン

プリンターを AC または DC 電源コンセントに接続する場合、または充電池を取り付ける場合のプリンターの応答方法を指定します。

利用可能な設定: [無効]、[有効]、[有効(電源ボタンオフ禁止)]

2 自動電源オフ (AC/DC)

プリンターが AC または DC 電源コンセントに接続されている場合に、プリンターの電源が自動的に切れるまでに経過する時間を指定します。

利用可能な設定:[なし]、1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/15/20/25/30/40/50/60/90/120分

3 自動電源オフ (Li-ion)

プリンターが充電池から給電されている場合に、プリンターの電源が自動的に切れるまでに経過する時間を指定します。

利用可能な設定:[なし]、1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/15/20/25/30/40/50/60/90/120分

4 紙センサー閾値

用紙検出センサーのしきい値を指定します。

利用可能な設定:0~255

5 印刷後の印字データ

印刷データを印刷したあと、消去できます。 利用可能な設定:[消去しない]、[消去する]

6 JPEG 印刷設定

JPEG 印刷設定を指定します。

利用可能な設定:[単純二値]、[誤差拡散]

7 JPEG画像を用紙に合わせて拡大・縮小する

用紙サイズに合わせるため JPEG 画像を拡大縮小できます。

利用可能な設定:[無効]、[有効]

8 電源ボタン操作モード

本機の電源の切り方を選択します。

利用可能な設定: [1回長押し電源オフ]、[2回押下電源オフ]

9 Bluetooth/WLAN 完全無効モード

Bluetooth ボタン(分) または Wi-Fi ボタン(今) を無効にできます。この機能は、信号伝送ができない場所でプリンターを使用する場合に役立ちます。

利用可能な設定:[オフ]、[オン]

Bluetooth 設定タブ (PJ-763MFi/PJ-763 のみ)



1 Bluetooth デバイス名

Bluetooth デバイス名を入力できます。

2 Bluetooth アドレス

取得した Bluetooth アドレスを表示します。

3 他のデバイスからの検索

他の Bluetooth デバイスがプリンターを「検出」できるようにします。

利用可能な設定:[できない]、[できる]

4 PIN コード

コンピューターまたは携帯端末とペアリングする際に使用する PIN コードを有効または無効にします。

5 ペアリング時に本体キーの操作を要求する

チェックボックスにチェックを入れると、Bluetooth 2.1 またはそれ以降に対応しているデバイスに対しては、プリンターのボタンを使用してペアリングすることができます。

無線 LAN 設定タブ (PJ-773 のみ)



1 Wireless Direct

Wireless Direct 機能をオンまたはオフにします。

- 2 SSID/ ネットワークキーの生成 [AUTO] または [STATIC] を選択します。
- 3 SSID (ネットワーク名) / ネットワークキー
 Wireless Direct モードで使用する SSID (ASCII 文字 3 ~ 25) とネットワークキーを指定します。
 [SSID/ ネットワークキーの生成]で [STATIC] を選択している場合のみ、設定を指定できます。

4 現在の状態を表示します

Wireless Direct の現在の設定を表示します。[現在値を取得]ボタンをクリックして、最新の情報で表示された設定を更新します。

複数のプリンターに設定変更を適用する

- 1 最初のプリンターに設定を適用した後でプリンターをコンピューターから取り外します。次に、2台目のプリンターをコンピューターに接続します。
- 2 [プリンター] ドロップダウンリストから、新しく接続したプリンターを選択します。
- ③ [プリンターへ設定する]ボタンをクリックします。 最初のプリンターに適用された同じ設定が、2台目のプリンターに適用されます。
- 4 設定を変更するすべてのプリンターに、 ~ ③ のステップを繰り返します。

ジメモ

現在の設定をファイルに保存するには、[エクスポート]をクリックします。

[インポート]をクリックし、エクスポートされた設定ファイルを選択することで、同じ設定を他のプリンターに適用できます。(「設定ダイアログボックス」(81ページ)をご覧ください。)

プリンター設定を変更する

携帯端末から印刷する際に設定を変更する

携帯端末から印刷する場合、必要に応じて、印刷する前にアプリケーションを使用して設定を変更します。変更できる設定は、アプリケーションによって異なります。



携帯端末に接続する前に、本機をコンピューターに接続し、プリンター設定ツールを使用することで、 詳細な設定を指定できます(「プリンター設定を変更する」(46 ページ)をご覧ください)。

プリンター設定の確認

この機能を使用すると、本機をコンピューターや携帯端末に接続せずにレターサイズのレポートを印刷できます。(レポートは A4 サイズの用紙に収まります)

∅メモ

本機レポートには、次の情報が含まれます。 プログラムのバージョン、本体設定情報、シリアルナンバー、Bluetooth 設定情報(PJ-763MFi、 PJ-763)、Wi-Fi 設定情報(PJ-773 のみ)

次の手順で、印刷設定レポートを印刷します。

印刷方式 1

- 1 本機の電源を切ります。
- ② 電源ボタン((¹))を5秒間押して、レポートを印刷します。

印刷方式2

- 1 本機の電源を入れ、用紙がセットされていないことを確認します。
- データ表示ランプ(DATA)が赤色に点灯するまで、フィードボタン(口)を押し続けます。
- ③ 弊社純正の感熱紙を用紙挿入口に挿入します。レポートは自動的に印刷され、その後、本機はアイドルモードに戻ります。

ジメモ -

プリンター設定ツールを使用して、この操作を実行することもできます(「プリンター設定を変更する」(46ページ)をご覧ください)。

4 その他の機能

マスストレージモード

内容

マスストレージモードを使用すると、USBを介してデータをコンピューターまたは他のデバイスから本機に送信することで、コマンドおよび JPEG 印刷を実行できます。

この機能は、次の場合に便利です。

- ■コマンドファイル (.bin 形式) に保存された設定、または管理者が配布した .blf 形式のファイルのテンプレートを、専用ツールを使用せずに適用する場合
- プリンタードライバーをインストールせずに、JPEG 印刷を実行する場合
- データを印刷し送信するための USB ホスト機能を持った OS(Windows 以外の OS を含む)を搭載したデバイスを使用する場合

マスストレージモードを使用する

- 1 本機の電源が入っていないことを確認します。
- ② フィードボタン(瓜) と電源ボタン(凸)を同時に押します。 本機がマスストレージモードで起動します。電源表示ランプ(POWER)とデータ表示ランプ (DATA)が緑色に点灯します(充電池で本機を駆動させている場合、電源表示ランプ(POWER)は オレンジ色に点灯します)。
- 3 本機をコンピューターまたはデバイスに USB を介して接続します。 本機のマスストレージ領域がコンピューターまたはデバイスの画面に表示されます。

∅メモ -

マスストレージ領域が自動的に表示されない場合、マスストレージ領域の表示の詳細については、コンピューターまたはデバイスの OS のマニュアルをご覧ください。

- 4 コピーするファイルをマスストレージ領域にドラッグアンドドロップします。
- 5 用紙をセットし、電源ボタン((少))を押します。 コマンドファイルのコマンドが実行され、データ表示ランプ(DATA)は緑色に点滅します。
- 6 コマンドの実行後、データ表示ランプ(DATA)は消灯します。
- 7 マスストレージモードを解除するには、本機の電源を切ります。 本機は通常モードで起動します。

♠ 重要

本機の電源を切ると、マスストレージモードが解除され、マスストレージ領域内のファイルは削除されます。

その他の機能

- この機能は、.bin、.blf、および.jpg ファイルに対応します。他のファイル形式には対応していません。
- マスストレージ領域内にフォルダーを作成しないでください。フォルダーを作成した場合、フォルダー 内のファイルは実行されません。
- マスストレージ領域の容量は、2.5MBです。2MBを超えるファイルの使用は、保証できません。
- 複数のファイルをコピーした場合、ファイルを実行する順序は保証できません。
- 本機がマスストレージモードで動作している間、Wi-Fi および Bluetooth 機能を使用できません。
- コピーしたファイルの実行中は、マスストレージ領域の他のファイルにアクセスしないでください。

JPEG 印刷

プリンタードライバーを使用せずに、.jpg 形式の画像を印刷できます。

゚ ゚゚゚゚ メモ

- JPEG 画像は、マスストレージモードを使用して印刷できます。
- OPP (Object Push Profile) または BIP (Basic Imaging Profile) は、Bluetooth 接続を介した印刷に使用 されます。
- 本機は、ディザリングプロセスを使用して、カラーの JPEG 画像を「モノクロ」画像に変換します。
- 既に「モノクロ」である JPEG 画像を送信する場合、このディザリングプロセスによって印刷した画像 が不鮮明になることがあります。
- 画像品質を改善するには、JPEG 画像の前処理をオフにしてください。
- JPEG 画像のみを印刷できます。(.jpg 拡張子のあるファイルに限定されます。)
- 最大ファイルサイズは 5MB です。
- 最大解像度は次のとおりです。

高さ×幅=3300×2400ドット

これらの限界を超えた場合、プリンターが受信したデータは廃棄され、印刷されません。

- 印刷は1ピクセル=1ドットです。
- 本機は、二値化処理(シンプルバイナリー)を実行して画像を印刷します。 誤差拡散に変更したい場合は、[**本体設定**] の [**JPEG 印刷設定**] から変更できます。
- 画像は、受信したデータの高さと幅の比率で印刷されます。

5 お手入れ

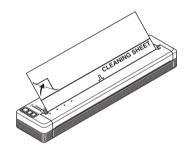
本機は、必要に応じてお手入れをしてください。ただし、一部の環境(たとえば、ほこりの多い環境)によっては、頻繁にお手入れをする必要があります。

プラテンローラーのクリーニング

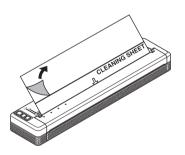
プラテンローラーが汚れると、用紙送りがうまくされなかったり (印刷が曲がる)、印刷画質を低下させる (印刷が歪む) ことがあります。

次の手順に従ってプラテンローラーのクリーニングを行ってください。

- 1 本機の電源を入れ、用紙がセットされていないことを確認します。
- 2 クリーニングシートを用紙挿入口に挿入します。イラストに示しているように、「CLEANING SHEET」テキストの面が上になり、本機の前面を向くようにします。ローラーがクリーニングシート を開始位置に引き込みます。



3 イラストに示しているように、クリーニングシートの上半分の裏紙をはがします。



∅メモ

クリーニングシートの下半分の裏紙は、はがさないでください。

4 フィードボタン(口)を2秒以上押してください。本機がクリーニングシートを送り、排出します。



クリーニングシート以外の材料で、プラテンローラーをクリーニングしないでください。

お手入れ

- ・クリーニングシートは、プラテンローラーのクリーニング専用です。本機の他の部品のクリーニングに は使用しないでください。
- クリーニングシートの交換については、弊社コールセンターまたは弊社の販売店までお問い合わせくだ さい。

本体外側のクリーニング

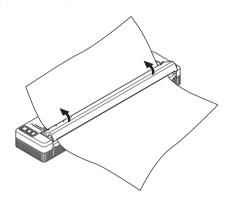
本機の外側の汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

本機をぬれた布で拭いたり、水に入れないでください。

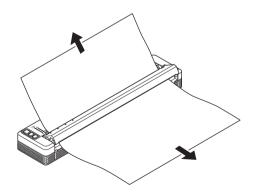
ベンジン、アルコール、シンナーあるいは、研磨剤、アルカリ性や酸性の薬品は使用しないでください。 本機が変形したり、変色したりする恐れがあります。

紙がつまったときは

排紙カバーを静かに持ち上げて開けます。



2 いずれかの方向に、静かに用紙をひっぱり、本機から抜きます。



- 3 排紙カバーを閉めます。
- 4 用紙をセットして、もう一度、印刷します。

アプリケーション

| P-touch Editor の使用方法(Windows のみ) | 98 |
|---|-----|
| P-touch Transfer Manager と P-touch Library の使用方法(Windows のみ) | 102 |
| P-touch Transfer Express でテンプレートを転送する (Windows のみ) | 117 |
| Windows と Mac コンピューターを使用した プリンターのソフトウェアの更新方法 | 125 |

6

P-touch Editor の使用方法(Windows のみ)

P-touch Editor を使用する

コンピューターでプリンターを使用するには、P-touch Editor とプリンタードライバーをインストールする必要があります。

最新のドライバーとソフトウェアをダウンロードするには、弊社サポートサイト(<u>support.brother.co.jp</u>)にアクセスしてください。

P-touch Editor を使用する

P-touch Editor を起動する

1 Windows Vista / Windows 7 / Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 の場合 スタートボタンから、[**すべてのプログラム**] - [Brother P-touch] - [P-touch Editor] をクリックします。

P-touch Editor が起動したら、新しいレイアウトを作成するか既存のレイアウトを開くかを選択します。



Windows 8/ Windows 8.1 / Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 の場合

[**アプリ**] 画面で [**P-touch Editor**] をクリックする、またはデスクトップの [P-touch Editor] をダブルクリックします。

P-touch Editor が起動したら、新しいレイアウトを作成するか既存のレイアウトを開くかを選択します。

Windows 10 の場合

スタートボタンからすべてのアプリケーションを選択し、[P-touch Editor] 下の [Brother P-touch] をクリックする、またはデスクトップの [P-touch Editor] をダブルクリックします。

P-touch Editor が起動したら、新しいレイアウトを作成するか既存のレイアウトを開くかを選択します。

- インストール時にショートカットを作成するよう選択した場合、ショートカットを使用して P-touch Editor を起動することもできます。
 - デスクトップのショートカットアイコン:ダブルクリックすると P-touch Editor を起動します。
 - クイック起動バーのショートカットアイコン: クリックすると P-touch Editor を起動します。
- 起動時にP-touch Editorの機能を変更するには、P-touch Editorのメニューバーで[ツール]-[オプション]をクリックして、[オプション]ダイアログボックスを表示します。左側で、[全般]見出しを選択してから、[起動時の設定]下の[動作]リストボックスで希望の設定を選択します。デフォルト設定は、[新規ビューを表示]です。
- 2 表示されたオプションを1つ選択します。

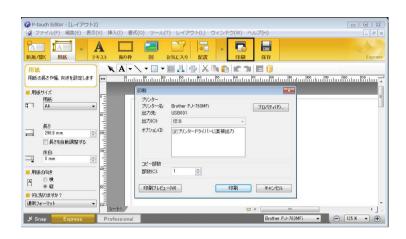


- 1 新しいレイアウトを作成するには、[**新しいレイアウト**] ボタンをダブルクリックするか、[**新しいレイアウト**] を選択して [→] をクリックします。
- 2 定型レイアウトをデータベースに接続するには、[**データベースを接続する**]の隣のチェックボックスを選択します。
- 3 既存のレイアウトを開くには、「**開く**]をクリックします。

P-touch Editor を使用して印刷する

Express モード

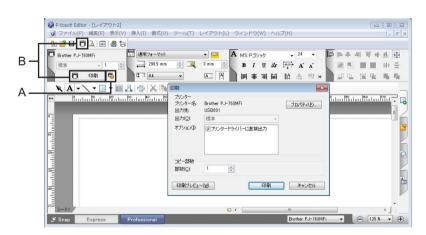
このモードでは、テキストや画像を含んだレイアウトを簡単に素早く作成できます。 次に、[Express] モード画面について説明します。



メニューバーの[**ファイル**]から[**印刷**]を選択する、または[**印刷**]アイコンをクリックすることで印刷できます。(印刷する前に[**印刷**]画面で印刷設定を実施してください。)

Professional モード

このモードでは、幅広い高度なツールとオプションを使用して、レイアウトを作成できます。 次に、[Professional] モード画面について説明します。



メニューバーの[ファイル]から[印刷]を選択する、または[印刷]アイコン(A)をクリックすることで印刷できます。印刷する前に[印刷]画面で印刷設定を実施してください。

さらに、「B」をクリックすると、印刷設定を変更せずに印刷を開始できます。

Snap モード

このモードでは、コンピューターの画面表示の全部または一部を取り込み、画像として印刷し、今後使用するために保存することができます。

1 [Snap] モード選択ボタンをクリックします。 [Snap モードの説明] ダイアログボックスが表示されます。



(2) [OK] をクリックします。[Snap] モードパレットが表示されます。



P-touch Transfer Manager と P-touch Library の使用方法(Windows のみ)

P-touch Transfer Manager

このプログラムにより、テンプレートやその他データをプリンターに転送し、データのバックアップをコンピューターに保存できます。

P-touch Transfer Manager を使用してデータをプリンターに転送後、P-touch Template を使用して、テンプレートに挿入し印刷するテキストデータをプリンターに送信します。P-touch Template の詳細については、弊社サポートサイト(support.brother.co.jp)から「P-touch テンプレートマニュアル/ ラスターコマンドリファレンス」をダウンロードしてください。

[製品から探す]-[製品マニュアル]

P-touch Template を使用するには、転送機能が必要です。

テンプレートはネットワーク経由でも転送できます。

P-touch Library

このプログラムにより、コンピューターを使用して P-touch Template やその他データを管理できます。 P-touch Library を使用してテンプレートを印刷できます。

ネットワーク経由でテンプレートを転送するには、P-touch Transfer Manager または BRAdmin Professional を使用できます。BRAdmin Professional は、弊社サポートサイト(<u>support.brother.co.jp</u>)からダウンロードできます。

P-touch Transfer Manager を使用する

P-touch Transfer Manager を使用するには、最初に P-touch Editor で作成したテンプレートを P-touch Transfer Manager に転送する必要があります。

テンプレートを P-Touch Transfer Manager に転送する

- 1 テンプレートとして使用するレイアウトをP-touch Editorで作成し、[ファイル] [名前を付けて保存]メニューを選択してテンプレートファイル(*.lbx)として保存します。
- (2) [ファイル]-[テンプレートの転送]-[転送]をクリックします。

P-touch Transfer Manager が起動すると、メイン画面が表示されます。

∅メモ

次の方法でも、P-touch Transfer Manager を起動できます。

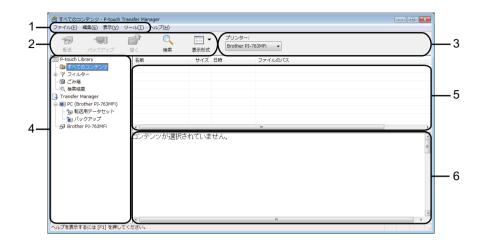
Windows Vista / Windows 7 / Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 の場合: スタートボタンから、[**すべてのプログラム**] - [Brother P-touch] - [P-touch ツール] - [P-touch Transfer Manager 2.2] をクリックします。

Windows 8 / Windows 8.1 / Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 の場合: [アプリ] 画面で [P-touch Transfer Manager 2.2] をクリックします。

Windows 10 の場合:

スタートボタンからすべてのアプリケーションを選択し、[Brother P-touch] 下の [P-touch Transfer Manager 2.2] をクリックします。

メイン画面



1 メニューバー

各機能に従って、各メニュータイトル([**ファイル**]、[**編集**]、[**表示**]、[**ツール**]、[**ヘルプ**])の下に グループ化された様々なコマンドにアクセスします。

2 ツールバー

頻繁に使用するコマンドにアクセスします。

3 プリンターセレクター

データ転送先のプリンターを選択できます。プリンターを選択すると、選択したプリンターに送信できるデータのみがデータリストに表示されます。

4 フォルダーリスト

フォルダーとプリンターのリストを表示します。フォルダーを選択すると、選択したフォルダー内のテンプレートがテンプレートリストに表示されます。

プリンターを選択すると、現在のテンプレートとプリンターに保存されているその他データが表示されます。

5 テンプレートリスト

選択したフォルダー内のテンプレートのリストを表示します。

6 プレビュー

テンプレートリスト内のテンプレートのプレビューを表示します。

ツールバーアイコンの説明

| アイコン | ボタン名 | 機能 |
|-------------------------------|---|---|
| | 転送 (P-touch Transfer Manager の み) | テンプレートやその他データをコンピューターからプリンターに 転送します。 |
| | バックアップ (P-touch Transfer Manager の み) | プリンターに保存されたテンプレートやその他データを検索し、 コンピューターに保存します。 |
| | 開く | 選択したテンプレートを開きます。 |
| | 印刷 (P-touch Library のみ) | 選択したテンプレートをプリンターで印刷します。 |
| | 検索 | P-touch Library に登録されているテンプレートやその他データを 検索できます。 |
| 100 000 100 000 100 000 | スタイル表示 | ファイル表示スタイルを変更します。 |

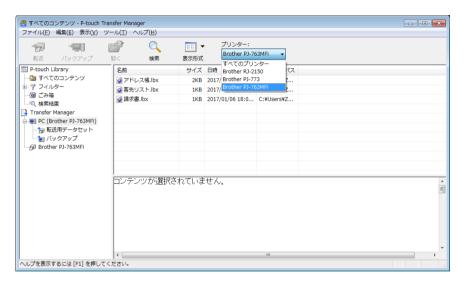
USB 経由でコンピューターからプリンターヘテンプレートやその他データを転送する

次の手順を使用して、テンプレート、データベース、画像をコンピューターからプリンターに転送します。

♀ 重要

USB 経由でプリンターをコンピューターに接続する場合、次の指示に従ってください。

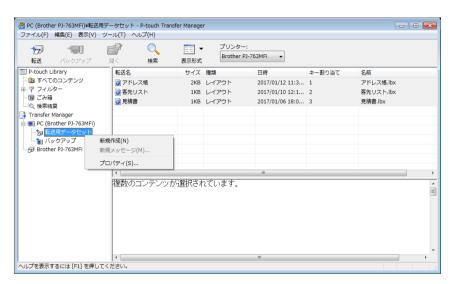
- USB 経由でコンピューターとプリンターを接続し、プリンターの電源を入れます。 プリンターのモデル名が、フォルダービューに表示されます。 フォルダービューのプリンターを選択すると、現在のテンプレートとプリンターに保存されているその他データが表示されます。
- 2 テンプレートやその他データの転送先であるプリンターを選択します。



∅メモ

データを転送する前に、コンピューターとプリンターが USB ケーブルで正しく接続されていること、およびプリンターの電源が入っていることを確認します。

3 [転送用データセット] フォルダーを右クリックし、[新規作成] を選択し、新しいフォルダーを作成します。



4 転送するテンプレートやその他データをドラッグし、新しいフォルダーに入れます。

転送機能仕様

| データタイプ | 転送可能な最大項目数 | 制限の詳細 |
|------------------|------------|---|
| テンプレート | 99 | ■ 各テンプレートには最大 255 オブジェクトを収納できます。 |
| II | 99 | ■ *.bmp ファイルのみを転送できます。 |
| | | ■ モノクロ *.bmp ファイルを推奨します。 |
| 画像 (ユーザー定義文字) | | ■ PJ-773/PJ-763MFi/PJ-763/PJ-723: サイズ制限は 2464 × 2464 ピクセルです。 |
| | | ■ 幅の広い画像は切り捨てられる場合があります。 |



プリンター設定レポートを印刷することで、転送ファイルメモリーの空き領域を確認できます(「プリンター設定の確認」(92ページ)をご覧ください)。

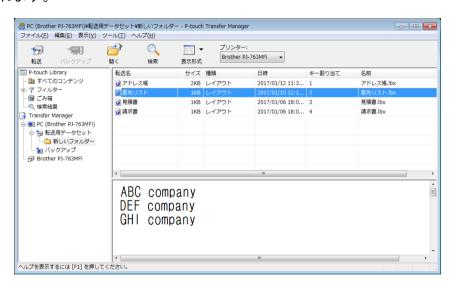
空き領域については、レポートの [RomFree] をご覧ください。*

* 「RomFree = *******byte」に表示される空き領域は、実際の空き領域とは異なる場合があります。

[**転送用データセット**] フォルダー内のフォルダーを選択し、[**すべてのコンテンツ**] を選択する、または [**レイアウト**] など、[**フィルター**] 下のカテゴリーの 1 つを選択することで、テンプレートやその他データを表示できます。

複数のテンプレートやその他データを転送する場合、転送するすべてのファイルをドラッグし、新しいフォルダーに入れます。

ファイルを新しいフォルダーに入れると、各ファイルにはキー番号 (プリンター内のメモリー場所) が割り当てられます。



5 項目に割り当てられたキー番号を変更するには、項目を右クリックし、[キー割り当て]を選択して、 希望のキー番号を選択します。

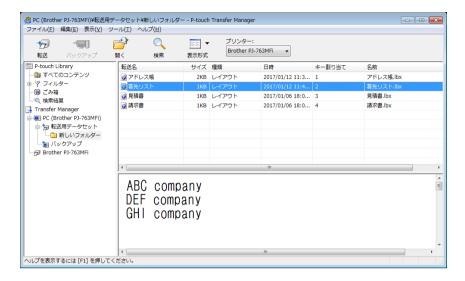


∅メモ

- データベースのデータを除き、プリンターに転送される全データに、キー番号が割り当てられます。
- プリンターに転送されたテンプレートやその他データが、既にプリンターに保存されている他のテンプレートと同じキー番号を持っている場合、新しいテンプレートが古いテンプレートを上書きします。テンプレートやその他データをバックアップすることで、プリンターに保存されたテンプレートキー番号の割り当てを確認できます(「プリンターに保存されたテンプレートやその他データをバックアップする」(111 ページ)をご覧ください)。
- ・メモリーがいっぱいになった場合、プリンターのメモリーから1つ以上のテンプレートを削除してください(「プリンターに保存されたテンプレートやその他データをバックアップする」(111ページ)をご覧ください)。
- 6 転送するテンプレートやその他データの名前を変更するには、希望の項目をクリックして新しい名前を入力します。プリンターのモデルによって、テンプレート名に使用する文字数が制限される場合があります。

P-touch Transfer Manager と P-touch Library の使用方法(Windows のみ)

7 転送するテンプレートやその他データを含んだフォルダーを選択し、[**転送**]をクリックします。確認 メッセージが表示されます。



∅メモ

- 個別の項目をフォルダーに追加せずに、プリンターに転送することもできます。転送するテンプレート やその他データを選択し、[転送]をクリックします。
- ・複数の項目とフォルダーを選択し、1回の操作で転送できます。
- **8** [**OK**] をクリックします。



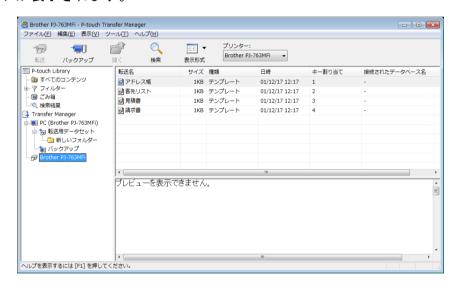
選択したテンプレート、フォルダー、またはその他データがプリンターに転送されます。

プリンターに保存されたテンプレートやその他データをバックアップする

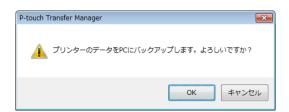
次の手順を使用して、プリンターに保存されたテンプレートやその他データを検索し、コンピューターに 保存します。

₽ 重要

- バックアップしたテンプレートやその他データは、コンピューター上で編集できません。
- プリンターモデルによって、あるプリンターモデルからバックアップされたテンプレートやその他データは、別のプリンターモデルに転送できない場合があります。
- コンピューターとプリンターを接続し、プリンターの電源を入れます。 プリンターのモデル名が、フォルダービューに表示されます。 フォルダービューのプリンターを選択すると、現在のテンプレートとプリンターに保存されているその他データが表示されます。
- 2 バックアップするプリンターを選択し、[**バックアップ**]をクリックします。 確認メッセージが表示されます。



③ [OK] をクリックします。 新しいフォルダーが、フォルダービューのプリンターの下に作成されます。フォルダー名は、バックアップの日時に基づきます。プリンターのテンプレートとその他データのすべてが、新しいフォルダーに転送され、コンピューターに保存されます。



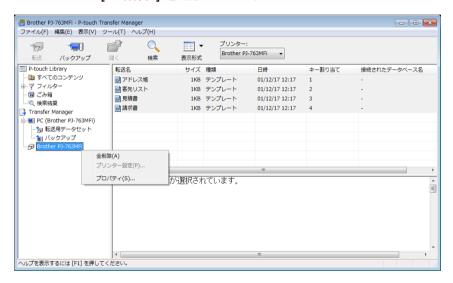
すべてのプリンターデータを削除する

次の手順を使用して、プリンターに保存されたすべてのテンプレートやその他のデータを削除します。

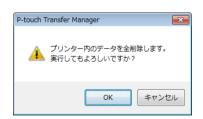
♀ 重要

この機能は、コンピューターとプリンターが USB 経由で接続している場合にのみ使用できます。

- 1 コンピューターとプリンターを接続し、プリンターの電源を入れます。プリンターのモデル名が、フォルダービューに表示されます。
- プリンターを右クリックし、[全削除]を選択します。



確認メッセージが表示されます。



③ [OK] をクリックします。 プリンターに保存されているすべてのテンプレートとその他データが削除されます。

P-touch Library を使用する

P-touch Library を起動する

Windows Vista / Windows 7 / Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 の場合:

スタートボタンから、[**すべてのプログラム**] - [Brother P-touch] - [P-touch ツール] - [P-touch Library **2.2**] をクリックします。

Windows 8 / Windows 8.1 / Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 の場合:

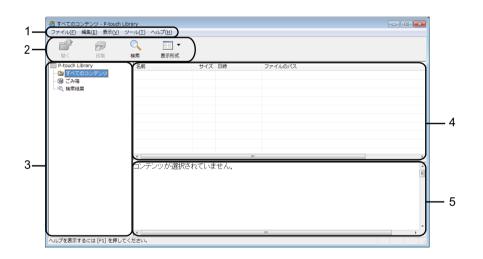
[**アプリ**] 画面で [P-touch Library 2.2] をクリックします。

Windows 10 の場合:

スタートボタンからすべてのアプリケーションを選択し、[Brother P-touch] 下の [P-touch Library 2.2] をクリックします。

P-touch Library が起動すると、メイン画面が表示されます。

メイン画面



1 メニューバー

各機能に従って、各メニュータイトル([**ファイル**]、[**編集]、[表示**]、[**ツール**]、[**ヘルプ**])の下に グループ化された利用可能なすべてのコマンドにアクセスします。

2 ツールバー

頻繁に使用するコマンドにアクセスします。

3 フォルダーリスト

フォルダーのリストを表示します。フォルダーを選択すると、選択したフォルダー内のテンプレートや その他データがテンプレートリストに表示されます。

4 テンプレートリスト

選択したフォルダー内のテンプレートやその他データのリストを表示します。

5 プレビュー

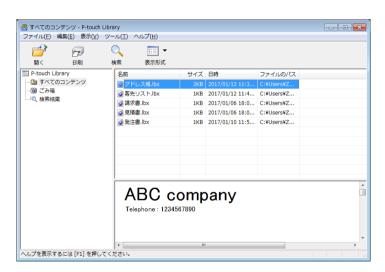
テンプレートリストで選択したテンプレートやその他データのプレビューを表示します。

ツールバーアイコンの説明

| アイコン | ボタン名 | 機能 |
|--|----------------------------|---|
| | 開く | 選択したテンプレートを開きます。 |
| | 印刷 (P-touch Library のみ) | 選択したテンプレートをプリンターで印刷します。 |
| Q | 検索 | P-touch Library に登録されているテンプレートやその他データを 検索できます。 |
| 100 to 10 | スタイル表示 | ファイル表示スタイルを変更します。 |

テンプレートを開いて編集する

開く、または編集するテンプレートを選択し、[**開く**]をクリックします。



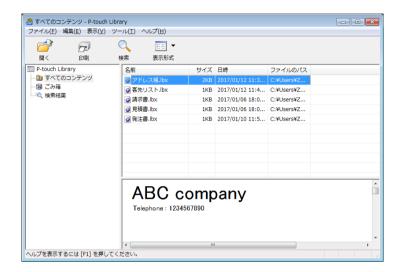
テンプレートに関連したプログラムが起動して、テンプレートを編集できます。

∅メモ

起動するプログラムは、選択したファイルの種類によって異なります。たとえば、P-touch テンプレートを選択すると、P-touch Editor が起動します。

テンプレートを印刷する

印刷するテンプレートを選択し、[印刷]をクリックします。

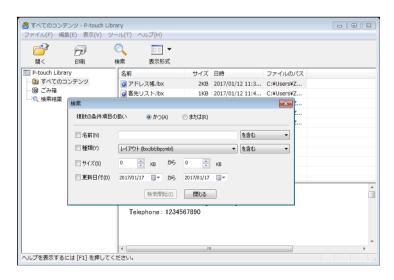


接続したプリンターを使用して、テンプレートは印刷されます。

テンプレートやその他のデータを検索する

P-touch Library に登録されたテンプレートやその他データを検索できます。

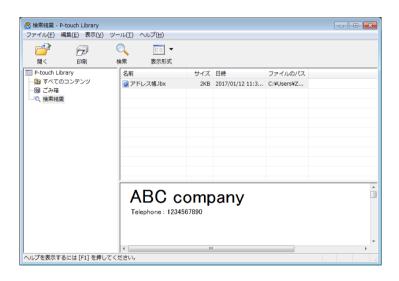
1 [検索]をクリックします。 [検索]ダイアログボックスが表示されます。



2 検索条件を指定します。 次の検索条件をご利用いただけます。

| 設定 | 詳細 |
|------------|---|
| 複数の条件項目の扱い | 複数の条件を指定するときにプログラムが検索する方法を決定します。[かつ]を選択すると、プログラムはすべての条件を満たすファイルを検索します。 [または]を選択すると、プログラムはいずれかの条件を満たすファイルを検索します。 |
| 名前 | ファイル名を指定することで、テンプレートやその他のデータを検索できます。 |
| 種類 | ファイルの種類を指定することで、テンプレートやその他のデータを検索できます。 |
| サイズ | ファイルのサイズを指定することで、テンプレートやその他のデータを検索できます。 |
| 更新日付 | ファイルの日付を指定することで、テンプレートやその他のデータを検索できます。 |

(3) [検索開始]をクリックします。 検索が開始します。



4 [検索]ダイアログボックスを閉じます。 検索結果は、フォルダービューの[検索結果]をクリックすることで確認できます。

∅メモ

テンプレートやその他のデータを [**すべてのコンテンツ**] フォルダーまたはフォルダーリストにドラッグアンドドロップすることで、P-touch Library に登録できます。次の手順を使用して、テンプレートをP-touch Library に自動的に登録するよう P-touch Editor を設定することもできます。

- 1 P-touch Editor のメニューから、[ツール] [オプション] を選択します。
- 2 [オプション]ダイアログボックスで、[全般]タブの[登録条件の設定]をクリックします。
- 3 P-touch Editor で作成したテンプレートを登録するタイミングを選択し、[OK] をクリックします。

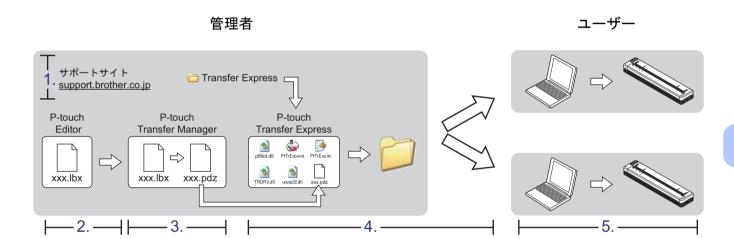
P-touch Transfer Express でテンプレートを転送する(Windows のみ)

P-touch Transfer Express を使用すると、テンプレートを Brother プリンターに簡単に転送できます。 管理者がテンプレートを作成したら、テンプレートは P-touch Transfer Express と一緒にユーザーに配布 されます。

ユーザーは P-touch Transfer Express を使用して、テンプレートを Brother プリンターに転送できます。 これは、テンプレート管理者が作成したテンプレートを他のユーザーが印刷できる簡単な手順です。

● 重要

- テンプレートを新しいテンプレートとして転送する場合は必ず、現在使用されていない(P-touch Transfer Manager の) [キー割り当て]番号を指定してください。指定した[キー割り当て]番号が既に使用されている場合、既存のテンプレートは新しいテンプレートで上書きされます。
- ・この機能には、USB接続が必要です。



P-touch Transfer Express を準備する

テンプレートをプリンターに転送するには、P-touch Transfer Express を準備する必要があります。

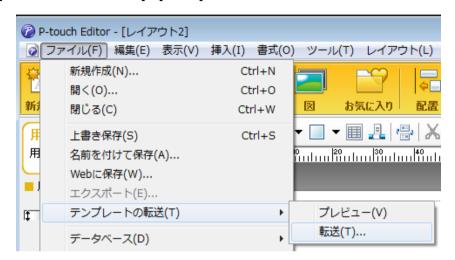
● 重要

P-touch Transfer Express は英語版でのみご利用いただけます。

- ① 最新の P-touch Transfer Express については、弊社サポートサイト(support.brother.co.jp)からダウンロードできます。
 ご使用のモデルのダウンロードを選択してください。
- <mark>2</mark> Transfer Express をコンピューターの任意の場所にダウンロードします。

テンプレートを P-Touch Transfer Manager に転送する

- テンプレートとして使用するレイアウトをP-touch Editorで作成し、[ファイル] [名前を付けて保存]メニューを選択してテンプレートファイル(*.lbx)として保存します。
- 2 [ファイル]-[テンプレートの転送]-[転送]をクリックします。



テンプレートは P-touch Transfer Manager に転送されます。 P-touch Transfer Manager が自動的に起動します。

プメモ

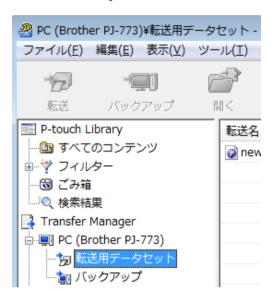
転送できます。

- Windows Vista / Windows 7 / Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 の場合: スタートボタン - [**すべてのプログラム**] - [Brother P-touch] - [P-touch ツール] - [P-touch Transfer Manager 2.2] をクリックして P-touch Transfer Manager を起動し、.lbx ファイルを P-touch Transfer Manager ウィンドウにドラッグすることでも、テンプレートを P-touch Transfer Manager に転送できます。
- Windows 8 / Windows 8.1 / Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 の場合:
 [アプリ] 画面の [P-touch Transfer Manager 2.2] をクリックして P-touch Transfer Manager を起動し、.lbx ファイルを P-touch Transfer Manager ウィンドウにドラッグすることでも、テンプレートを P-touch Transfer Manager に転送できます。
- Windows 10 の場合: スタートボタンをクリックし、すべてのアプリケーションを選択し、[Brother P-touch] - [P-touch Transfer Manager 2.2] をクリックして P-touch Transfer Manager を起動し、.lbx ファイルを P-touch Transfer Manager ウィンドウにドラッグすることでも、テンプレートを P-touch Transfer Manager に

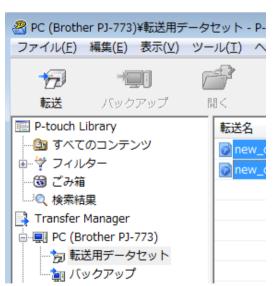
テンプレートを Transfer Package ファイル(.pdz)として保存する

P-touch Transfer Express が使用できる形式でファイルを作成するため、テンプレートを Transfer Package ファイル(.pdz)として保存します。

1 フォルダービューで、[**転送用データセット**]を選択します。



2 配布するテンプレートを選択します。



複数のテンプレートを選択できます。

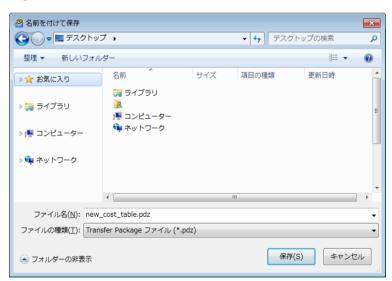
P-touch Transfer Express でテンプレートを転送する(Windows のみ)

3 [ファイル]-[転送ファイル保存]をクリックします。



∅メモ

- [転送用データセット]または作成したフォルダーを選択している間に[転送ファイル保存]をクリックすると、フォルダー内のすべてのテンプレートが Transfer Package ファイル (.pdz) として保存されます。
- 複数のテンプレートを、1 つの Transfer Package ファイル (.pdz) にまとめることができます。
- 4 名前を入力し、[保存]をクリックします。



テンプレートは Transfer Package ファイル (.pdz) として保存されます。

Transfer Package ファイル(.pdz)と P-touch Transfer Express をユーザーに配布する

グメモ

ユーザーが既に Transfer Express フォルダーをコンピューターにコピーしている場合、管理者は TransferExpress フォルダーをユーザーに送信する必要はありません。この場合、配布された Transfer Package ファイルをダウンロードしたフォルダーに移動してから、[PtTrExp.exe] をダブルクリックできます。

● Transfer Package ファイル(.pdz)をダウンロードしたフォルダーに移動します。





ダウンロードしたフォルダー内のすべてのファイルをユーザーに配布します。

Transfer Package ファイル(.pdz)をプリンターに転送する

管理者から受け取った P-touch Transfer Express アプリケーションを使用して、Transfer Package ファイル(.pdz)をプリンターに転送できます。

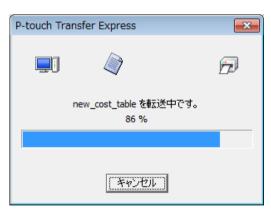
♀ 重要

テンプレートの転送中は電源を切らないでください。

- プリンターの電源を入れます。
- USB ケーブルを使用して、プリンターをコンピューターに接続します。
- ③ [Transfer Express] フォルダーの [PtTrExp.exe] をダブルクリックしてから、管理者から受け取った [PtTrExp.exe] をダブルクリックします。
- 4 [PtTrExp.exe] を含んだフォルダーに1つの Transfer Package ファイル(.pdz)がある場合、[開始]をクリックします。

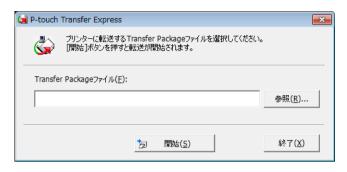


Transfer Package ファイルの転送が開始します。



P-touch Transfer Express でテンプレートを転送する(Windows のみ)

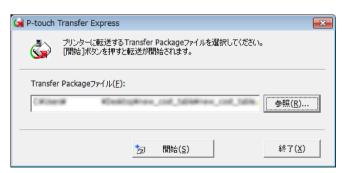
[**PtTrExp.exe**] を含んだフォルダーに複数の Transfer Package ファイル (.pdz) がある、または全くない場合、[参照] をクリックします。



転送する Transfer Package ファイルを選択し、[**開く**] をクリックします。



[開始]をクリックします。



P-touch Transfer Express でテンプレートを転送する(Windows のみ)

[はい]をクリックします。



Transfer Package ファイルの転送が開始します。



(5) [OK] をクリックします。



Transfer Package ファイルの転送が完了します。

Windows と Mac コンピューターを使用したプリンターのソフトウェアの更新方法

このツールを使用して、ソフトウェアを最新の使用可能なバージョンにアップグレードできます。 次の例では、Windows を使用します。

- P-touch Update Software を使用するには、弊社サポートサイト(<u>support.brother.co.jp</u>)からダウンロードし、インストールしてください。インストールガイドはダウンロードページで入手できます。
- P-touch Update Software を使用するには、インターネットに接続する必要があります。
- ソフトウェアと本書の内容が異なる場合があります。
- P-touch Update Software をインストールすると、デスクトップにアイコンが自動的にインストールされて便利です。
- データの転送中またはファームウェアの更新中は、電源を切らないでください。

P-touch Editor を更新する

1 Windows Vista / Windows 7 / Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 の場合 [P-touch Update Software] アイコンをダブルクリックします。

∅メモ

次の方法でも、P-touch Update Software を起動できます。

スタートボタンをクリックし、[**すべてのプログラム**] - [Brother P-touch] - [P-touch Update Software] を選択します。

Windows 8 / Windows 8.1 / Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 の場合 [アプリ] 画面で [P-touch Update Software] をクリックする、またはデスクトップで [P-touch Update Software] をダブルクリックします。

Windows 10 の場合

スタートボタンからすべてのアプリケーションを選択し、[Brother P-touch] - [P-touch Update Software] をクリックする、またはデスクトップの [P-touch Update Software] をダブルクリックし ます。



Windows と Mac コンピューターを使用したプリンターのソフトウェアの更新方法

(2) [PC 系アップデート] アイコンをクリックします。



③ [プリンター]と[言語]を選択し、P-touch Editorの隣にあるチェックボックスを選択し、[インストール]をクリックします。



4 インストールが完了したことを示すメッセージが表示されます。

ファームウェアを更新する

● 重要

- データの転送中またはファームウェアの更新中は、電源を切らないでください。
- ・他のアプリケーションを実行している場合、アプリケーションを終了してください。
- 1 プリンターの電源を入れ、USB ケーブルを接続します。
- ② Windows Vista / Windows 7 / Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 の場合 [P-touch Update Software] アイコンをダブルクリックします。

゙゚**∅**メモ -

次の方法でも、P-touch Update Software を起動できます。

スタートボタンをクリックし、[**すべてのプログラム**] - [Brother P-touch] - [P-touch Update Software] を選択します。

Windows 8 / Windows 8.1 / Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 の場合 [アプリ] 画面で [P-touch Update Software] をクリックする、またはデスクトップで [P-touch Update Software] をダブルクリックします。

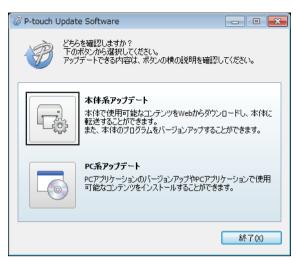
Windows 10 の場合

スタートボタンからすべてのアプリケーションを選択し、[Brother P-touch] - [P-touch Update Software] をクリックする、またはデスクトップの [P-touch Update Software] をダブルクリックします。



Windows と Mac コンピューターを使用したプリンターのソフトウェアの更新方法

3 [本体系アップデート]アイコンをクリックします。



4 [プリンター]を選択し、[本体は正しく接続されています。]が表示されていることを確認し、[OK] を クリックします。



Windows と Mac コンピューターを使用したプリンターのソフトウェアの更新方法

- 5 [言語]を選択し、更新するファームウェアの隣にあるチェックボックスを選択し、[**転送**]をクリックします。
- ₩ 重要

データの転送中は、プリンターの電源を切ったり、ケーブルを取り外したりしないでください。



⑥ 更新する内容を確認してから [**開始**] をクリックすると、更新が開始します。 ファームウェアの更新が開始します。



更新中はプリンターの電源を切らないでください。

無線ネットワーク (PJ-773 のみ)

| はじめに | 131 |
|----------------------|-----|
| プリンターのネットワーク設定を変更する | 132 |
| Web Based Management | 135 |

10 はじめに

ネットワーク機能

ご使用のプリンターは、内部ネットワーク印刷サーバーを使用して、IEEE 802.11b/g/n 無線ネットワークで共有できます。印刷サーバーは、実行中の OS に応じて、TCP/IP に対応するネットワーク上の様々な機能および接続方式をサポートします。

プリンターのネットワーク設定を変更する

Windows コンピューターを使用して、プリンターのネットワーク設定(IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ)を変更する

BRAdmin Light ユーティリティーを使用する

BRAdmin Light ユーティリティーは、弊社のネットワークに接続可能なデバイスの初期設定用に設計されています。また、TCP/IP 環境で弊社製品を検索してステータスを表示し、IP アドレスなどの基本ネットワーク設定を構成することもできます。

BRAdmin Light をインストールする

- 1 弊社サポートサイト(<u>support.brother.co.jp</u>)にアクセスし、ソフトウェアのインストーラーとドキュメントをダウンロードします。
- 2 ダウンロードした .exe ファイルをダブルクリックし、画面の手順に従ってインストールを実行します。インストールする項目を選択するダイアログボックスで、BRAdmin Light を選択します。

ジメモ

- より高度なプリンター管理を必要とする場合、弊社サポートサイト(<u>support.brother.co.jp</u>) から最新の Brother BRAdmin Professional ユーティリティーをダウンロードしてご使用ください。
- ファイアウォール、アンチスパイウェア、またはアンチウィルスソフトウェアを使用している場合、それらを一時無効にします。印刷が可能であることを確認した後で、再び有効にします。

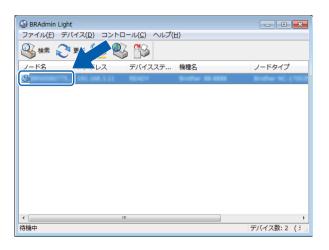
BRAdmin Light を使用して IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイを設定する

- 1 BRAdmin Light ユーティリティーを起動します。
 - Windows Vista / Windows 7 / Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 の場合:
 [スタート] [すべてのプログラム] [Brother] [BRAdmin Light] [BRAdmin Light] をクリックします。
 - Windows 8 / Windows 8.1 / Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 の場合:
 [アプリ] 画面の [BRAdmin Light] アイコンをクリックします。
 - Windows 10 の場合:

 スタートボタンからすべてのアプリケーションを選択し、[Brother] 下の [BRAdmin Light] をクリックします。

プリンターのネットワーク設定を変更する

- 2 BRAdmin Light が自動的に新しいデバイスを検索します。
- 3 未構成のデバイスをダブルクリックします。



プメモ

DHCP/BOOTP/RARP サーバーを使用しない場合、デバイスは BRAdmin Light ユーティリティー画面で [未設定]として表示されます。

4 [IP 取得方法]の [STATIC] を選択します。必要に応じて、印刷サーバーの [IP アドレス]、[サブネットマスク]、および[ゲートウェイ]を入力します。



- [OK] をクリックします。
- 6 IP アドレスが正しく設定されると、デバイスリストに弊社の印刷サーバーが表示されます。

その他の管理ユーティリティー

本機は、BRAdmin Light ユーティリティー以外に次の管理ユーティリティーで使用できます。これらのユーティリティーを使用して、ネットワーク設定を変更できます。

Web Based Management (ウェブブラウザー) を使用する

標準のウェブブラウザーを使用すると、HTTP(ハイパーテキストトランスファープロトコル)を使用して印刷サーバーの設定を変更できます。(「Web Based Management(ウェブブラウザー)を使用してプリンター設定を構成する」(136ページ)をご覧ください。)

BRAdmin Professional ユーティリティーを使用する(Windows のみ)

BRAdmin Professional は、ネットワークに接続された弊社プリンターのより高度な管理用ユーティリティーです。このユーティリティーはネットワーク上で弊社のプリンターを検索し、見やすいエクスプローラー型ウィンドウでデバイスのステータスを表示できます。このウィンドウでは、色を変えて各デバイスのステータスを表示します。ローカルエリアネットワーク(LAN)の Windows コンピューターからデバイスファームウェアを更新できるほか、ネットワークと本体設定も構成できます。BRAdmin Professional はネットワーク上で弊社のプリンターの動作を記録し、ログデータを HTML、CSV、TXT、または SQL 形式でエクスポートできます。

詳細とダウンロードについては、www.brother.co.jp/support/にアクセスしてください。

ジメモ

- 弊社サポートサイト(<u>support.brother.co.jp</u>)から BRAdmin Professional ユーティリティーの最新版をダウンロードしてご使用ください。
- ファイアウォール、アンチスパイウェア、またはアンチウィルスソフトウェアを使用している場合、それらを一時無効にします。印刷が可能であることを確認した後で、再び有効にします。
- ノード名が現在の BRAdmin Professional ウィンドウに表示されます。デフォルトのノード名は、 「BRWxxxxxxxxxxxx」です。(「xxxxxxxxxxxxxxxx」は、本機の MAC アドレス / イーサネットアドレスに基づいています。)

Web Based Management

概要

標準のウェブブラウザーを使用して、HTTP でネットワーク上のプリンターを管理できます。Web Based Management を使用する際、次のコマンドが可能です。

- 本機のステータス情報の表示
- TCP/IP 情報などのネットワーク設定の変更
- プリンターと印刷サーバーのソフトウェアバージョン情報の表示
- ネットワークと本機の設定詳細の変更

Microsoft[®] Internet Explorer[®] 7.0 以降または Firefox[®] 25.0.1 以降を推奨します。

いずれのブラウザーを使用している場合でも、JavaScript およびクッキーが常に有効であることを確認してください。

Web Based Management を使用するには、ネットワークで TCP/IP が使用され、本機とコンピューターが 有効な IP アドレスを持っている必要があります。

Web Based Management(ウェブブラウザー)を使用してプリンター設定を構成する

標準のウェブブラウザーを使用すると、HTTP(ハイパーテキストトランスファープロトコル)を使用して印刷サーバーの設定を変更できます。

1 ブラウザーのアドレスバーに、本機の IP アドレス(またはサーバー名)を入力します。 例:http://192.168.1.2

∅メモ

2 これで印刷サーバーの設定を変更できます。

፟ ゚゚゚゚゚゚ メモ −

パスワードを設定する

Web Based Management への不正アクセスを防止するために、ログインパスワードを設定することを推奨します。

- (1) [ネットワーク管理者]をクリックします。
- ② 使用するパスワードを入力します(32文字まで)。
- (3) [新しいパスワードの確認]ボックスにパスワードを再入力します。
- 4 [OK] をクリックします。 次回 Web Based Management にアクセスするときは、[ログイン] ボックスにパスワードを入力し、→をクリックします。

設定後、➡をクリックしてログアウトします。

ログインパスワードを設定していない場合、本機のウェブページの [**パスワードを設定してください**] をクリックすることで、パスワードを設定することもできます。

第Ⅳ節

付録

| 製品仕様 | 138 |
|-----------------------|-----|
| 困ったときは | 140 |
| サポートされるプロトコルとセキュリティ機能 | 148 |
| ネットワーク用語および情報 | 149 |
| 製品の外形寸法 | 158 |

13 製品仕様

| モデル名 | PJ-773 | PJ-763MFi | PJ-763 | PJ-723 |
|--------------|--|--------------|--------|--------|
| サイズ | | | | |
| 外形寸法 | 約 255mm(幅)×55 | mm(奥行き)×30mr | m (高さ) | |
| 重量 | 約 480g (充電池、) | 用紙を除く) | | |
| | 約 610g (充電池を1 | 含む、用紙は除く) | | |
| 印刷 | | | | |
| 印刷方式 | 感熱方式 | | | |
| 印刷速度 * | 最大:8PPM | | | |
| 解像度 | 300dpi | | | |
| 印刷可能領域(カット紙) | プリンタードライバーで設定(最小 94.8mm×42.3mm ~最大 208.6mm×2531.5mm) | | | |
| 用紙サイズ | A5(148×210mm)、A4(210×297mm)、レター(216×279mm)、リーガル (216×356mm)、Infinite、ユーザー定義 | | | |
| 電源 (別売品) | | | | |
| 充電池 | 10.8V | | | |
| アダプター | AC アダプター(15V | <u> </u> | | |
| カーアダプター | シガレットカーアダ | プター(12V(DC)) | | |
| 充電池の印刷数 * | 約 600 シート | | | |

^{*} これらの数字は環境によって変化します。「弊社の標準環境」は、次のとおりです。 USB インターフェイスで接続、満充電の新品充電池を装着し、A4 サイズの用紙に JEITA J1 パターン を連続印刷。

印刷濃度は6、環境温度は25℃。

製品仕様

| モデル名 | PJ-773 | PJ-763MFi | PJ-763 | PJ-723 |
|-----------------|---|--|-----------------------|--------|
| インターフェイス | , | | | |
| USB | USB Ver.2.0 Full Spe | USB Ver.2.0 Full Speed 準拠(ミニ B タイプ、ペリフェラル) | | |
| | プリンタークラス: | マスストレージ(メモ | リー 2.5MB) | |
| | | Ver 2.1 + EDR Class 1 | Ver 2.1 + EDR Class 1 | |
| Bluetooth | _ | 対応プロファイル: SPP、OPP、BIP、 HCRP、iAP | _ | _ |
| | ■ Wireless Direct : IEEE802.11g/n | | | |
| Wi-Fi | ■ アドホックモー ド: IEEE802.11b/g/n | _ | _ | _ |
| | ■ インフラストラ クチャモード: IEEE802.11b/g/n | | | |
| | ■ WPS 2.0 | | | |
| 対応する OS | | | | |
| 対応する OS に関す | る最新情報については、弊社サ | サポートサイト(supp | ort.brother.co.jp) をご | 覧ください。 |

| ソフトウェア | |
|--------------|-------------------------|
| プリンターフォントサイズ | 10cpi、12cpi、15cpi、比例サイズ |
| プリンターフォント書体 | Serif および Sans Serif |
| 環境 | |
| 動作温度 | -10°C ~ 50°C |
| 動作湿度 | 20~80%(結露がないこと) |
| 保管温度 | -20°C ~ 60°C |
| 保管湿度 | 20~80%(結露がないこと) |

PJ-763MFi 対応機器:

iPod touch(第 6 世代)、iPod touch(第 5 世代)、iPhone 6s Plus、iPhone 6s、iPhone 6 Plus、iPhone 6、iPhone 5、iPhone 5、iPhone 5、iPhone 4、iPad Pro、iPad Air 2、iPad mini 3、iPad Air、iPad mini 4、iPad mini 2、iPad mini、iPad(第 4 世代)、iPad(第 3 世代)、iPad 2

アドホックモードは端末や OS によっては使えない場合があります。Wireless Direct をお使いください。

14 困ったときは

概要

本章では、プリンターの使用時によくある問題を解決する方法について説明します。プリンターに問題がある場合、まず、次の作業を正しく実行したことを確認してください。

- 充電池を正しく取り付けているか、または本機を AC または DC 電源コンセントに接続しています(「本機を電源に繋いで使用する」(9ページ)をご覧ください)。
- すべての保護パッケージが本機から取り外されています。
- ■正しいプリンタードライバーを選択して取り付けています(「プリンタードライバーとアプリケーションをインストールする(Windows コンピューターまたは Mac を使用する場合)」(24 ページ)をご覧ください)。
- ■本機をコンピューターまたは携帯端末に接続しています(「本機とパソコンまたは携帯端末を接続する」 (25ページ)をご覧ください)。
- 排紙カバーが完全に閉まっています。
- ■用紙を正しくセットしています(「用紙をセットする」(17ページ)をご覧ください)。

まだ問題が解決しない場合、本章の困ったときの対処方法をお読みください。本章を読んだ後でも問題が解決しない場合、弊社サポートサイト(support.brother.co.jp)にアクセスしてください。

用紙の問題

| 内容 | 原因または解決方法 |
|------------------|--|
| 用紙がつまった | 「紙がつまったときは」(96ページ) をご覧ください。 |
| 用紙は送られるが、何も印刷されな | ■ 用紙が感熱紙であることを確認してください。 |
| (, | ■ 本機正面から見て、印刷できる面を下向きにしてセットしてください。 |
| | ■ プリンター設定ツールを使用して、印刷濃度の設定を確認してください (「プリンター設定を変更する」(46 ページ)をご覧ください)。 |
| モーターは動いているのに、用紙が | 排紙カバーは完全に閉まっている必要があります。 |
| 送られない | 弊社純正の感熱紙をお使いください。その他の紙は正しく送られない場合が あります。 |
| | それでも問題が解決されない場合は、本機の故障が考えられます。販売店ま たは弊社コールセンターまでお問い合わせください。 |

印刷の問題

| 内容 | 原因または解決方法 |
|-------------------------------|---|
| 印刷画像がゆがんでいる | 弊社純正の感熱用紙を使用し、正しく用紙がセットされているか確認してください (「用紙をセットする」(17ページ) をご覧ください)。 |
| | プラテンローラーが汚れていないか確認してください。汚れている場合はクリーニングしてください(「プラテンローラーのクリーニング」(95 ページ)をご覧ください)。 |
| 印字品質が悪く、印刷画像が薄すぎ る、または濃すぎる | 印刷濃度の設定は、プリンタードライバーのダイアログボックスまたはプリンター設定ツールで調整してください(「プリンター設定を変更する」(46ページ)をご覧ください)。 |
| | 弊社純正の感熱紙をお使いください。 |
| 印刷画像があちこちで縮んだり伸び たりする | 印刷時に排紙カバーが開いたままではないことを確認してください。開いた ままの場合は、完全に閉めてください。 |
| | 用紙が本機内で滑っていないか確認します。滑っている場合、プラテンローラーをクリーニングしてください(「プラテンローラーのクリーニング」(95ページ)をご覧ください)。 |
| | 弊社純正の感熱紙をお使いください。用紙をセットするときは、しわのある 用紙は使用しないでください。 |
| 上余白が正しくない | プリンター設定ツールまたはアプリケーションで正しい余白が設定されているか確認してください。必要に応じて、上余白と下余白を調整してください。 |
| | 用紙を用紙挿入口に強く挿入していないか確認してください。用紙は必ず慎 重に挿入してください。 |

| | 原因または解決方法 |
|-----------------------------------|--|
| 左右の余白が正しくない | プリンター設定ツールまたはアプリケーションで正しい余白が設定されているか確認してください。必要に応じて、左の余白を調整してください。 |
| | 本機にセットした用紙の用紙サイズと一致するようにアプリケーション、本機、プリンタードライバーを設定したことを確認してください。アプリケーションまたはプリンタードライバーが異なる用紙幅に設定されている場合、画像は適切な中央位置に印刷されません。必要に応じて、設定を調整してください。 |
| 印刷ページに正しくない文字がある | アプリケーションで正しい文字セット(フォント)を設定しているか確認してください。 |
| | 文書で使用するフォントを変更してください。 |
| Bluetooth 接続時に本機が認識され | 1 Bluetooth 表示ランプ(❷)が青色に点灯していることを確認してください。 |
| ない(PJ-763MFi/PJ-763 のみ) | Bluetooth 表示ランプ(♪)が点滅または消灯している場合、Bluetooth 接続は確立されていません。Bluetooth 接続を確立するには、「Bluetooth で接続する(PJ-763MFi/PJ-763のみ)」(26ページ)をご覧ください。 |
| | 2 Bluetooth 設定を確認してください。 |
| | 本機の印刷設定情報を印刷するには、「プリンター設定の確認」(92 ページ)をご覧ください。 |
| | プリンター設定ツールに正しい Bluetooth 設定を指定してください(「プ リンター設定を変更する」(46 ページ)をご覧ください)。 |
| Wi-Fi 接続時に本機が認識されない | 1 Wi-Fi表示ランプ(令)が青色に点灯していることを確認してください。 |
| (PJ-773 のみ) | Wi-Fi 表示ランプ(今)が点滅または消灯している場合、Wi-Fi 接続は確立されていません。Wi-Fi 接続を確立するには、「Wi-Fi で接続する(PJ-773 のみ)」(27 ページ)をご覧ください。 |
| | 2 Wi-Fi 設定を確認してください。 |
| | 本機の印刷設定情報を印刷するには、「プリンター設定の確認」(92 ページ)をご覧ください。 |
| | ネットワーク管理者に問い合わせて、プリンター設定ツールに正しい Wi-Fi 設定を指定してください(「プリンター設定を変更する」(46 ペー ジ)をご覧ください)。 |
| Wi-Fi 接続に時間がかかりすぎる (PJ-773 のみ) | Wi-Fi 接続を確立するのに、初期化から接続完了まで時間がかかり、1 分以上かかる場合もあります。これは、デバイスと環境によって異なるので、デバイスメーカーに確認してください。 |
| 本機をリセットしたい / コンピュー | 本機をリセットするには、次の手順を実行してください。 |
| ターまたは携帯端末から転送された データを削除したい | 1 本機の電源が入っていないことを確認します。 |
| ナータを削除したい | 2 フィードボタン(口)を押しながら電源ボタン((し))を3回押し、フィードボタン(口)を離します。 |
| | 電源表示ランプ(POWER)がオレンジ色に点滅し始めます。 |
| | 3 下記どちらかの手順を行ってください。 - フィードボタン(口)を3回押して、本体設定を出荷時の設定にリセットし、本機に転送されたすべてのデータを削除します。 - フィードボタン(口)を4回押して、本機の通信設定と本体設定を出荷時の設定にリセットし、本機に転送されたすべてのデータを削除します。 |

印字ができない

| 内容 | 原因または解決方法 |
|---------------------------------------|---|
| データ表示ランプ(DATA)が緑色 に点灯しているのに、印刷されない | ■ 受信したすべてのデータの印刷が完了していません。完了するまでお待ちください。 |
| | ■ 用紙がセットされていない場合は、用紙をセットしてください。 |
| | ■ 用紙をセットしているのに印刷されない場合は、用紙を取り出してもう 一度、セットしてください。 |
| | ■ 本機の電源を切り、電源を入れ直してから、文書を印刷してください。 |
| | ■メモ |
| | Wi-Fi (PJ-773 のみ) で接続していた場合、電源を切ると接続が切れます。再度電源を入れると、Wi-Fi 機能が有効になるまでに、最大 15 秒ほどの時間がかかります。 |
| | ■本機にシンプルなアスキーテキストデータを送信するとき、問題が起こる可能性があります。行の最後に CR/LF コマンドが入っていない、または最終行に用紙送りのコマンドが入っていない場合は、本機はデータの送信を待っている場合があります。他のページを印刷するか、フィードボタン(収)を押して、用紙を送ってください。 |
| | ■ 本機がマスストレージモードで起動している可能性があります (「マスストレージモード」(93ページ) をご覧ください)。本機の電源を落とし、電源を入れ直してください。 |

| 内容 | 原因または解決方法 |
|---------------------------------------|--|
| アプリケーションから本機にデータ | ■ USB 接続の場合: |
| が送信されているのに、本機のデータ表示ランプ(DATA)が緑色に点りしない | 1 USB ケーブルが正しく、しっかりと接続されていることを確認してください。 |
| 7.0 0.0 | 2 他の USB ケーブルを使用してください。 |
| | ■ Bluetooth 接続の場合(PJ-763MFi/PJ-763 のみ): |
| | 1 Bluetooth 表示ランプ(❷)が青色に点灯していることを確認してくだ さい。 |
| | Bluetooth 表示ランプ(❷)が点滅または消灯している場合、Bluetooth 接続は確立されていません。Bluetooth 接続を確立するには、「Bluetooth で接続する(PJ-763MFi/PJ-763 のみ)」(26 ページ)をご覧ください。 |
| | 2 プリンター設定ツールに正しい Bluetooth 設定を指定してください (「プリンター設定を変更する」(46 ページ)をご覧ください)。 |
| | ■ Wi-Fi 接続(PJ-773 のみ)の場合: |
| | 1 Wi-Fi 表示ランプ(今)が青色に点灯していることを確認してください。 |
| | Wi-Fi 表示ランプ(今)が点滅または消灯している場合、Wi-Fi 接続は確立されていません。Wi-Fi 接続を確立するには、「Wi-Fi で接続する(PJ-773 のみ)」(27 ページ)をご覧ください。 |
| | 2 プリンター設定ツールに正しい Wi-Fi 設定を指定してください(「プリンター設定を変更する」(46 ページ)をご覧ください)。 |

部分的に印刷される

| 内容 | 原因または解決方法 |
|---|--|
| 印刷データが本機に残っているの に、データ表示ランプ(DATA)が | ■ コンピューターまたは携帯端末からすべてのデータが送信できなかった ことが考えられます。もう一度、文書を印刷してください。 |
| 消灯する | ■ コンピューターまたは携帯端末から正しくない用紙サイズのデータを送信したか、または、正しくない用紙サイズが本機にセットされています。アプリケーション、プリンター設定ツール、プリンタードライバーの用紙サイズ設定を確認し、指定された用紙サイズとセットされる用紙が一致するか確認してください。 |
| | ■ プリンタードライバーの[用紙排出モード]設定が[フィードなし] に設定されていないことを確認してください。 |
| | ■ プリンター設定ツールの[用紙排出モード]設定が[長さ指定] に設定されていないことを確認してください。 |
| | ■ フィードボタン(띠)を押して、手動で用紙を送ってください。 |
| 部分的に印刷され、データ表示ランプ(DATA)が点灯したままになっているか、緑色に上ばしている | 正しい用紙サイズ設定を使用してください。 |
| ているか、緑色に点滅している | |

ネットワーク設定の問題

| 内容 | 原因または解決方法 |
|---|---|
| セキュリティーソフトウェアを使用 | ■ インストールダイアログボックスの設定を確認してください。 |
| している | ■ 本機のインストール中にセキュリティーソフトウェアアラートメッセー ジが表示されたときにアクセスできます。 |
| セキュリティー設定(SSID/ ネット | 正しいセキュリティ一設定を再確認し、選択してください。 |
| ワークキー)が正しくない | ■ Wi-Fi アクセスポイント / ルーターのメーカー名またはモデル番号は、デフォルトのセキュリティー設定が使用されている場合があります。 |
| | ■ セキュリティー設定の確認方法ついては、Wi-Fi アクセスポイント / ルーターに添付されているマニュアルをご覧ください。 |
| | ■ Wi-Fi アクセスポイント / ルーターのメーカーにお問い合わせください。または、インターネットプロバイダーまたはネットワーク管理者にお問い合わせください。 |
| 本機と携帯端末との距離が遠すぎる | Wi-Fi ネットワークの設定時は、携帯端末から約 1m 以内に本機を移動してください。 |
| 本機と携帯端末との間に障害物(壁 や家具など)がある | 本機を障害物のない場所に移動してください。 |
| 本機や Wi-Fi アクセスポイント / ルーターの近くに、無線コンピュー ター、Bluetooth 対応機器、電子レ ンジ、またはデジタルコードレス電 話がある | 他の機器を本機から離してください。 |
| MAC アドレスのフィルタリング機 | 印刷設定レポートを印刷することで、MAC アドレスを確認できます。 |
| 能を使用している | 詳細については、「プリンター設定の確認」(92ページ)をご覧ください。 |
| Wi-Fi アクセスポイント / ルーター がステルスモードになっている | ■ インストール時、またはプリンター設定ツールを使用する場合、正しい SSID 名を入力してください。 |
| (SSID をブロードキャストしていない) | ■ Wi-Fi アクセスポイント / ルーターのマニュアルで SSID 名を確認し、Wi-Fi 設定を再構成してください。 |
| 本機がネットワークに正しく接続さ | PJ-773 の場合、本機で Wi-Fi 表示ランプを確認してください。 |
| れていない | - : ネットワークは正しく接続されています。 |
| | (3 秒に 1 回点滅): ネットワークは正しく接続されていません。Wi-Fi 設定を構成し直す必要があります。 |
| 上記のすべての項目を確認し、試み たが、Wi-Fi 設定を完了できない | 本機の電源を落とし、電源を入れ直してください。その後、Wi-Fi 設定を再び構成してください。 |

困ったときは

| 内容 | 原因または解決方法 |
|---|--|
| Apple デバイス(iPad、iPhone、 | Bluetooth 自動再接続機能の有効・無効を切り替えます。 |
| iPod touch)との Bluetooth 接続が 切れるとつながらない | Bluetooth 機能がオンであることを確認します。 |
| (PJ-763MFi のみ) | Bluetooth ボタン(❷)を 5 秒間押します。 |
| | 無効設定時は Bluetooth 表示ランプ(❷)が消灯し、電源オフされます。 |
| | 有効設定時は一回 Bluetooth 表示ランプ(♀)が点滅した後、電源オフになります。 |
| | ダメモ |
| | プリンター設定ツールで設定することもできます。 |

ネットワーク経由で印刷できない インストール完了後、ネットワーク上で本機が見つからない

| 内容 | 原因または解決方法 |
|-------------------------------|--|
| セキュリティーソフトウェアを使用 している | 「セキュリティーソフトウェアの問題」(147 ページ) をご覧ください。 |
| 本機に使用可能な IP アドレスが割 | ■ IP アドレスとサブネットマスクを確認してください。 |
| り当てられていない | ご使用のコンピューターと本機のIPアドレスおよびサブネットマスクがすべて正しく、また同じネットワーク上にあることを確認してください。 |
| | IP アドレスとサブネットマスクを確認する方法の詳細については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。 |
| | ■ プリンター設定ツールを使用して、IP アドレス、サブネットマスク、およびその他のネットワーク設定を確認してください。 |
| | 「プリンター設定を変更する」(46ページ)をご覧ください。 |
| 前回の印刷ジョブが失敗した | ■ 失敗した印刷ジョブがまだコンピューターの印刷キューに残っている場合、削除してください。 |
| | Windows 7 の場合 |
| | ②、[デバイスとプリンター]、[プリンターと FAX] からプリンターを 選択します。プリンターのアイコンをダブルクリックし、[プリンター] メニューで[すべてのドキュメントの取り消し]を選択します。 |
| 本機がネットワークに正しく接続さ | PJ-773 の場合、本機で Wi-Fi 表示ランプを確認してください。 |
| れていない | - : ネットワークは正しく接続されています。 |
| | (3 秒に 1 回点滅): ネットワークは正しく接続されていません。Wi-Fi 設定を構成し直す必要があります。 |
| 上記のすべての項目を確認し、試み たが、印刷されない | プリンタードライバーとソフトウェアをアンインストールし、再インストー ルしてください。 |

セキュリティーソフトウェアの問題

| 内容 | 原因または解決方法 | |
|---|---|--|
| 標準インストール中、BRAdmin Light のインストール中、または印刷時にセキュリティー警告ダイアログボックスが表示された場合にアクセスを許可するよう選択していない | セキュリティー警告ダイアログボックスが表示されたときにアクセスを許可するよう選択していない場合、セキュリティーソフトウェアのファイアウォール機能がアクセスをブロックしている可能性があります。セキュリティーソフトウェアによっては、セキュリティー警告ダイアログボックスを表示しないでアクセスをブロックすることもあります。アクセスを許可するには、セキュリティーソフトウェアのマニュアルをご覧になるか、メーカーにお問い合わせください。 | |
| Brother ネットワーク機能に必要なポート番号が正しくない | Brother ネットワーク機能は、次のポート番号を使用しています。 ■ BRAdmin Light → ポート番号 161/ プロトコル UDP | |
| | ポートの開き方の詳細については、セキュリティーソフトウェアのマ ニュアルをご覧になるか、メーカーにお問い合わせください。 | |

ネットワーク機器の操作を確認する

| 内容 | 原因または解決方法 |
|--|---|
| 本機と Wi-Fi アクセスポイント / ルーターがオンになっていない | 140 ページのすべての作業を実施したことを確認してください。 |
| IP アドレスなどの本機のネットワーク設定がわからない | プリンター設定ツールを確認してください(「プリンター設定を変更する」 (46 ページ) をご覧ください)。 |
| 本機がネットワークに正しく接続さ | PJ-773 の場合、本機で Wi-Fi 表示ランプを確認してください。 |
| れていない | - : ネットワークは正しく接続されています。 |
| | (3 秒に 1 回点滅): ネットワークは正しく接続されていません。Wi-Fi 設定を構成し直す必要があります。 |

15 サポートされるプロトコルとセキュリティ 機能

インターフェイ 無線 LAN IEEE 802.11b/g/n (インフラストラクチャモード/アドホックモード) IEEE802.11g/n (Wireless Direct モード) ARP, RARP, BOOTP, DHCP, APIPA (Auto IP), mDNS, WINS, ネットワーク プロトコル NetBIOS name resolution, DNS Resolver, LPR/LPD, Custom Raw (共通) (IPv4) Port/Port9100, FTP Server, TFTP client and server, SNTP client, ICMP, LLMNR responder, SNMPv1/v2c NDP, RA, DNS Resolver, LPR/LPD, mDNS, Custom Raw プロトコル Port/Port9100, FTP Server, SNMPv1, TFTP client and server, ICMP, (IPv6) LLMNR responder, SNMPv1/v2c WEP 64/128 bit, WPA/WPA2-PSK, LEAP, EAP-FAST, PEAP, ネットワーク 無線 LAN EAP-TTLS, EAP-TLS (セキュリティ)

16 ネットワーク用語および情報

ネットワーク接続およびプロトコルの種類

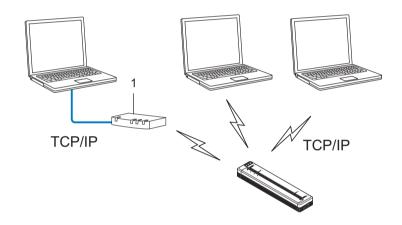
一般的なネットワーク構築および共通用語に加え、ブラザープリンターの高度なネットワーク機能について基本情報を提供します。

サポートされるプロトコルとネットワーク機能は、使用するモデルによって異なります。

ネットワーク接続方法について

TCP/IP を使用したピアツーピア印刷

ピアツーピア接続では、各コンピューターがお使いのプリンターと直接データを送受信します。ファイル の送受信を操作するサーバーやプリントサーバーなどは必要ありません。

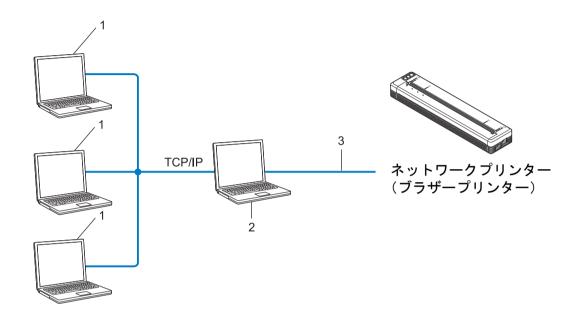


1 ルーター

- ■コンピューター 2、3 台程度の小規模なネットワーク環境では、ネットワーク共有印刷よりも簡単に設定できるピアツーピア印刷をお勧めします。「ネットワーク共有印刷」(150ページ)をご覧ください。
- 各コンピューターに TCP/IP プロトコルの設定を行います。
- お使いのプリンターにも IP アドレスを設定する必要があります。
- ■ルーターをご使用の場合は、コンピューターとプリンターにゲートウェイアドレスの設定が必要です。

ネットワーク共有印刷

ネットワーク共有環境では、各コンピューターは中央制御されたコンピューターを介してデータを送信します。この種類のコンピューターは、通常「サーバー」または「プリントサーバー」と呼ばれます。すべての印刷ジョブの印刷を管理します。



- 1 クライアントコンピューター
- 2 「サーバー」または「プリントサーバー」とも言われます。
- 3 TCP/IP または USB
- ■大規模なネットワークには、ネットワーク共有型の印刷環境を推奨します。
- ■「サーバー」または「プリントサーバー」は TCP/IP 印刷プロトコルを使用する必要があります。
- サーバーまたはプリントサーバーに USB を経由して接続する場合以外は、お使いのプリンターに適切な IP アドレスを設定する必要があります。

ネットワークの設定について

IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイについて

ネットワーク型 TCP/IP 環境でプリンターを使用するには、IP アドレスとサブネットマスクを設定する必要があります。プリントサーバーに割り当てる IP アドレスは、ホストコンピューターと同じ論理ネットワーク上にあることが必要です。同じ論理ネットワークにない場合は、サブネットマスクおよびゲートウェイアドレスを正しく設定する必要があります。

IP アドレスとは

IP アドレスとは、ネットワークに接続している各機器の住所に当たるものです。IP アドレスは、 $0 \sim 254$ までの数字を「.(ピリオド)」で 4 つに区切って「192.168.1.3」のように表現します。

- ■例)ローカルネットワークでは、通常は最後の下線部の数字(ホストアドレス部)を変更します。
 - 192.168.1.**1**
 - 192.168.1.**2**
 - 192.168.1.3

IP アドレスをプリントサーバーに割り当てる方法

ネットワークに DHCP/BOOTP/RARP サーバーがある場合は、プリントサーバーはそのサーバーから自動的に IP アドレスを取得します。



小規模なネットワークでは、DHCP サーバーはルーターも兼ねる場合もあります。

DHCP/BOOTP/RARP サーバーがない場合は、Automatic Private IP Addressing(APIPA)プロトコルが 169.254.0.1 から 169.254.254.254 までの範囲で IP アドレスを自動的に割り当てます。サブネットマスクは自動的に 255.255.0.0 に設定され、ゲートウェイアドレスは 0.0.0.0 に設定されます。

デフォルトでは、APIPA が有効になっています。APIPA プロトコルを無効にする場合は、BRAdmin Light またはウェブブラウザーを使用して無効化できます。

サブネットマスクとは

サブネットマスクはネットワーク通信を制限します。

■ 例) コンピューター 1 はコンピューター 2 と通信できます。

・コンピューター1

IP アドレス: 192.168.1.2

サブネットマスク: 255.255.255.0

・コンピューター2

IP アドレス: 192.168.1.3

サブネットマスク: 255.255.255.0

サブネットマスクに 0 が含まれている場合、アドレスのその部分に関しては、通信する機器を制限しないことを意味します。上記の例では、192.168.1.x. (x は $0 \sim 254$ の数字)の IP アドレスが割り当てられたすべての機器と通信できることを表しています。

ゲートウェイ (ルーター) とは

ゲートウェイは、他のネットワークへの入口として動作し、ネットワークを介して伝送されたデータを正確な宛先に送信するネットワークポイントです。ルーターはゲートウェイに到着したデータの宛先を識別します。宛先が外部ネットワークにある場合、ルーターはデータを外部ネットワークに伝送します。ネットワークが他のネットワークと通信する場合、ゲートウェイIPアドレスを設定する必要があります。ゲートウェイIPアドレスが不明な場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

無線ネットワークの用語と概念

セキュリティ用語

認証と暗号化

ほとんどの無線ネットワークはある種のセキュリティ設定を使用しています。これらのセキュリティ設定は認証(装置が自らをネットワークに特定する方法)と暗号化(データがネットワークで伝送されたとき暗号化する方法)を定義します。無線プリンターを構成する場合、これらのオプションを正しく指定しないと、無線ネットワークに接続できなくなります。そのため、これらのオプションを構成する場合は注意が必要です。

個人無線ネットワーク用の認証と暗号化の方式

個人無線ネットワークは、たとえば、自宅で IEEE 802.1x をサポートしない無線ネットワークでプリンターを使用する小規模なネットワークです。

IEEE 802.1x をサポートする無線ネットワークでプリンターを使用する場合は、「エンタープライズ(無線ネットワーク)モードでの認証方式と暗号化について」(155 ページ)をご覧ください。

認証方式

■オープンシステム

無線装置は認証なしにネットワークにアクセスできます。

■共有キー

無線ネットワークにアクセスするすべての装置が、既定の未公開キーを共有しています。 ブラザー無線プリンターは WEP キーを既定キーとして使用します。

■ WPA-PSK

Wi-Fi Protected Access Pre-shared キー(WPA-PSK)を有効にします。、WPA-PSK は、WPA-PSK 用の TKIP を使用して無線プリンターをアクセスポイントに関連付けることができます。

■ WPA2-PSK

Wi-Fi Protected Access Pre-shared キー(WPA2-PSK)を有効にします。WPA2-PSK は、WPA2-PSK (WPA-Personal) 用の AES を使用して無線プリンターをアクセスポイントに関連付けることができます。

■ WPA/WPA2-PSK

Wireless Protected Access Pre-shared キー(WPA-PSK/WPA2-PSK)を有効にします。
WPA-PSK/WPA2-PSK は、WPA-PSK 用の TKIP または WPA-PSK および WPA2-PSK
(WPA-Personal) 用の AES を使用して、無線プリンターをアクセスポイントに関連付けることができます。

暗号化方式

■なし

暗号化方式は使用しません。

■ WEP

WEP(Wired Equivalent Privacy)を使用すると、データをセキュアキーで送受信します。

■ TKIP

TKIP(Temporal Key Integrity Protocol)はパケットごとにキーミキシング、メッセージ完全性チェック、およびリキーイング機構を提供します。

AES

Advanced Encryption Standard(AES)は、対称キー暗号化を使用して強力なデータ保護を提供します。

[接続モード]を[アドホック]に設定する場合

| 認証方式 | 暗号化方式 |
|----------|-------|
| オープンシステム | なし |
| | WEP |

[接続モード]を[インフラストラクチャ]に設定する場合

| 認証方式 | 暗号化方式 |
|--------------|-------|
| オープンシステム | なし |
| | WEP |
| 共有キー認証 | WEP |
| WPA-PSK | TKIP |
| WPA2-PSK | AES |
| WPA/WPA2-PSK | TKIP |
| | AES |

ネットワークキー

■ オープンシステム /WEP との共有キー

このキーは 64 ビットまたは 128 ビットの値で、ASCII または 16 進形式で入力する必要があります。

• 64 (40) ビット ASCII:

「WSLAN」など5文字のテキスト文字を使用します(大文字と小文字を区別します。)

• 64(40) ビット 16進数:

「71f2234aba」など、10 桁の 16 進数データを使用します。

• 128 (104) ビット ASCII:

「Wirelesscomms」など 13 文字のテキスト文字を使用します(大文字と小文字を区別します。)

・128(104) ビット16進数:

「71f2234ab56cd709e5412aa2ba」など、26 桁の 16 進数データを使用します。

■ WPA-PSK/WPA2-PSK と TKIP または AES、AES による WPA2

長さが8文字以上63文字までのPre-Shared Key(PSK)を使用します。

エンタープライズ(無線ネットワーク)モードでの認証方式と暗号化について

エンタープライズモードとは、例えば、大規模な企業などの大規模な無線 LAN で、IEEE802.1x 認証方式をサポートしているモードです。IEEE802.1x 認証方式をサポートしている無線ネットワークで本機を使用する場合は、次の認証方式と暗号化方式を使用することができます。

認証方式

■ LEAP (無線ネットワーク用)

Cisco LEAP(Light Extensible Authentication Protocol)は Cisco Systems 社が開発しました。認証に ユーザー ID とパスワードを使用します。

■ EAP-FAST

EAP-FAST(Extensible Authentication Protocol-Flexible Authentication via Secured Tunnel)は Cisco Systems 社が開発しました。認証にユーザー ID とパスワード、および対称キーアルゴリズムを使用して、トンネル型の認証処理を実行します。

ブラザープリンターは次の内部認証方式をサポートします。

- EAP-FAST/NONE
- EAP-FAST/MS-CHAPv2
- EAP-FAST/GTC

■ PEAP

PEAP(Protected Extensible Authentication Protocol)は、Microsoft Corporation、Cisco Systems と RSA Security が開発しました。PEAP は、ユーザー ID とパスワードを送信するためにクライアントと 認証サーバー間に、暗号化した SSL(Secure Sockets Layer)/TLS(Transport Layer Security)トンネルを作成します。PEAP はサーバーとクライアント間に相互認証を提供します。

ブラザープリンターは次の内部認証方式をサポートします。

- PEAP/MS-CHAPv2
- PEAP/GTC

■ EAP-TTLS

EAP-TTLS(Extensible Authentication Protocol Tunnelled Transport Layer Security)は Funk Software と Certicom が開発しました。EAP-TTLS は、ユーザー ID とパスワードを送信するために、クライアントと認証サーバー間に PEAP と同様の暗号化 SSL トンネルを作成します。EAP-TTLS はサーバーとクライアント間に相互認証を提供します。

ブラザープリンターは次の内部認証方式をサポートします。

- EAP-TTLS/CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAPv2
- EAP-TTLS/PAP

■ EAP-TLS

EAP-TLS(Extensible Authentication Protocol Transport Layer Security)では、クライアントと認証サーバーの両方でデジタル証明書の認証が必要です。

暗号化方式

■ TKIP

TKIP(Temporal Key Integrity Protocol)はパケットごとにキーミキシング、メッセージ完全性チェック、リキーイング機構を提供します。

AES

Advanced Encryption Standard(AES)は、対称キー暗号化を使用して強力なデータ保護を提供します。

■ CKIP

Cisco Systems 社の LEAP 用のオリジナル Key Integrity Protocol

[接続モード]を[インフラストラクチャ]に設定する場合

| 認証方式 | 暗号化方式 |
|--------------------|-------|
| LEAP | CKIP |
| EAP-FAST/NONE | TKIP |
| | AES |
| EAP-FAST/MS-CHAPv2 | TKIP |
| | AES |
| EAP-FAST/GTC | TKIP |
| | AES |
| PEAP/MS-CHAPv2 | TKIP |
| | AES |
| PEAP/GTC | TKIP |
| | AES |
| EAP-TTLS/CHAP | TKIP |
| | AES |
| EAP-TTLS/MS-CHAP | TKIP |
| | AES |
| EAP-TTLS/MS-CHAPv2 | TKIP |
| | AES |
| EAP-TTLS/PAP | TKIP |
| | AES |
| EAP-TLS | TKIP |
| | AES |

ユーザー ID およびパスワード

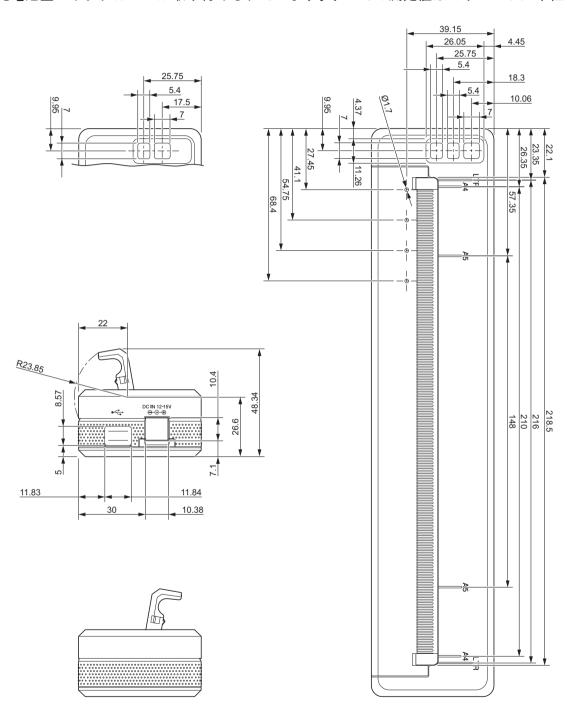
次のセキュリティ方式は長さが 64 文字以下のユーザー ID と 32 文字以下のパスワードをサポートします。

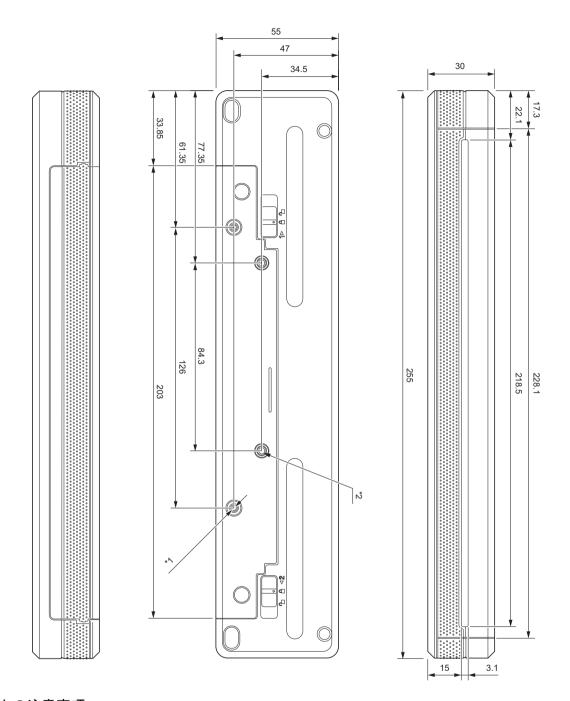
- LEAP
- EAP-FAST
- PEAP
- EAP-TTLS
- EAP-TLS(ユーザー ID 用)

17

製品の外形寸法

図では、充電池型コネクタカバーが取り付けられています。すべての測定値はミリメートル単位です。





取り付け上の注意事項

- *1 まず、充電池型コネクタカバーを本機に固定します。
- *2 充電池型コネクタカバーを希望の面に固定します。

当社試験条件

保証値ではありません。固定される場合は、お客様にて十分に評価をした上でお使い下さい。

- *1 サイズ: M2.6 タッピンネジを使用、ネジ穴の深さ: 6mm、ネジ締め付けトルク: 2.2kgfcm 、材質: 鋼。
- *2 サイズ: M2.6 ネジを使用、ネジ穴の深さ:6mm、ネジ締め付けトルク:3.5kgfcm、材質:鋼。 戻り止め剤をコーティングしたバインドネジは、ネジの緩み止めに効果的です。
- 取り付け板

厚み:2mm、材質:鉄

